



GoToMyPC
Corporate 管理者ガイド
2014年10月12日



<http://support.citrixonline.com>

目次

はじめに.....	1
管理センターの概要	1
管理センターへのログオン	2
インストールおよび機能アクセスについての注意事項.....	3
Macの機能.....	3
システム要件.....	4
GoToMyPCを実行するためのシステム要件	4
GoToMyPCを使用するために必要な設備.....	6
RADIUSの統合の概要	6
GoToMyPCの役立つ用語.....	7
成功のヒント.....	9
グループ化の概要.....	10
グループおよびサブグループの追加.....	11
グループ名およびサブグループ名の変更	13
グループまたはサブグループの状態の変更.....	13
グループおよびサブグループ設定の構成	14
マネージャー	14
PC数の制限	14
機能.....	15
アカウントパスワード.....	16
ホストのアクセスコード	17
拡張認証	18
アクセス時間	19
ホストおよびクライアントの承認.....	19
2段階認証	20
マネージャーの管理	25
[マネージャーの管理] ページ.....	25
マネージャーの新規登録.....	27
マネージャーのアカウントの表示	29
マネージャーのアカウント状態の変更	30
グループマネージャー設定	32

ユーザーの管理	33
[ユーザーの管理] ページ	33
ユーザーの新規登録	35
管理者からのお知らせ	37
ホストインストーラーの使用	38
GoToMyPC Corporateユーザーアカウントの作成	41
ユーザーのアカウントの表示	41
ユーザーのアカウントのロック解除.....	42
ユーザーのアカウント状態の変更	43
新しいグループまたはサブグループへのユーザーの移動.....	45
ユーザー設定の構成	46
機能.....	46
拡張認証	48
共有アクセス	48
ホストおよびクライアントPCの承認	49
PCの管理	50
ユーザーのPCの詳細の表示.....	50
共有アクセス.....	51
ユーザーのPCのロック解除または削除.....	51
クライアント承認.....	52
ホストPCまたはクライアントコンピューターの承認	52
GoToMyPC Corporateユーザーに対するクライアントの承認	53
アクティブな接続	55
アクティブな接続の表示.....	55
アクティブな接続の終了.....	56
レポートの生成	57
GoToMyPC Corporateアカウントレポートを生成する場合	57
GoToMyPC Proアカウントレポートを生成する場合	58
Windows 7またはWindows Vista、およびInternet Explorer 7でのレポートの生成 ...	59
月次レポート.....	63
アクセス状況の詳細レポート	65
レポートフィールドの定義	65
アクセス状況のスナップショットレポート.....	66

認証イベント履歴レポート	67
接続レポート	68
有効なホストコンピューターレポート	69
機能構成レポート	70
ホスト履歴レポート	71
アクセス時間レポート	71
最終ログオンレポート	71
マネージャー作業状況レポート	72
共有アクセスレポート	73
ユーザーアクセス状況レポート	74
ユーザー変更レポート	75
ユーザーインベントリレポート	75
アカウントの管理	76
[アカウントの管理] ページへのアクセス	76
アカウント情報の編集	77
アカウントへのコンピューターの追加	78
アカウントへのPCの追加に関するよくある質問と答え	79
アクセス状況ログ	81
単一のホストPCの共有アクセス	82
単一のホストPCの複数のユーザーとの共有	82
複数のホストPCの単一ユーザーとの共有	83
共有PCからのユーザーの取り消し	84
共有PCの所有者の変更	85
共有ユーザーのアクセスコード	85
共有アクセスに関するよくある質問と答え	86
Wake-on-LANのセットアップ	87
Wake-on-LANのコンポーネント	87
しくみ	87
システム要件	88
WOL機能の要件	89
Wake-on-LANの有効化	89
グループまたは会社に対してWOLを有効にする（企業内管理者のみ）	89
コンピューターでWOLを有効にする（WindowsおよびMac）	91

Wake-on-LANのセットアップ	93
WOLサーバーをセットアップする（Windowsのみ）	93
GoToMyPCホストのセットアップ（WindowsおよびMac）	95
Wake-on-LANの使用	95
GoToMyPC CorporateでのRADIUSの構成	96
システム要件	96
しくみ	97
GoToMyPC CorporateでのRADIUSの構成	98
署名プロトコルの構成	104
署名プロトコルのアクティブ化	104
AMS（Authorization Management Service）例外	106
AMS例外の作成	106
AMS例外の変更または削除	107
アプリケーションプログラミングインターフェイス	108
Administrator API	108
Reporting API	108
Windows 7およびWindows VistaでのCtrl+Alt+Delの送信	109
GoToMyPCからWindows VistaへのCtrl+Alt+Delの送信の有効化	109
ドメイングループポリシーまたはローカルグループポリシーの構成	109
ソフトウェアSASのVistaグループポリシーの変更	111

はじめに

GoToMyPC Corporateを選択していただき、ありがとうございます。GoToMyPC Corporateは市場をリードするリモートアクセスサービスであり、最も簡単で、最も信頼性が高く、最もコスト効率の良い、セキュアなアクセスをデスクトップコンピューターに提供します。GoToMyPC Corporate管理者として、あなたはGoToMyPC Corporateユーザーをセットアップし、管理する役割を担います。管理センターは、効率的で使いやすく、ユーザーのセットアップ、ユーザーアカウントの管理、ユーザーアクセス状況のレポート、および会社のGoToMyPC Corporateアカウントの維持に役立ちます。

管理センターの概要

このヘルプにはGoToMyPC ProとGoToMyPC Corporateの両方に関する情報が含まれています。そのため、お客様のプランに該当しない内容が含まれている場合があります。ご希望の機能について詳しくは、GoToMyPCの販売元にアップグレードについて問い合わせてください。

管理センターはいくつかのセクションに分かれています。各セクションは特定のアカウント管理機能に応じて構成されています。セクションは次のとおりです。

GoToMyPC Corporate管理センターは、以下の8つのセクションで構成されています。

- **グループの管理**：このセクションでは、ユーザーグループおよびサブグループを作成したり、GoToMyPC Corporate機能へのアクセスやセキュリティレベルをグループまたはサブグループごとに設定したりできます。
- **マネージャーの管理**：このセクションでは、トップレベルの管理者が、グループマネージャーの検索および管理、機能アクセスの制御、グループマネージャーの新規登録を行うことができます。
- **ユーザーの管理**：個々のユーザーの検索および管理、特定の機能および設定に対するユーザーアクセスの個人レベルでの制御、ユーザーの新規登録、および管理者のお知らせの作成を実行します。
- **ユーザーの新規登録**：ユーザーの新規登録または検索、およびアクセスの制御を行います。
- **PCの管理**：コンピューターの検索とMacやPCの詳細の表示、コンピューターの追加または削除、特定のホストまたはクライアントコンピューターに対するアクセス承認の制御を行うことができます。
- **アクティブな接続**：この機能を使用すると、現在オンラインのユーザーを表示し、不審なセッションを終了させることができます。
- **レポートの生成**：アクセス状況を管理するためのさまざまな使用状況レポートを作成および表示することができます。
- **アカウントの管理**：会社のアカウント情報を表示および編集する機能を提供します。

注：管理センターは、会社のGoToMyPC Corporateアカウントを管理するためのものです。ユーザーのコンピューターを表示したり制御したりすることはできません。

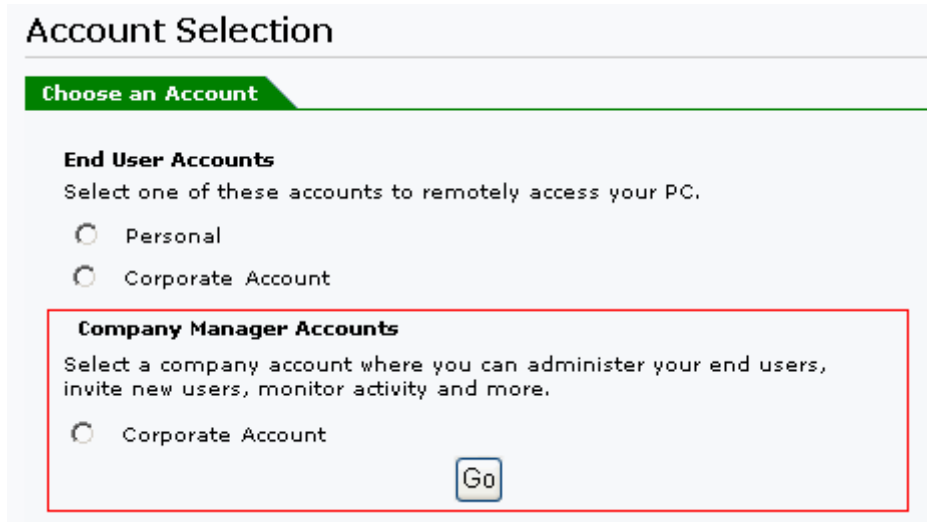
管理センターへのログイン

管理センターにアクセスするには、サイトにログインする必要があります。

GoToMyPC管理センターにログインするには

1. インターネットブラウザを開き、www.gotomypc.comにアクセスします。
2. メールアドレスとアカウントパスワードを入力し、**【ログイン】**をクリックします。
3. **【アカウントの選択】** ページの **【マネージャーアカウント】** で、管理者アカウントを選択し、**【実行】** をクリックします。

注：アカウントの可用性、数、および名前は、アカウントに応じて異なります。



Account Selection

Choose an Account

End User Accounts
Select one of these accounts to remotely access your PC.

☐ Personal

☐ Corporate Account

Company Manager Accounts
Select a company account where you can administer your end users, invite new users, monitor activity and more.

☐ Corporate Account

Go

注：管理センターにアクセスするには、GoToMyPC

Corporateのアカウントマネージャーからアクティブ化のメールを受け取っている必要があります。

このメールには、個人用にカスタマイズされた管理センターのアクティブ化リンクが含まれています。また、管理センター用のパスワードを作成済みである必要があります。まだ作成していない場合は、アカウントマネージャーから送信されたアクティブ化メールを使用して管理センター用のパスワードを作成します。

インストールおよび機能アクセスについての注意事項

GoToMyPC Corporateの展開および管理においては、以下の点を考慮してください。

- オペレーティングシステムの制約により、GoToMyPC Corporateでは、管理者権限でサービスをホストPCにインストールする必要があります。GoToMyPC Corporateユーザーに、支援が必要な場合は管理者に問い合わせるよう指示するメッセージが表示されます。
- オペレーティングシステムのさまざまな制約およびハードウェアの要件により、一部のコンピューターでは特定のGoToMyPC Corporate機能が動作しない場合があります。ユーザーのホストPCで機能が動作するかどうかを判断するには、ユーザーガイドの機能についての注意事項を参照してください。
- GoToMyPC Corporateのトップレベルの管理者として、機能へのアクセスを制限したり、一部の機能を使用するように要求したりできます。ユーザーおよびグループマネージャーに、機能アクセスや使用に関する質問がある場合は管理者に問い合わせるよう指示するメッセージが表示されます。
- GoToMyPCグループマネージャーは、トップレベルの管理者が許可した範囲で機能へのアクセスを制限したり、機能の使用を要求したりできます。そのため、このガイドで概説する機能の中には、トップレベルの管理者のみが使用できるものがあります。
- 使用できる機能は、購入したプランの種類によって異なります。



Macの機能

GoToMyPCユーザーは、MacとPCの両方のホストにアクセスできるようになりました。MacプラットフォームではGoToMyPCの動作が大きく異なる機能の説明については、このアイコンが付いています。Macでの機能と既知の問題について詳しくは、[GoToMyPCユーザーヘルプ](#)を参照してください。

GoToMyPC for Mac – Differences in Accessing a Mac Versus a PC		
	Mac	PC
Unlimited Remote Access to Your Mac or PC	✓	✓
End-to-End 128-Bit AES Encryption	✓	✓
User Authentication	✓	✓
One-Time Passwords		✓
Inactivity Timeout	✓	✓
Keyboard Locking & Screen Blanking		✓
Cut, Copy and Paste	✓	✓
File Transfer & File Sync		✓
Guest Invite		✓
Individual Usage Reports	✓	✓
Remote Printing		✓
Sound		✓
Alias/Desktop Shortcut	✓	✓
Multi-Monitor Support	✓	✓
24/7 U.S.-based Global Customer Support	✓	✓

システム要件

メール、ファイル、ネットワークリソースにリモートアクセスするための要件について説明します。

GoToMyPCの最新バージョンをダウンロードする前に、最小システム要件を満たしており、必要な設備があることを確認してください。

GoToMyPCを実行するためのシステム要件

Windows	
オペレーティングシステム	Windows XP
	Windows Vista
	Windows 7
	Windows 8
サーバー	Windows Server 2003
	Windows Server 2008
プロセッサ	2.4GHz以上
RAM	2GB以上
インターネット	DSL以上
帯域幅	700Kbps以上
Webブラウザ	Internet Explorer® 7.0以降
	Mozilla® Firefox® 3.0以降
	Google Chrome™ 5.0以降
追加ソフトウェア	JavaScript™

	Java™ 1.6以降を推奨（必須ではありません）
--	---------------------------

Mac	
オペレーティングシステム	Mac OS® X 10.6（Snow Leopard®）
	Mac OS® X 10.7（Lion®）
	Mac OS® X 10.8（Mountain Lion®）
	Mac OS® X 10.9（Mavericks®）
プロセッサ	2.4GHz Intelプロセッサ（Core 2 Duo）
RAM	1GB
インターネット	DSL以上
帯域幅	700Kbps以上
Webブラウザ	Safari™ 3.0以降
	Mozilla® Firefox® 3.0以降
	Google Chrome™ 5.0以降
追加ソフトウェア	JavaScript™
	Java™対応ブラウザ

iOS	
デバイス	iPad® 1以降
	iPhone® 3GS以降
	iPod® Touch（第3世代）以降
オペレーティングシステム	iOS 4.2以降
インターネット	常時接続のインターネット接続。Wi-Fiを推奨
追加ソフトウェア	App Storeから入手できる無料のGoToMyPCアプリ

Android	
デバイス	Android携帯電話またはタブレット
オペレーティングシステム	Android 2.3.3以降
プロセッサ	1Ghz CPU以上を推奨
インターネット	Wi-Fiまたは4G/3Gの携帯電話回線接続
追加ソフトウェア	ホストコンピュータでGoToMyPCのホストソフトウェア Version 7.0以降を実行する必要があります。
	無料のGoToMyPC App for Android Version 1.0以降

GoToMyPCを使用するために必要な設備

GoToMyPCの使用を開始するために必要な設備は以下のとおりです。

- WindowsまたはMacコンピューター
- インターネット接続（ブロードバンドが最適です）

注：GoToMyPCはPocketViewをサポートしなくなりました。

RADIUSの統合の概要

ここでは、RADIUSの統合について学びます。

- RADIUS統合はアドオンアイテムで、GoToMyPC Corporateを購入した場合にのみ利用できます。
- GoToMyPC Corporateの管理者は、管理センターの認証設定のセクションで認証ポリシーを設定し、RADIUSを要求します。
- RADIUSを使用すると、参加している各ユーザーのホストPCをそのホストPC自体から、または管理センターからリモートで構成できます。RADIUSサーバーの名前またはIPアドレス、ユーザー名、およびホストRADIUS暗号キーがセットアップ時に必要です。
- GoToMyPCでホストPCに接続しようとする、ユーザーはSecurIDパスコード（またはその他のRADIUS資格情報）を求められます。このコードは、GoToMyPC CorporateホストPCに安全に転送されます。
- ホストPCがRADIUSサーバーと通信し、パスコードの検証とセッションに対するユーザー認証を行います。
- GoToMyPC Corporateは、業界で認められている2要素認証方法のサードパーティプロバイダーとしてRSA SecurIDを公式にサポートしています。その他のサードパーティプロバイダーも統合できる可能性はありますが、テストは実施されていません。

RADIUSの統合について詳しくは、「[GoToMyPC CorporateでのRADIUSの構成](#)」を参照してください。

GoToMyPCの役立つ用語

GoToMyPCの役立つ用語について説明します。

アクセスコード -

アクセスコードは、各ホストMacまたはPCにセットアップする固有のパスワードです。ホストコンピューターにリモートログオンするたびに、このアクセスコードを使用します。

アカウントパスワード - アカウントパスワードは、GoToMyPC Webサイトにログオンするときに使用するパスワードです。

クライアントコンピューター -

クライアントコンピューターとは、ホストのMacまたはPCにアクセスするために使用するコンピューターです。WindowsやJava対応のブラウザを備えインターネットに接続していれば、世界中のどこにいても（空港のキオスク、インターネットカフェ、ホテル、図書館など）、あらゆるコンピューターをクライアントにすることができます。

コンピューターのニックネーム - コンピューターのニックネームとは、GoToMyPC Corporateソフトウェアのインストール時にホストMacまたはPCに割り当てる名前です。ニックネームを使用すると、リモートアクセス用にセットアップされたコンピューターを簡単に識別できます。

グループマネージャー -

グループマネージャーは、トップレベルのマネージャーによって指名される第2層のマネージャーで、割り当てられたグループおよび/またはサブグループを組織内のGoToMyPCを使用して管理します。作成できるグループマネージャーの数に制限はありません。

ホスト -

ホストとは、遠隔地からのアクセスの対象となるMacまたはPCです。このホストのMacまたはPCに、GoToMyPCソフトウェアをインストールします。ホストコンピューターは、固有の特定のコンピューターです。

ホストイメージ -

ホストイメージとは、ビューアーウィンドウに表示されるホストのMacまたはPCのデスクトップの画像です。

ワンタイムパスワード -

ワンタイムパスワードはユーザーのセキュリティをさらに強化します。この機能は、キーボードスニフアーやキーストロークロガーソフトウェアの排除に役立ちます。この機能を必須にする場合、ユーザーはワンタイムパスワードの一覧を生成して、ホストに接続するたびにアクセスコードの後でワンタイムパスワードを入力する必要があります。

RADIUS -

RADIUSは、ユーザーが知っているもの（パスワードまたはPIN）とユーザーが持っているもの（認証子）に基づく2要素認証の方法で、より堅牢なユーザー認証を提供します。

セッション - セッションとは、ホストコンピューターにリモート接続している時間を指します。

署名プロトコル -

承認されていないGoToMyPC接続のネットワーク境界での監視および終了を有効にします。この機能を有効にすると、GoToMyPCの送信ポーリング要求に会社IDが含まれるようになり、会社IDを含まない未承認のGoToMyPCアカウントを簡単に識別できるようになります。また、必要に応じて、そのようなアカウントの使用を簡単に停止できます。

システムトレイアイコン -

システムトレイアイコンはPC上のGoToMyPCサービスの状態を示すと共に、GoToMyPCの基本設定と設定オプションへのアクセスに使用されます。システムの基本設定にアクセスするには、システムトレイアイコンを右クリックして「基本設定」を選択します。システムトレイは、Windows PCの右下の時計の横にあります。

アイコン	状態
	GoToMyPCホストPCは実行しており、使用可能です。
	GoToMyPCホストPCの使用を開始する前に、承認が必要です。
	GoToMyPCホストPCは実行していますが、接続が中断されました。
	GoToMyPCホストPCはアクセスされており、セッション中です。
	GoToMyPCホストPCで、セッション中の画面の非表示が有効になっています。

トップレベルの管理者 -

トップレベルの管理者はプラン管理者であり、組織のGoToMyPCアカウントのすべての管理機能を最優先で制御できます。作成できるトップレベルの管理者の数に制限はありません。

ビューアー -

ビューアーは、クライアントコンピューター上にホストのデスクトップを表示するウィンドウです。ビューアーウィンドウにはタイトルとメニューバーがあります。

Windows名 -

Windows名とコンピューターのニックネームを使用して、自分のコンピューターを識別できます。

成功のヒント

GoToMyPC管理センターを効率的に使用方法についての役立つアドバイスを確認します。

- 管理センターのユーザー名およびパスワードを安全に保ちます。
- ユーザーにコンピューターのアクセスコードとは異なるアカウントパスワードを作成するように促します。
- パスワードを定期的に変更し、アカウントをほかのユーザーと共有しないことで、パスワードのセキュリティを維持するようユーザーに促します。
- ユーザーがほかのユーザーにコンピューターへのアクセスを許可する場合は、ゲストの招待機能を使用する必要があります。この機能は、システムトレイアイコンからアクセスでき、ユーザーのコンピューターへの招待につき1回のアクセスを提供します。アクセス権を付与する場合は、ユーザーはすべての特権を付与するか、表示のみの特権を付与するかを決定できます。
- 複数のコンピューターを管理するためにGoToMyPC Corporateを使用する場合は、各コンピューターを異なるパスワードとコンピューターアクセスコードで登録してください。これらのパスワードおよびコンピューターアクセスコードはほかのユーザーと共有しないでください。
- 内部セキュリティを確保するために、Windows XP Professional、およびVistaを実行しているユーザーがコンピューターからログオフしても、GoToMyPC Corporateは続行されます。これらのユーザーは、GoToMyPC Corporateの[ツール]メニューの[Ctrl+Alt+Delを送信]メニューコマンドを使って、自分のワークステーションのロックをリモートから解除できます。Windows XP Homeを実行しているユーザーは、スクリーンセーバーパスワードを使用してコンピューターを保護する一方で、GoToMyPC Corporateサーバーとの接続を維持できます。
- ユーザーは管理者の支援がなくても追加のコンピューターを自分のアカウントに（プランに指定されている上限まで）追加できます。ユーザーが登録するコンピューターの数制限する場合は、その制限についてユーザーと話し合う必要があります。最初の招待メールで内部ポリシーを簡単に説明することをお勧めします。ただし、企業アカウントでの登録台数がプランの上限に達している場合は、ユーザーアカウントへのコンピューターの追加について、管理者に連絡するよう求める自動メールがユーザーに送信されます。
- ユーザーがGoToMyPC Corporateのバージョンを更新するには、システムトレイのアイコンを右クリックし、[更新をチェック]を選択します。
- 管理センターのパスワードを忘れた場合は、ログインページの[パスワードをお忘れですか?]リンクをクリックすると、新しいパスワードを作成できます。パスワードを変更するWebページにアクセスするためのリンクが記載されたメールが送信されます。セキュリティを維持するため、新しいパスワードはメールで送信されません。

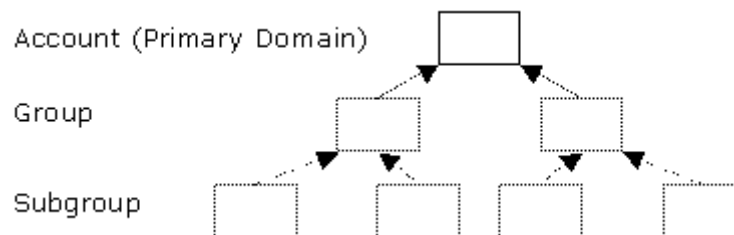
グループ化の概要

「グループの管理」では、部署や業務、またはニーズに最も適したほかのカテゴリによってユーザーを編成できます。

グループの管理機能では、アカウント（プライマリドメイン）、グループ、およびサブグループの3つのレベルのグループを作成できます。アカウントは1つしか持てませんが、グループやサブグループは数の制限なく作成できます。ユーザーはアカウントに所属することも、グループまたはサブグループに所属することもできます。各グループには最大で250人のユーザーを含められます。



一部の機能はMacホストでは使用できないため、Macユーザーをほかのユーザーとは別のグループに編成すると便利です。



グループおよびサブグループの追加

GoToMyPC

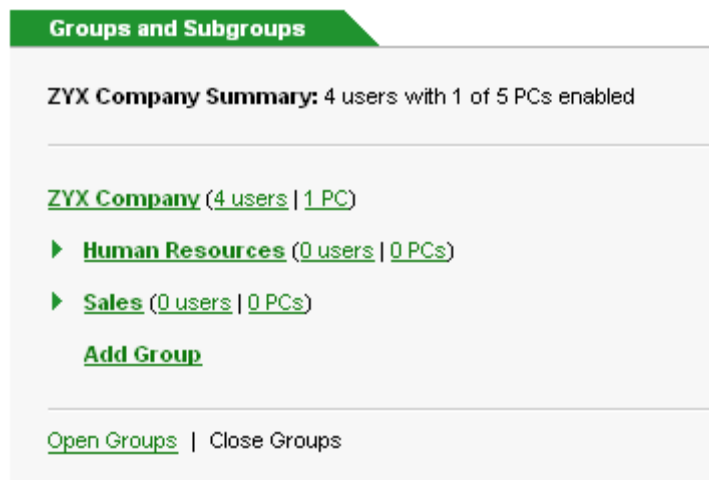
Corporateアカウントにグループおよびサブグループを追加する方法について学習します。

グループを追加するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **【グループの管理】** リンクをクリックします。

「グループとサブグループ」セクションに、会社名と、ユーザーのプランで有効なユーザーとPCの数に関する概要が表示されます。このセクションの下には、トップレベルのドメイン（会社名）と作成したグループが表示されます。グループの一覧の下に、**【グループを追加】** リンクがあります。グループを作成していない場合は、**【グループを追加】** リンクのみが表示されます。

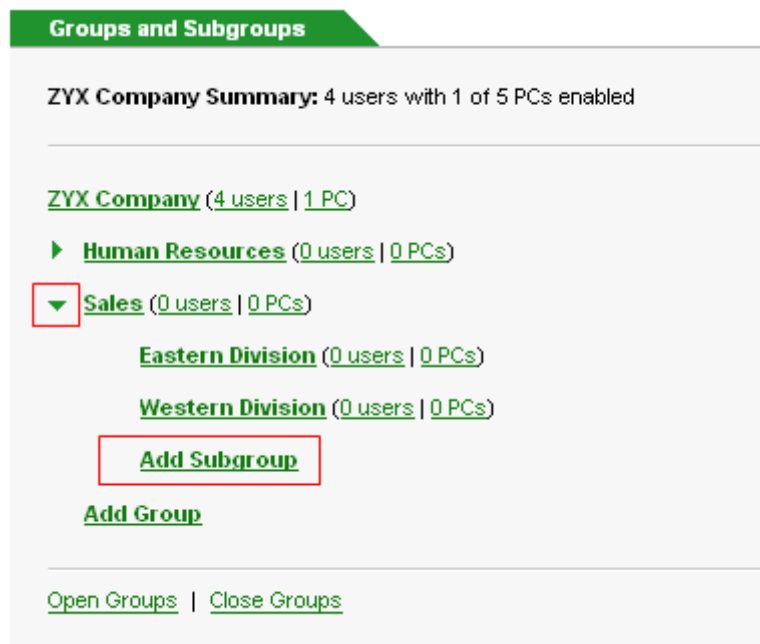
2. **【グループを追加】** リンクをクリックします。
3. **【グループを追加】** ボックスに追加するグループの名前を入力して **【グループを追加】** をクリックするか、**Enter**キーを押します。グループが作成されます。**【グループ管理】** ページでそのグループを確認できます。



サブグループを追加するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **【グループの管理】** リンクをクリックします。
[グループとサブグループ] セクションに、トップレベルのドメイン（会社名）と、その下に作成済みのグループが表示されます。
2. サブグループの追加先グループの左側の矢印をクリックしてから、 **【サブグループを追加】** リンクをクリックします。
3. **【サブグループを追加】** ボックスに追加するサブグループの名前を入力して **【サブグループを追加】** をクリックするか、**Enter**キーを押します。

サブグループが作成されます。 **【グループ管理】** ページでそのサブグループを確認できます。



グループ名およびサブグループ名の変更

ここでは、グループおよびサブグループの名前の変更方法について学びます。

グループまたはサブグループの名前を変更するには

1. 左側のナビゲーションメニューの【グループの管理】リンクをクリックします。
2. グループの場合：グループの名前をクリックします。

サブグループの場合：グループの左側の矢印をクリックしてサブグループを表示し、サブグループの名前をクリックします。

3. 【グループ管理】ページの【名前】ボックスに新しいグループ名を入力し、【名前を変更】をクリックします。



グループまたはサブグループの状態の変更

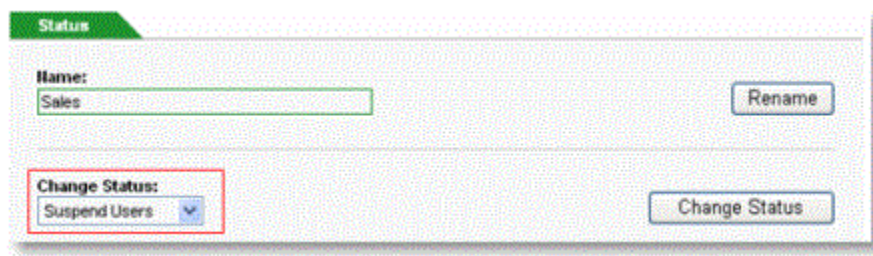
グループまたはサブグループの状態の変更について学習します。

グループまたはサブグループの状態を変更するには

1. 左側のナビゲーションメニューの【グループの管理】リンクをクリックします。
2. グループの場合：グループの名前をクリックします。

サブグループの場合：グループの左側の矢印をクリックしてサブグループを表示し、サブグループの名前をクリックします。

3. 【グループ管理】ページの【状態を変更】ボックスの一覧で、新しい状態を選択して【状態を変更】をクリックします。



注：【ユーザーを一時停止】を選択すると、グループおよびサブグループ内のすべてのユーザーは一時停止されますが、そのグループおよびサブグループのユーザーはアカウントに残ります。【ユーザーの一時停止を解除】を選択すると、指定のユーザーの状態がアクティブに戻ります。【削除】を選択すると、グループ、サブグループおよびそのグループやサブグループのすべてのユーザーがアカウントから削除されます。将来、それらのグループ、サブグループ、またはユーザーを追加する場合は、グループを作成し直し、再度ユーザーを招待する必要があります。グループを削除するときは、確認メッセージが表示されます。状態の変更をキャンセルする場合は【キャンセル】を、状態の変更を完了する場合は【続行】をクリックします。

グループおよびサブグループ設定の構成

グループ設定では、グループやサブグループのメンバーがGoToMyPC Corporateを使用するためのパラメーターを設定することができます。

構成可能なグループおよびサブグループの設定は、次のとおりです。

- マネージャー：このグループのユーザーを管理するグループマネージャーを割り当てます。
- PC数の制限：グループまたはサブグループで有効にできるコンピューター数の上限を設定します。
- 機能：特定のGoToMyPC Corporate機能をユーザーに対して有効にします。
- アカウントパスワード：Webサイトパスワードの要件を設定します。
- ホストのアクセスコード：ホストのアクセスコードの要件を設定します。
- 拡張認証：セカンダリ認証の要件を設定します。
- アクセス時間：GoToMyPC Corporateを使用できる時間を決定します。
- ホストおよびクライアントの承認：ホストおよびクライアントコンピューターの事前承認の要件を設定します。

注：機能、ホストおよびクライアントの承認、そして認証方法の設定は、ユーザーレベルでも設定できます。ユーザーレベルの設定は、グループおよびサブグループの設定より優先されます。

マネージャー

このセクションでは、既存のグループマネージャーをユーザーのグループまたはサブグループに割り当てることができます。

既存のグループマネージャーをユーザーのグループまたはサブグループに割り当てるには

1. 左側のナビゲーションメニューの **「グループの管理」** リンクをクリックします。
2. グループの場合：**グループの名前**をクリックします。
サブグループの場合：グループの左側の**矢印**をクリックしてサブグループを表示し、**サブグループの名前**をクリックします。
3. **「グループ設定」** セクションの **「グループ管理」** ページで、**「マネージャー」** リンクをクリックします。
4. **「マネージャー」** ページで、グループマネージャーの名前を選択します。
5. **「設定を保存」** をクリックします。

PC数の制限

このセクションでは、トップレベルの管理者が、グループまたはサブグループで有効にできるホスト数の制限を設定することができます。グループにPC数の制限を設定することにより、そのグループへの制限を超えるMacやPCの追加を阻止することができます。

グループまたはサブグループで有効にできるホストコンピューターの数の上限を設定するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **「グループの管理」** リンクをクリックします。
2. グループの場合：**グループの名前**をクリックします。
サブグループの場合：グループの左側の**矢印**をクリックしてサブグループを表示し、**サブグループの名前**をクリックします。

3. [グループ設定] セクションの [グループ管理] ページで、[PC数の制限] リンクをクリックします。
4. [PC数の制限] ページで、グループまたはサブグループで有効にできるホストコンピューター数の上限を設定します。
5. [設定を保存] をクリックします。

注：グループおよびサブグループのPCの数の制限を設定できるのは、トップレベルの管理者のみです。グループマネージャーはPCの数の制限を表示することはできますが、変更はできません。[PC数の制限] ボックスを空白にしておくと、グループのユーザーはプランの最大数までPCを追加することができます。

機能

このセクションでは、グループおよびサブグループに対してさまざまなGoToMyPC Corporate機能へのアクセス権限を設定することができます。機能アクセスのオプションには、ユーザーの最大PC数、自動ログオン、署名プロトコル（アカウント担当者によって有効にされている場合。[署名プロトコル] の構成に関するセクションを参照してください）、ビューアーのセキュリティタイムアウト（最長は9,999分。デフォルトは15分）、最大値の削減をユーザーに許可、デフォルトの画質、サウンド、リモート印刷、デスクトップショートカット、ファイル転送、ホワイトボード、ゲスト招待、チャット、共有クリップボード、切断時にロック、画面の消去、キーボードとマウスのロック、アクセス状況ログ、セッション中の再起動（共有アクセスアカウントにのみ可能）が含まれます。



一部の機能はMacホストでは使用できないため、Macユーザーをほかのユーザーとは別のグループに編成すると便利です。

グループまたはサブグループの機能アクセス権限を構成するには

1. 左側のナビゲーションメニューの [グループの管理] リンクをクリックします。
2. グループの場合：グループの名前をクリックします。

サブグループの場合：グループの左側の矢印をクリックしてサブグループを表示し、サブグループの名前をクリックします。

3. [グループ設定] セクションの [グループ管理] ページで、[機能] リンクをクリックします。
4. [機能] ページで、構成する機能を選択するか、選択を解除します。
5. [設定を保存] をクリックします。

注：新しいグループを作成すると、そのグループは会社（トップレベルのドメイン）の権限を引き継ぎます。グループの権限を変更すると、そのグループのすべてのユーザーの権限がリセットされます。新しいサブグループを作成すると、そのサブグループはグループの権限を引き継ぎます。サブグループの権限を変更すると、そのサブグループのすべてのユーザーの権限がリセットされます。サブグループのユーザーを別のグループに移動すると、その権限は新しいグループの権限にリセットされます。

アカウントパスワード

アカウントパスワードのセクションでは、アカウントパスワードの有効期限、パスワード再利用、アカウントパスワード認証の失敗時のアクションにパラメーターを設定できます。



パスワード管理機能は、Macユーザーには使用できません。

グループまたはサブグループにアカウントパスワードの要件を設定するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **「グループの管理」** リンクをクリックします。
2. グループの場合：グループの**名前**をクリックします。

サブグループの場合：グループの左側の**矢印**をクリックしてサブグループを表示し、**サブグループの名前**をクリックします。

3. **「グループ設定」** セクションの **「グループ管理」** ページで、**「アカウントパスワード」** リンクをクリックします。
4. **「アカウントパスワード」** ページで、設定する設定を選択または選択解除します。
5. **「設定を保存」** をクリックします。

注：新しいグループを作成すると、そのグループは会社（トップレベルのドメイン）の権限を引き継ぎます。グループの権限を変更すると、そのグループのすべてのユーザーの権限がリセットされます。新しいサブグループを作成すると、そのサブグループはグループの権限を引き継ぎます。サブグループの権限を変更すると、そのサブグループのすべてのユーザーの権限がリセットされます。サブグループのユーザーを別のグループに移動すると、その権限は新しいグループの権限にリセットされます。

ホストのアクセスコード

このセクションでは、アクセスコードの有効期限、アクセスコードの再利用、アクセスコード認証の失敗時のアクションにパラメーターを設定できます。



ホストのアクセスコード管理機能は、Macユーザーには使用できません。

グループまたはサブグループにホストアクセスの要件を設定するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **【グループの管理】** リンクをクリックします。
2. グループの場合：グループの**名前**をクリックします。

サブグループの場合：グループの左側の**矢印**をクリックしてサブグループを表示し、**サブグループの名前**をクリックします。

3. **【グループ設定】** セクションの **【グループ管理】** ページで、**【ホストアクセス】** リンクをクリックします。
4. **【ホストアクセス】** ページで、構成する設定を選択または選択解除します。
5. **【設定を保存】** をクリックします。

注：新しいグループを作成すると、そのグループは会社（トップレベルのドメイン）の権限を引き継ぎます。グループの権限を変更すると、そのグループのすべてのユーザーの権限がリセットされます。新しいサブグループを作成すると、そのサブグループはグループの権限を引き継ぎます。サブグループの権限を変更すると、そのサブグループのすべてのユーザーの権限がリセットされます。サブグループのユーザーを別のグループに移動すると、その権限は新しいグループの権限にリセットされます。

拡張認証

認証方法のセクションでは、ユーザーに対するワンタイムパスワードやRADIUSの統合の要件を設定できます。

ワンタイムパスワードの使用を要求する場合、ユーザーはワンタイムパスワードの一覧を生成して、ホストコンピューターに接続するたびにアクセスコードの後でワンタイムパスワードを入力する必要があります。

RADIUSを使用するには、RADIUSサーバーサポートがインストールされて稼働状態であるRADIUSセキュリティシステムが必要です。また、RADIUSの使用を要求する場合、ホストPCとRADIUSシステム間で確実に認証できるようにユーザーのホストPCを構成することも必要です。ワンタイムパスワードの使用を要求する場合、ユーザーはホストPCに接続するたびにアクセスコードの後でRADIUSパスコード（PINおよびトークンコード）を入力する必要があります。

注：RADIUSおよびワンタイムパスワードは、共有アクセス機能が有効なPCでは使用できません。

注：RADIUSの統合は、GoToMyPC Corporate

Plusを購入した場合にのみ使用できます。GoToMyPC

Corporateは、業界で認められている2要素認証方法のサードパーティプロバイダーとしてRSA SecurIDを公式にサポートしています。そのほかのサードパーティプロバイダーも統合できる可能性はありますが、テストは実施されていません。



RADIUSおよびワンタイムパスワードはMacホスト上では使用できません。Macコンピューターは、RADIUSおよびワンタイムパスワードが有効なグループから分けておくことをお勧めします。

グループまたはサブグループに認証方法の要件を設定するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **［グループの管理］** リンクをクリックします。

2. グループの場合：**グループの名前**をクリックします。

サブグループの場合：グループの左側の**矢印**をクリックしてサブグループを表示し、**サブグループの名前**をクリックします。

3. **［グループ設定］** セクションの **［グループ管理］** ページで、**［認証方法］** リンクをクリックします。

4. **［認証方法］** ページで、希望の方法を選択または選択解除します。

注：ホストPCからRADIUSを有効にするには、**［GoToMyPC設定に表示する］** チェックボックスをオンにします。ホストPCを構成してから管理センターに戻り、この機能をオフにしておくと、ユーザーはこの設定を変更できなくなります。管理センターでRADIUSを無効にしても、ユーザーのホストPC上ではこの機能は無効になりません。ユーザーは**［基本設定］** メニューの**［認証］** タブから手動でRADIUSを無効にする必要があります。

5. **［設定を保存］** をクリックします。

RADIUSの統合について詳しくは、「[GoToMyPC CorporateでのRADIUSの構成](#)」を参照してください。

アクセス時間

アクセス時間を設定することにより、ユーザーがGoToMyPC Corporateを使用してホストPCにアクセスできる時間を決定することができます。

グループまたはサブグループにアクセス時間を設定するには

1. 左側のナビゲーションメニューの「**グループの管理**」リンクをクリックします。
2. グループの場合：**グループの名前**をクリックします。

サブグループの場合：グループの左側の矢印をクリックしてサブグループを表示し、**サブグループの名前**をクリックします。

3. 「グループ設定」セクションの「グループ管理」ページで、「**アクセス時間**」リンクをクリックします。
4. 「アクセス時間」ページで、ユーザーのアクセス時間を構成します。
5. 「**設定を保存**」をクリックします。

注：新しいグループを作成すると、そのグループは会社（トップレベルのドメイン）の権限を引き継ぎます。グループの権限を変更すると、そのグループのすべてのユーザーの権限がリセットされます。新しいサブグループを作成すると、そのサブグループはグループの権限を引き継ぎます。サブグループの権限を変更すると、そのサブグループのすべてのユーザーの権限がリセットされます。サブグループのユーザーを別のグループに移動すると、その権限は新しいグループの権限にリセットされます。

ホストおよびクライアントの承認

ホストとクライアントの承認を要求するということは、GoToMyPC Corporateを使用する前に、ホストコンピューターおよび/またはクライアントコンピューターに関する固有の情報の提供をユーザーに求めることを意味します。ホストおよびクライアントの承認は、共有アクセス機能が有効なPCでは使用できません。

グループまたはサブグループにホストおよびクライアントの承認の要件を設定するには

1. 左側のナビゲーションメニューの「**グループの管理**」リンクをクリックします。
2. グループの場合：**グループの名前**をクリックします。

サブグループの場合：グループの左側の矢印をクリックしてサブグループを表示し、**サブグループの名前**をクリックします。

3. 「グループ設定」セクションの「グループ管理」ページで、「**ホストおよびクライアントPCの承認**」リンクをクリックします。
4. 「ホストおよびクライアントPCの承認」ページにあるチェックボックスオプションで、承認を要求するPC（ホストおよび/またはクライアント）を選択します。
5. 「**設定を保存**」をクリックします。

クライアントコンピューターおよびiOSまたはAndroidデバイスを承認するには

- 「[クライアントの承認](#)」を参照してください。

注： GoToMyPC

Corporateの場合、クライアントコンピューターを使用してホストPCにアクセスする前に、クライアントコンピューターの承認を要求することをネットワーク管理者から求められる場合があります。この承認手続きでは、クライアントコンピューターのMACアドレスおよびC：ドライブのシリアル番号（またはiOSおよびAndroidデバイスの11桁の英数字のシリアル番号）を管理者に送信することが求められます。

2段階認証

GoToMyPCユーザーは、2段階認証方式を使用してセキュリティを強化することができます。2段階認証方式は、ユーザーが知っているもの（パスワード）とユーザーが持っているもの（SMSメッセージ経由で送信されるコード）の2つの要素に基づいており、より堅牢なユーザー認証を提供します。

2段階認証方式を使用するには、GoToMyPCアカウントパスワードを入力した後で、携帯電話にSMSメッセージとして送信、または音声通話として発信されるコードの入力が必要です。

しくみ

アカウントに2段階認証が適用されると、次回GoToMyPCにログオンするときに最初に関開くページは2段階認証のページになります。ログオンすると、携帯電話に固有のコードが送信されるか、コードを録音した音声が発信されます。コンピューターにアクセスするにはその6桁のコードを入力する必要があります。

GoToMyPCにログオンするたびにコードを入力したくない場合は、[このコンピューターではコードを要求しない] チェックボックスをオンにします。

注：コンピューターを信頼する場合でも、チェックボックスをオンにした後で同じブラウザを使用してログオンしなければ、この設定が機能しないことに注意してください。

携帯電話に同じコードを再度送信するには、[再送信] をクリックします。

グループ/サブグループに対する2段階認証のセットアップ

管理者は、グループ/サブグループ単位でユーザーに対して2段階認証を設定できます。

1. マネージャーの資格情報で[ログオン](#)します。

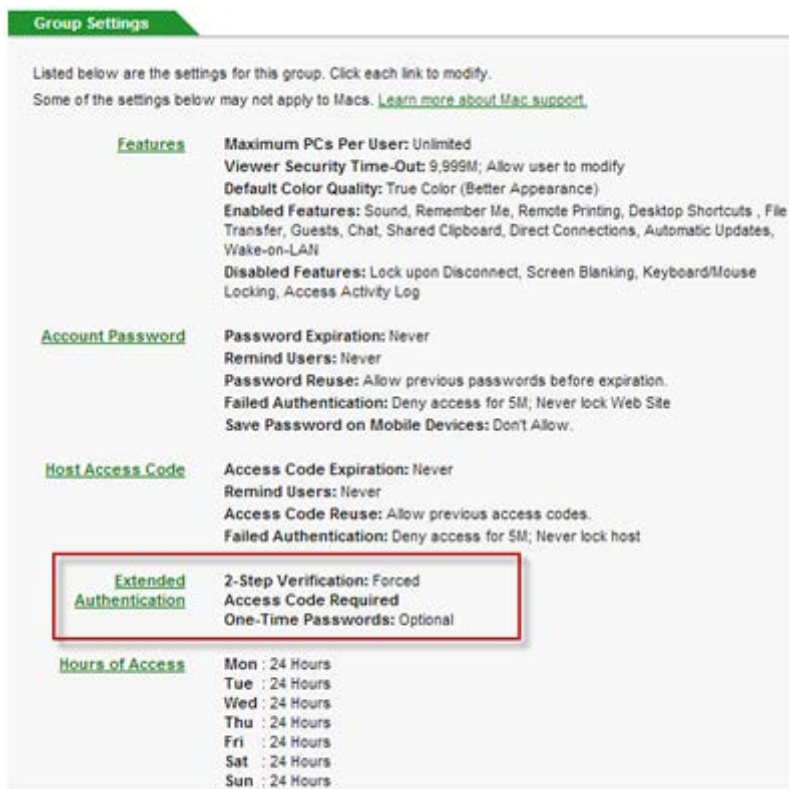
注：個人アカウントとマネージャーアカウントの両方を持つマネージャーは、マネージャーアカウントを選択します。

- 2.

左側のナビゲーションメニューで「**グループの管理**」を選択し、2段階認証を適用するグループまたはサブグループを選択します。



3. 「グループ設定」タブの「**拡張認証**」をクリックします。



4.

「拡張認証」ページで、グループ/サブグループで2段階認証を使用するかどうかをユーザーに選択させる、強制する、または無効にするオプションを選択します。「強制する」を選択する場合、特定のグループ/サブグループのユーザーに対してGoToMyPCを使用するための2段階認証が強制的に登録され、そのグループ/サブグループのすべてのアカウントのセキュリティが保証されます。

Extended Authentication for AB

Modify the authentication method for this group.

Extended Authentication

Account Authentication

2-Step Verification

- ☒ Let users choose
- ☐ Force
- ☐ Disable

[Learn more about 2-Step Verification](#)

- ☒ Let users "trust" their computers. [Learn more.](#)

Host Authentication

Host authentication requires users to enter their host computer access code. You can also require additional authentication types.

- ☒ One-Time Passwords
 - ☒ Optional
 - ☐ Required

[Learn more about One-Time Passwords](#)

Cancel

Save Settings

5. 「設定を保存」をクリックします。

ユーザーによるコンピューターの「信頼」設定

管理者は、グループ内のユーザーに対して「ユーザーにユーザーのコンピューターを「信頼」させる」チェックボックスをオンまたはオフにすることができます。

- 管理者が「ユーザーにユーザーのコンピューターを「信頼」させる」チェックボックスをオンにすると、グループ内のユーザーがGoToMyPCにログオンするときに「このコンピューターではコードを要求しない」チェックボックスが表示されます。

Extended Authentication for AB

Modify the authentication method for this group.

Extended Authentication

Account Authentication

2-Step Verification

☒ Let users choose
☐ Force
☐ Disable
[Learn more about 2-Step Verification](#)

☒ Let users "trust" their computers. [Learn more.](#)

2-Step Verification

A text message with your code was sent to: *****4910.
The code will expire in 10 minutes.

Enter your 6-digit code

Verify

☐ Don't ask for codes on this computer

Didn't get the code? [Resend](#)
[Don't have your phone?](#)

- 管理者が「ユーザーにユーザーのコンピューターを「信頼」させる」チェックボックスをオフにすると、グループ内のユーザーがGoToMyPCにログオンするときにコンピューターを信頼するためのオプションが表示されません。

Extended Authentication for AB

Modify the authentication method for this group.

Extended Authentication

Account Authentication

2-Step Verification

☒ Let users choose

☐ Force

☐ Disable

[Learn more about 2-Step Verification](#)

☐ Let users "trust" their computers. [Learn more.](#)

2-Step Verification

A text message with your code was sent to: *****4910.
The code will expire in 10 minutes.

Enter your 6-digit code

Verify

Didn't get the code? [Resend](#)

[Don't have your phone?](#)

- 管理者がグループの2段階認証機能を無効にすると、[ユーザーにユーザーのコンピューターを「信頼」させる] チェックボックスは灰色表示になります。

Extended Authentication for AB

Modify the authentication method for this group.

Extended Authentication

Account Authentication

2-Step Verification

☐ Let users choose

☐ Force

☒ Disable

[Learn more about 2-Step Verification](#)

☒ Let users "trust" their computers. [Learn more.](#)

マネージャーの管理

管理センターの「マネージャーの管理」領域では、トップレベルの管理者は新しいマネージャーの新規登録、マネージャーグループおよびサブグループの表示、マネージャーグループおよびサブグループの割り当て、マネージャーの一時停止または削除、マネージャーの機能アクセス権限の構成を実行できます。

「マネージャーの管理」ページ

「マネージャーの管理」ページでは、すべてのマネージャーアカウントのユーザー情報の表示、マネージャー状態の変更、グループ間でのマネージャーの移動、マネージャーアカウントへのアクセスを実行できます。

「マネージャーの管理」ページを表示するには

- 左側のナビゲーションメニューの「マネージャーの管理」リンクをクリックします。

ZYX Company Managers

Find (* = wildcard):

In: Status: Group:

	Name	Email	Groups	Status
☐	(Invited Manager)	corp1@jedix.com	Western Division	Inactive
	Jason	corp@jedix.com	ZYX Company	Active
☐	Jason V.	pro@jedix.com	Eastern Division	Active

[Select All](#) | [Deselect All](#)

Change Status:

[ユーザーの管理] ページのフィールド定義

- 名前：マネージャーの名前
- メール：マネージャーのアカウントに登録されているメールアドレス
- グループ：マネージャーに割り当てられているグループおよびサブグループのリスト
- 状態：マネージャーの状態を表示します。

[ユーザーの管理] ページの状態のフィールド定義

- アクティブ：マネージャーはマネージャー登録処理を完了しています。
- 非アクティブ：マネージャーを招待しましたが、そのマネージャーはアカウントをアクティブ化する登録処理を完了していません。マネージャーはいつでも再度招待、または一時停止することができます。
- 一時停止：マネージャーを一時的に停止しています。

マネージャーの新規登録

ここでは、新しいマネージャーをグループに新規登録する方法を学びます。

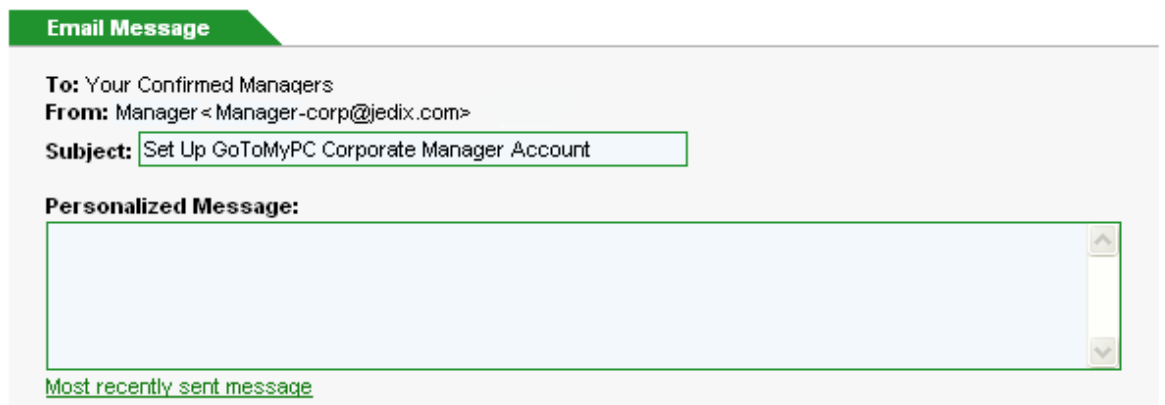
新しいマネージャーを新規登録するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **「マネージャーの管理」** リンクをクリックします。
2. 左側のナビゲーションメニューの **「マネージャーの新規登録」** リンクをクリックします。
3. 招待する新しいマネージャーのメールアドレスを入力します。

招待されたマネージャーが既に登録されている場合は、そのように通知されます。マネージャーが二度、新規登録されることはありません。

4. **「割り当て」** セクションでマネージャーを割り当てるグループを選択し、**「続行」** をクリックします。グループを作成していない場合は、**「グループマネージャー」** を選択します。左側のナビゲーションメニューの **「マネージャーの管理」** オプションを選択すると、マネージャーをグループにいつでも割り当てたり、再割り当てしたりできます。
5. **「続行」** をクリックして、メールアドレスを確認します。

6. **「件名」** ボックスでは、デフォルトの件名の **「GoToMyPC Corporateマネージャーアカウントをセットアップしてください」** を変更できます。
7. オプションのカスタムメッセージを招待メールに追加します。以下の便利な情報を含めることができます。
 - マネージャーがユーザーを招待できるかどうか。招待できる場合は何人か。
 - どのグループに割り当てられているか、またはグループをさらに作成する必要があるかどうか。
8. 最後に送信したカスタムメッセージを使用するには、**「最近送信したメッセージ」** リンクをクリックします。



9. **【プレビュー】** をクリックし、送信する前に招待メールを確認します。
10. メッセージをカスタマイズしたら、**【マネージャーに通知】** をクリックします。
11. 新規登録するマネージャーを正常に招待したことを確認するメッセージが表示されます。

注：エンドユーザーの状態をマネージャーの状態に変更したり、トップレベルの管理者の状態をマネージャーの状態に変更したりすることはできません。マネージャーを招待するには、**【マネージャーの新規登録】** ページを使用する必要があります。追加できるマネージャーの数に制限はありません。トップレベルの管理者がこの機能が無効にしていなければ、マネージャーが新規登録されると、そのマネージャーはグループおよびサブグループを作成し、ユーザーを招待できます。トップレベルの管理者は、**【マネージャーの新規登録】** ページの下部にあるトップレベルの管理者アクセスのオプションを選択して、別のトップレベルの管理者を作成することもできます。配信できないメールは、その招待状を送信したトップレベルの管理者に送信されます。

マネージャーのアカウントの表示

マネージャーのアカウントレコードを個別に表示すると、マネージャーの状態の変更、マネージャーのグループおよびサブグループの割り当て/再割り当て、マネージャーの管理設定の表示および変更を実行できます。

The screenshot displays the GoToMyPC Corporate Manager interface with three main sections:

- Change Status:** A dropdown menu labeled "Change Status:" with "Suspend" selected. A "Change Status" button is to the right.
- Group Assignment:** A list of checkboxes for group assignment: "Sales" (unchecked), "Eastern Division" (checked), and "Western Division" (unchecked). A "Save Settings" button is at the bottom.
- Administrative Control:** Two status indicators: "User Status Enabled: Sign Up Users, Change Status of Users" and "Features Enabled: Maximum PCs Per User, Remember Me, Viewer Security Time-Out, Remote Printing, Desktop Shortcuts, File Transfer, Guests, Chat, Shared Clipboard, Lock upon".

マネージャーのアカウントレコードを表示するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **「マネージャーの管理」** リンクをクリックします。
2. 表示するマネージャーを選択するか、検索機能を使用してユーザーを検索します。
 - a. 検索する情報を **「検索」** ボックスに入力します。
 - b. 検索する場所を **「検索対象」** ボックスで選択します。
 - c. 検索する状態を **「状態」** ボックスで選択します。
 - d. 検索するグループを **「グループ」** ボックスで選択します。
 - e. **「マネージャーを検索」** をクリックします。
3. マネージャーの名前をクリックします。 **「マネージャー管理」** ページが開きます。

マネージャーのアカウント状態の変更

マネージャーのアカウント状態の変更方法について学習します。

マネージャーのアカウント状態を変更するには

1. 左側のナビゲーションメニューの【マネージャーの管理】リンクをクリックします。
2. 検索またはページ付けオプションを使用し、状態を変更するマネージャーを検索して見つけます。
3. 変更するマネージャーの名前の左側のチェックボックスをオンにします。
4. 【状態を変更】ボックスの一覧で、希望の状態を選択して【状態を変更】をクリックします。

	Name	Email	Groups	Status
☐	(Invited Manager)	corp1@jedix.com	Western Division	Inactive
	Jason	corp@jedix.com	ZYX Company	Active
☒	Jason V.	pro@jedix.com	Eastern Division	Active

Select All | Deselect All

Change Status:
Suspend ▼

Change Status

【マネージャーの管理】ページのフィールド定義

- 名前：マネージャーの名前
- メール：マネージャーのアカウントに登録されているメールアドレス
- グループ：マネージャーが割り当てられているグループ
- 状態：マネージャーのアカウントの状態を表示します。

【マネージャーの管理】ページの状態のフィールドの定義

- アクティブ：マネージャーはアカウントをアクティブにしています。
- 非アクティブ：管理者はマネージャーを招待しましたが、マネージャーはそのアカウントをアクティブにしています。マネージャーはいつでも再度招待、または一時停止することができます。
- 一時停止：マネージャーのアカウントを一時的に停止しています。

注：アカウントの一時停止では、管理者がマネージャーを再招待してアカウントを再度アクティブ化する必要はありません。マネージャーも、登録し直す必要がありません。【一時停止を解除】を選択すると、指定のマネージャーの状態がアクティブに戻ります。【削除】を選択すると、選択したすべてのマネージャーが会社のアカウントから削除されます。将来、マネージャーを再度追加する場合は、再度マネージャーを招待する必要があります。管理者がアクティブなユーザーを一時停止、一時停止を解除、または削除すると、マネージャーはメールを受信します。

マネージャーのグループを割り当てまたは再割り当てするには

1. 左側のナビゲーションメニューの **「マネージャーの管理」** リンクをクリックします。
2. 表示するマネージャーを選択するか、検索機能を使用してマネージャーを検索します。
 - a. 検索する情報を **「検索」** ボックスに入力します。
 - b. 検索する場所を **「検索対象」** ボックスで選択します。
 - c. 検索する状態を **「状態」** ボックスで選択します。
 - d. 検索するグループを **「グループ」** ボックスで選択します。
 - e. **「マネージャーを検索」** をクリックします。
3. マネージャーの名前をクリックします。
4. **「マネージャーの管理」** ページで、割り当てるグループまたはサブグループを選択します。
5. **「設定を保存」** をクリックします。

注：グループの割り当てと、グループの中のすべてのサブグループの割り当てとは異なります。グループの割り当てでは、マネージャーを、親グループの下に作成されるサブグループに割り当てます。トップレベルの管理者を削除して、その管理者をグループマネージャーとして招待しない限り、トップレベルの管理者のグループの割り当ては制限できません。

グループマネージャー設定

マネージャー設定では、トップレベルの管理者はGoToMyPCを管理するためのパラメーターをグループマネージャー別に設定できます。

構成可能なマネージャー設定は以下のとおりです。

- **ユーザーの状態**：ユーザーを新規登録したり、ユーザーの状態を変更したりできます。
- **機能**：割り当てたグループおよびユーザーに対して特定のGoToMyPC Corporate機能を有効にできます。
- **アカウントパスワード**：Webサイトパスワードの要件を設定できます。
- **ホストアクセス**：ホストPCのアクセスコードの要件を設定できます。
- **アクセス時間**：GoToMyPC Corporateを使用できる時間を設定できます。
- **共有アクセス**：ホストPC管理権限を共有するユーザーのアクセス権限を定義できます。
- **ホストおよびクライアントPCの承認**：ホストPCおよびクライアントPCの事前認証の要件を設定できます。
- **認証方法**：セカンダリ認証の要件を設定できます。

マネージャーの機能アクセス権限を構成するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **「マネージャーの管理」** リンクをクリックします。
2. 表示するマネージャーを選択するか、検索機能を使用してマネージャーを検索します。
 - a. 検索する情報を **「検索」** ボックスに入力します。
 - b. 検索する場所を **「検索対象」** ボックスで選択します。
 - c. 検索する状態を **「状態」** ボックスで選択します。
 - d. 検索するグループを **「グループ」** ボックスで選択します。
 - e. **「マネージャーを検索」** をクリックします。
3. マネージャーの名前をクリックします。
4. **「管理機能」** の **「マネージャー管理」** ページで **「機能」** をクリックします。
5. **「機能」** ページで、構成する機能を選択するか、選択を解除します。チェックボックスがオンになっている場合は、マネージャーが自分のグループおよびサブグループの機能アクセス権限を構成できます。
6. **「設定を保存」** をクリックします。

ユーザーの状態、アカウントパスワード、ホストアクセス、アクセス時間、共有アクセス、ホストおよびクライアントPCの承認、および認証方法はすべて、**「管理機能」** で構成できます。

注：トップレベルの管理者によって無効にされているグループマネージャーのアクセス機能はグレーで表示されます。トップレベルの管理者を削除して、その管理者をグループマネージャーとして招待しない限り、トップレベルの管理者のグループの割り当ては制限できません。

ユーザーの管理

管理センターの「ユーザーの管理」領域では、新しいユーザーの新規登録、ユーザーのアカウント状態および有効なコンピューター数の表示、ユーザーのアカウントの一時停止または削除、ユーザーのアカウントレコードへのアクセスを実行できます。

「ユーザーの管理」 ページ

「ユーザーの管理」 ページでは、すべてのユーザーアカウントのユーザー情報の表示、ユーザー状態の変更、グループ間でのユーザーの移動、およびユーザーアカウントへのアクセスを実行できます。

「ユーザーの管理」 ページを表示するには

- 左側のナビゲーションメニューの「ユーザーの管理」 リンクをクリックします。

ZYX Company Users

Find (* = wildcard):

In: Status: Group:

	Name	Email	PCs	Status
☐	(Invited User)	ricv@Jedix.com	0	Invited
☐	Jason	Jason-Pro@Jedix.com	1	Active
☐	(Invited User)	Pro@Jedix.com	0	Invited

[Select All](#) | [Deselect All](#)

Change Status:

Move Users To:

「ユーザーの管理」 ページのフィールド定義

- 名前：ユーザーの名前
- メール：ユーザーのアカウントに登録されているメールアドレス
- PC：ユーザーが有効にしたPCの数
- 状態：ユーザーのアカウントの状態を表示します。

[ユーザーの管理] ページの状態のフィールド定義

- アクティブ：ユーザーはアカウントをアクティブ化済みで、GoToMyPCを使用できます。アクティブ状態は、必ずしもユーザーのコンピューターにソフトウェアがインストールされていることを示すものではありません。
- 招待済み：GoToMyPC Corporateを使用するようにユーザーを招待しましたが、そのユーザーがアカウントをアクティブ化していません。ユーザーはいつでも再度招待、または一時停止することができます。
- 一時停止：ユーザーのアカウントを一時的に停止しています。
- ロック：ユーザーがコンピューターを承認状態にするか、アカウントのロックを解除する必要があります。

ユーザーの新規登録

ここでは、ユーザーを新規登録する方法を学びます。

新しいユーザーを新規登録するには

1. 左側のナビゲーションメニューの【ユーザーの管理】リンクをクリックします。
2. 左側のナビゲーションメニューの【ユーザーの新規登録】リンクをクリックします。
3. 招待する新しいユーザーのメールアドレスを入力します（自分のユーザーアカウントが必要な場合は自分のメールアドレスを含めます）。

プランに含まれているコンピューターの最大数を上限として、メールアドレスは最大で250個入力できます。招待されたユーザーが既に登録されている場合は、そのように通知されます。ユーザーが二度、新規登録されることはありません。

4. 【ユーザーの追加先グループ】ボックスの一覧からユーザーを追加するグループを選択し、【続行】をクリックします。
5. 【続行】をクリックして、メールアドレスを確認します。
6. 【件名】ボックスでは、デフォルトの件名の「GoToMyPC Corporateを設定してください」を変更できます。
7. カスタムメッセージを招待メールに追加します。以下の便利なユーザー情報を含めることができます。

ユーザーが順守すべき組織ポリシー、登録するPCの最大数および種類（たとえば、会社のPC 2台まで）など

8. 最後に送信したカスタムメッセージを使用するには、【最近送信したメッセージ】チェックボックスをオンにします。

Email Message

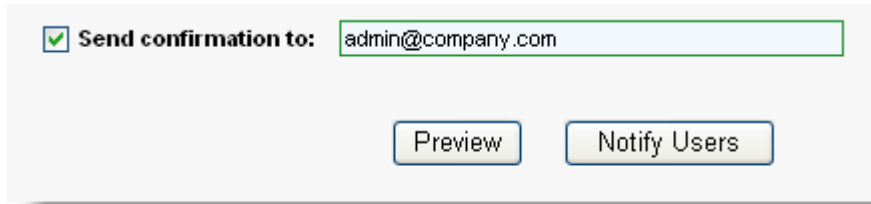
To: Your Confirmed Managers
From: Manager <Manager-corp@jedix.com>
Subject: Set Up GoToMyPC Corporate

Personalized Message:

Most recently sent message

9. 招待メールのコピーを受け取る場合は、【次のメールアドレスに確認メールを送信する】チェックボックスをオンにします。別のメールアドレスにコピーを送信する場合は、そのアドレスを入力します。

10. **【プレビュー】** をクリックし、送信する前に招待メールをプレビューします。
11. メッセージをカスタマイズしたら、**【ユーザーに通知】** をクリックします。
12. 新規登録するユーザーを正常に招待したことを確認するメッセージが表示されます。



☒ **Send confirmation to:**

注：ユーザーに割り当てることができるコンピューターの数、プランに基づいて決まります。プランのコンピューター数を超えた場合は、新しいユーザーを追加して新規登録しようとする、そのことが通知されます。ユーザーがコンピューターを登録しようとしたときにプランの上限に既に達している場合は、コンピューターの追加について管理者に問い合わせよう指示するメッセージがユーザーに表示されます。配信できないメールは、その招待状を送信したトップレベルの管理者またはグループマネージャーに送信されます。

管理者からのお知らせ

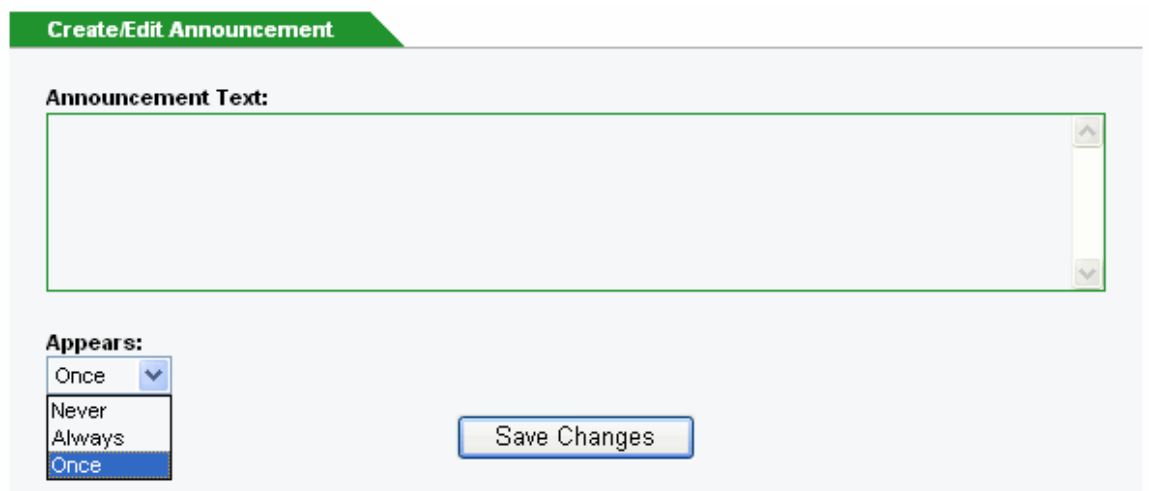
トップレベルの管理者は、カスタマイズしたお知らせをブロードキャストすることができます。このお知らせは、ユーザーがアカウントにログオンしたときに表示されます。管理者は、お知らせをブロードキャストする頻度も選択することができます。

ブロードキャストするお知らせを作成および編集するには

1. 管理センターにログオンします。
2. 左側のナビゲーションメニューの **【ユーザーの管理】** リンクをクリックします。
3. **【お知らせ】** リンクをクリックします。
4. **【お知らせ】** ページの **【お知らせのテキスト】** ボックスで、メッセージを作成および編集します。
5. お知らせを表示する頻度を選択します。
6. **【変更を保存】** をクリックします。

お知らせの一斉送信をオフにするには

1. **【お知らせ】** ページで、**【表示頻度】** の下にあるボックスの一覧から **【なし】** を選択します。
2. **【変更を保存】** をクリックします。



Create/Edit Announcement

Announcement Text:

Appears:

Once
Never
Always
Once

Save Changes

ホストインストーラーの使用

ホストインストーラーは、ネットワークで接続されたPCにインストールされているGoToMyPC Corporateを管理する時間を節約するためにIT管理者が使用するツールです。

単純なログオンスクリプトまたはMicrosoft System Management Server (SMS) のようなソフトウェア管理製品と合わせてこのツールを使用すると、GoToMyPC Corporateのインストール、アップグレード、ダウングレード、または削除をサイレントに実行することができます。GoToMyPC Corporateを新規にインストールした後は、ユーザーはPCを登録して初めて、アカウントにログオンしてGoToMyPC Corporateを使用することができます。最新バージョンのGoToMyPC Corporateにアップグレードするときは、登録は不要です。



ホストインストーラー機能はMacコンピュータでは利用できません。

インストール：ソフトウェア管理製品と合わせてホストインストーラーを使用して、ネットワークで接続されたユーザーPCにアプリケーションをすばやくサイレントにインストールすることができます。GoToMyPC

Corporateをインストールした後は、ユーザーはPCを登録して初めて、アカウントにログオンしてGoToMyPC Corporateを使用することができます。

新規インストール時のおすすめの操作順序

1. GoToMyPC管理センターのインターフェイスを介してユーザーを招待します。招待メールに、以下のようにホストインストーラーのユーザー側の手順を貼り付けます。
 - a. このメールに記載されているリンクをクリックして、GoToMyPC Corporateアカウントのパスワードを作成します。
 - b. アカウントパスワードを作成した後で、[GoToMyPCのインストール] をクリックしないでください。ユーザーの代わりにIT部門によりGoToMyPC Corporateがインストールされます。
 - c. インストールが完了すると、メールアドレスおよびアカウントパスワードの入力と、コンピュータのニックネームおよびアクセスコードの作成を求められます。
 - d. これらの手順が完了すると、PCにリモートアクセスできるようになります。
2. 以下の手順に従って、ホストインストーラーを実行します。インストールが完了すると、ユーザーはメールアドレスおよびアカウントパスワードの入力を求められ、次に、コンピュータのニックネームおよびアクセスコードの作成を求められます。

アップグレード：ホストインストーラーを使用して、ユーザーの作業を中断せずにユーザーのPC上のアプリケーションをすばやくアップグレードすることもできます。管理者がアップグレードを実行するときにユーザーがリモートから接続している場合は、現在のGoToMyPC Corporateセッションから切断され、再ログオンを求めるシステムメッセージが表示されます。

注：エンドユーザーにアップグレード通知を表示しないようにしたい場合は、Citrix Onlineのアカウントマネージャーに問い合わせてください。ユーザーにアップグレードさせないようにするには、そのグループまたはユーザーのPC数の制限を0に設定します。これにより、[GoToMyPCのインストール] ボタンが無効になります。

ダウングレード : GoToMyPC Corporate Version

7.0を使用するネットワークで接続されたユーザーは、インストールまたはアップグレードと同じ方法でVersion 6.1にダウングレードできます。goSetup.exeをVersion 6.1のものに置き換えるだけです。

注 : Version

6.1より前のバージョンにダウングレードするには、ホストの再登録が必要です。互換性の問題があるため、Windows VistaのPCをVersion 6.0以前にダウングレードしないでください。

削除 : ホストインストーラーを使用して、ユーザーの作業を中断せずにユーザーのPC上のアプリケーションをすばやく削除できます。管理者が削除を実行するときにユーザーがリモートから接続している場合は、ユーザーにシステムメッセージが表示されます。

▶ 単一のホストPCでホストインストーラーを実行するには

1. www.gotomypc.com/managers/hostInstaller.tmplをクリックして、お使いのバージョンのGoToMyPC Corporateのホストインストーラーをダウンロードします。GoToMyPCのバージョンを変更するには、アカウントマネージャーに問い合わせてください。

GoToMyPC® Access Your Mac® or PC from Anywhere

CORPORATE

Host Installer Options

The Host Installer is a tool that can be used by your IT Administrator to save time managing GoToMyPC Corporate installations on networked PCs. When used in conjunction with a simple login script or a software management product such as Microsoft System Management Server (SMS), this tool can be used to silently install, upgrade, downgrade or remove GoToMyPC Corporate.

After new installations, your users must register their PCs before they can log in to their accounts and begin using GoToMyPC Corporate. No further registration is required when upgrading to the latest GoToMyPC Corporate version.

The Host Installer feature is not available for Mac computers.

Install

[Read Me](#) (PDF, 6.8kb)

[Download Version 7.2 Host Installer](#) (EXE, 11603kb)

[Download Version 7.0 Host Installer](#) (EXE, 6887kb)

[Download Version 6.1 Host Installer](#) (EXE, 3811kb)

The above versions are not supported on PCs running Windows 9.x or NT 4.x operating systems. Upgrade to a newer operating system or use the Version 5.0 Host Installer.

[Download Version 5.0 Host Installer](#) (EXE, 3093kb)

注：GoToMyPC

Corporate管理センターにまだログオンしていない場合は、上記のホストインストーラーのリンクをクリックした後でログオンする必要があります。

2. コマンドプロンプトウィンドウを開きます。
3. コマンドラインに名前とパラメーターを入力して、ホストインストーラーを実行します。

サイレントインストール/アップグレード : `goSetup.exe -s -a -s`

Version 7.2へのサイレントダウングレード : `goSetup.exe -s -a -s`

サイレント削除 : `goSetup.exe -s -a -s -silentRemove`

たとえば、「N:\goSetup.exe -s -a -

s)」とします。ここで、N:はマップされたネットワークドライブです。

注：インストールスクリプトでは処理が新規インストールなのかアップグレードなのかが判断されます。したがって、PCにGoToMyPC

Corporateがインストール済みである場合は、サイレントパラメーターを付けてスクリプトを再実行するとアップグレードが実行されます。サイレントモードはインストーラーに組み込まれている追加機能です。

注：ホストインストーラーをコマンドラインパラメーターなしで実行すると、InstallShieldのダイアログウィンドウが開き、情報の入力を求められます。

GoToMyPC Corporateユーザーアカウントの作成

GoToMyPC

Corporateのトップレベルの管理者またはマネージャーとしての役割を果たすためにGoToMyPC Corporateユーザーアカウントは必要ありませんが、[ユーザーの新規登録]を選択し、自分自身を追加することで自分のユーザーアカウントを取得できます。

ユーザーのアカウントの表示

ユーザーのアカウントレコードを個別に表示すると、ユーザーの状態の変更、グループ間でのユーザーの移動、ユーザーのPCの詳細情報の表示、ユーザーのPCの削除を実行できます。

ユーザーのアカウントレコードを表示するには

1. 左側のナビゲーションメニューの[ユーザーの管理]リンクをクリックします。
2. 表示するユーザーを選択するか、検索機能を使用してユーザーを検索します。
 - a. 検索する情報を[検索]ボックスに入力します。
 - b. 検索する場所を[検索対象]ボックスで選択します。
 - c. 検索する状態を[状態]ボックスで選択します。
 - d. 検索するグループを[グループ]ボックスで選択します。
 - e. [ユーザーを検索]をクリックします。
3. ユーザーの名前をクリックします。[ユーザー管理]ページが開きます。

Change Status

Change Status:

Suspend

Change Status

Move User To:

ZYX Company

Move User

User Settings

Listed below are the settings for this user. Click each link to modify.

Features

Maximum PCs Per User:

Unlimited

Viewer Security Time-Out:

9999M; Allow user to modify

Default Color Quality:

True Color (Better Appearance)

Enabled Features:

Sound, Remember Me, Remote Printing, Desktop Shortcuts, File Transfer, Guests, Chat, Shared Clipboard

Disabled Features:

Lock upon Disconnect, Screen Blanking, Keyboard/Mouse Locking, Access Activity Log

Extended Authentication

Access Code Required

One-Time Passwords: Optional

Host and Client PC Authorization

Host PC Authorization:

Not required

Client PC Authorization:

Not required

ユーザーのアカウントのロック解除

アカウントパスワードエラー時のロックアウト要件を設定した場合は、ユーザーのアカウントはロックされます。

ユーザーのアカウントのロックを解除するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **【ユーザーの管理】** リンクをクリックします。
2. 表示するユーザーを選択するか、検索機能を使用してユーザーを検索します。
3. ロックを解除するユーザーの名前の左側のチェックボックスをオンにします。
4. **【状態を変更】** ボックスの一覧で **【ロックを解除】** を選択し、**【状態を変更】** をクリックします。

ユーザーのアカウント状態の変更

ここでは、ユーザーのアカウント状態の変更方法について学習します。

ユーザーのアカウント状態を変更するには

1. 左側のナビゲーションメニューの【ユーザーの管理】リンクをクリックします。
2. 検索またはページ付けオプションを使用し、状態を変更するユーザーを検索して見つけます。
3. 変更する各ユーザーの名前の左側のチェックボックスをオンにします。
4. 「状態を変更」ボックスの一覧で、希望の状態を選択して【状態を変更】をクリックします。

The screenshot displays a user management interface. At the top, there is a table with columns: Name, Email, PCs, and Status. The first row shows a user named Jason with email Jason-Pro@Jedix.com, 1 PC, and an Active status. Below the table, there are links for 'Select All' and 'Deselect All'. Under the 'Change Status:' section, a dropdown menu is set to 'Suspend', and a 'Change Status' button is present. Similarly, under the 'Move Users To:' section, a dropdown menu is set to 'ZYG Company', and a 'Move Users' button is present.

	Name	Email	PCs	Status
☒	Jason	Jason-Pro@Jedix.com	1	Active

[Select All](#) | [Deselect All](#)

Change Status:
Suspend

Move Users To:
ZYG Company

5. 状態を変更した旨をそのユーザーに連絡する場合は、【一時停止にしたユーザーにメール通知を送信する】チェックボックスをオンにします。

6. **【続行】** をクリックします。

Confirm Suspension of Users

To suspend all users displayed below, click Continue.

Suspend these users from this account:

Jason-Pro@jedix.com

☒ Send email notification to suspended users.

注：[ユーザーを一時停止]を選択すると、そのユーザーは一時停止されますが、会社のアカウントには残ります。ユーザーのアカウントを一時的に停止すると、たとえば社員が休暇を取る場合などにGoToMyPC Corporateへのアクセスが拒否されます。アカウントを一時停止にしても、プラン内の使用できるコンピューター数が増えることはありません。アカウントの一時停止では、管理者がユーザーのアカウントを再設定して再度アクティブ化する必要はありません。ユーザーも、ソフトウェアを再インストールして登録し直す必要はありません。[ユーザーの一時停止を解除]を選択すると、指定のユーザーの状態がアクティブに戻ります。[削除]を選択すると、選択したすべてのユーザーが会社のアカウントから削除されます。将来、ユーザーを再度追加する場合は、再度ユーザーを招待する必要があります。管理者がアクティブなユーザーを一時停止、一時停止を解除、または削除すると、ユーザーはメールを受信します。

新しいグループまたはサブグループへのユーザーの移動

ここでは、ユーザーを新しいグループまたはサブグループに移動する方法を学びます。

新しいグループまたはサブグループにユーザーを移動するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **【ユーザーの管理】** リンクをクリックします。
2. 検索またはページ付けオプションを使用し、移動するユーザーを検索して見つけます。
3. 移動する各ユーザーの名前の左側の **チェックボックスをオン** にします。
4. **【ユーザーの移動先グループ】** ボックスの一覧からユーザーの移動先のグループまたはサブグループを選択し、 **【ユーザーを移動】** をクリックします。

The screenshot displays a user management interface. At the top, there is a table with columns: Name, Email, PCs, and Status. The first row shows a user named 'Jason' with email 'Jason-Pro@Jedix.com', 1 PC, and an 'Active' status. A red box highlights the checkmark icon in the first column of this row. Below the table, there are links for 'Select All' and 'Deselect All'. Under 'Change Status:', there is a dropdown menu currently set to 'Suspend' and a 'Change Status' button. At the bottom, under 'Move Users To:', there is a dropdown menu currently set to 'Sales' and a 'Move Users' button. A red box highlights the 'Move Users To:' dropdown menu.

Name	Email	PCs	Status
☒ Jason	Jason-Pro@Jedix.com	1	Active

[Select All](#) | [Deselect All](#)

Change Status:
Suspend ▼ Change Status

Move Users To:
Sales ▼ Move Users

ユーザー設定の構成

ユーザー設定を行うことで、GoToMyPC Corporateを使用するユーザーごとにパラメーターを設定できます。

構成可能なグループおよびサブグループの設定は、次のとおりです。

- 機能：特定のGoToMyPC Corporate機能をユーザーに対して有効にします。
- 拡張認証：セカンダリ認証の要件を設定します。
- 共有アクセス：ユーザー固有のアクセスコードの入力を求めることにより、ホストPCの管理権限を共有するユーザーに対してアクセス権限を定義します。
- ホストおよびクライアントPCの承認：ホストPCおよびクライアントPCの事前承認の要件を設定します。

注：グループやサブグループの設定よりも、個別ユーザーの機能アクセス権限が優先されます。ユーザーを新しいグループまたはサブグループに移動すると、そのユーザーの機能アクセス権限は移動先のグループまたはサブグループのアクセス権限にリセットされます。あるグループまたはサブグループに招待された新しいユーザーは、そのグループまたはサブグループの機能アクセス権限を引き継ぎます。無効化された機能は、ユーザーには表示されません。ユーザーがGoToMyPC Corporateセッションを実行している間に変更された内容は、アクティブなセッションの完了後に適用されます。変更内容は、ユーザーが次にログオンしたときに「マイコンピューター」ページのメッセージ欄に表示されます。

機能

機能設定では、さまざまなGoToMyPC

Corporate機能に対するユーザーのアクセス権限を設定することができます。機能アクセスのオプションには、ユーザーの最大PC数、自動ログオン、署名プロトコル、ビューアーのセキュリティタイムアウト（最長は9,999分。デフォルトは15分）、最大値の削減をユーザーに許可、デフォルトの画質、サウンド、リモート印刷、デスクトップショートカット、ファイル転送、ホワイトボード、ゲスト、チャット、共有クリップボード、切断時にロック、画面の消去、キーボードとマウスのロック、アクセス状況ログ、セッション中の再起動（共有アクセスアカウントでのみ可能）が含まれます。



一部の機能はMacホストでは使用できないため、Macユーザーをほかのユーザーとは別のグループに編成すると便利です。

ユーザーの機能アクセス権限を構成するには

1. 左側のナビゲーションメニューの【ユーザーの管理】リンクをクリックします。
2. 表示するユーザーを選択するか、検索機能を使用してユーザーを検索します。
 - a. 検索する情報を【検索】ボックスに入力します。
 - b. 検索する場所を【検索対象】ボックスで選択します。
 - c. 検索する状態を【状態】ボックスで選択します。
 - d. 検索するグループを【グループ】ボックスで選択します。
 - e. 【ユーザーを検索】をクリックします。
3. ユーザーの名前をクリックします。
4. 【ユーザー設定】セクションの【ユーザー管理】ページで、【機能】リンクをクリックします。
5. 【機能】ページで、構成する機能を選択するか、選択を解除します。
6. 【設定を保存】をクリックします。

拡張認証

認証方法のセクションでは、ユーザーに対するワンタイムパスワードやRADIUSの統合の要件を設定できます。

ワンタイムパスワードの使用を要求する場合、ユーザーはワンタイムパスワードの一覧を生成して、ホストPCに接続するたびにアクセスコードの後でワンタイムパスワードを入力する必要があります。RADIUSの使用を要求する場合、ユーザーはホストPCに接続するたびにアクセスコードの後でRADIUSパスコード（PINおよびトークンコード）を入力する必要があります。



RADIUSもワンタイムパスワードもMacホストでは使用できないため、Macユーザーをほかのユーザーとは別のグループに編成すると便利です。

ユーザーに認証方法の要件を設定するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **【ユーザーの管理】** リンクをクリックします。
2. 表示するユーザーを選択するか、検索機能を使用してユーザーを検索します。
3. **ユーザーの名前** をクリックします。
4. **【グループ設定】** セクションの **【ユーザー管理】** ページで、**【拡張認証】** リンクをクリックします。
5. **【拡張認証】** ページで、認証方法を選択または選択解除します。

注： RADIUS構成はグループ設定です。設定する場合は **【グループ管理】** にアクセスしてください。

6. **【設定を保存】** をクリックします。

注： RADIUSについての詳しい情報と、RADIUSを使用するホストPCの構成方法については、「**グループの管理**」の「[認証方法](#)」を参照してください。

共有アクセス

共有アクセス機能を使用すると、管理者は単一のホストPCへのアクセス権を複数のエンドユーザーに付与できます。各エンドユーザーは、一意のユーザー名、パスワード、アクセスコードを使用してホストPCにアクセスします。これにより、セキュリティはより強化され、レポートの質が向上します。

ご使用のアカウントで有効になっている場合、この機能は、管理センターの **【ユーザーの管理】** および **【PCの管理】** セクションから管理できます。詳しくは、「[単一ホストPCの共有アクセス](#)」を参照してください。



共有アクセス機能は、Macホストでは使用できません。

ホストおよびクライアントPCの承認

ホストとクライアントの承認を要求するということは、GoToMyPC Corporateを使用する前に、ホストPCおよび/またはクライアントコンピューターに関する固有の情報の提供をユーザーに求めることを意味します。



ホストおよびクライアントPCの承認機能は、Macコンピューターでは使用できません。Macコンピューターは、ホストおよびクライアントPCの承認が有効なグループから分けておくことをお勧めします。

ユーザーにホストおよびクライアントの承認の要件を設定するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **【ユーザーの管理】** リンクをクリックします。
2. 表示するユーザーを選択するか、検索機能を使用してユーザーを検索します。
3. **ユーザーの名前** をクリックします。
4. **【ユーザー設定】** セクションの **【ユーザー管理】** ページで、**【ホストおよびクライアントPCの承認】** リンクをクリックします。
5. **【ホストおよびクライアントPCの承認】** ページにあるチェックボックスオプションで、承認を要求するPC（ホストおよび/またはクライアント）を選択します。
6. **【設定を保存】** をクリックします。

注：GoToMyPC

Corporateの場合、クライアントコンピューターを使用してホストPCにアクセスする前に、クライアントコンピューターの承認を要求することをネットワーク管理者から求められる場合があります。この承認手続きでは、クライアントコンピューターのMACアドレスおよびC：ドライブのシリアル番号（またはiOSおよびAndroidデバイスの11桁の英数字のシリアル番号）を管理者に送信することが求められます。

クライアントコンピューターおよびiOSまたはAndroidデバイスを承認するには

- [「クライアントの承認」](#) を参照してください。

PCの管理

管理センターのPC管理機能では、個々のPCの表示、PCの状態の変更、PCの追加、および特定のPCの使用を承認するためのホストPCとクライアントコンピューターの承認情報の入力を実行できます。共有アクセスでアカウントが有効になっている場合は、ホストPCの共有アクセスと所有者設定を変更できます（「[共有アクセスの管理](#)」を参照してください）。[アカウントにさらにPCを追加](#)する場合は、「アカウントの管理」を参照してください。

注：[PCの管理] ページには、PCのWindows名が表示されるため、個々のPCを簡単に識別できます。Windows名の識別子を削除するには、アカウントマネージャーに連絡してください。

ユーザーのPCの詳細の表示

ユーザーのPCの詳細を表示するには

1. 左側のナビゲーションメニューの[PCの管理] リンクをクリックします。
2. 検索またはページ付けオプションを使用し、表示するPCを検索して見つけます。
3. [PCの管理] ページで、表示するPCの名前をクリックします。

[PC管理] ページにそのPCの情報がロードされます。

Information for "Test Account"

Host PC Status: Online

User Name: Dwriteya Corp

Internal IP: 0.0.0.0,10.140.28.37

Email: dwriteya-corp@jedix.com

External IP: 10.140.28.37

Change Status:

Delete

Change Status

Host PC Settings

Listed below are the settings for this host PC. Click each link to modify.

Some of the settings below may not apply to Macs. [Learn more about Mac support.](#)

[Host and Client PC Authorization ID](#)

Host PC Authorization: Not required

Client PC Authorization: Not required

注：共有アクセスが設定されたPCのホストPCとクライアントPCの承認は無効になっているため、[PC管理] ページに表示されません。

50

共有アクセス

共有アクセス機能を使用すると、管理者は単一のホストPCへのアクセス権を複数のエンドユーザーに付与できます。各エンドユーザーは、一意のユーザー名、パスワード、アクセスコードを使用してホストPCにアクセスします。これにより、セキュリティはより強化され、レポートの質が向上します。

ご使用のアカウントで有効になっている場合、この機能は、管理センターの[ユーザーの管理] および[PCの管理] セクションから管理できます。詳しくは、「[単一ホストPCの共有アクセス](#)」を参照してください。

ユーザーのPCのロック解除または削除

状態変更機能を使用して、ユーザーのコンピューターのロックを解除するか削除します。

ユーザーのPCの状態を変更するには

1. 左側のナビゲーションメニューの[PCの管理] リンクをクリックします。
2. 検索またはページ付けオプションを使用し、変更するPCを検索して見つけます。
3. PCのニックネームの左側のチェックボックスをオンにして、ロックを解除する、または削除するPCを選択します。
4. [状態を変更] ボックスの一覧で、希望の状態を選択して[状態を変更] をクリックします。

クライアント承認

管理者は、ユーザーのクライアントコンピューターを、ホストPCにアクセスする前に承認することができます。

ホストPCまたはクライアントコンピューターの承認

ホストPCおよび/またはクライアントコンピューターの承認をユーザーに要求した場合は、管理者がPCを承認しなければ、ユーザーはそのPCをGoToMyPCと共に使用できません。管理者がコンピューターを承認するには、ユーザーからコンピューターのMacアドレスまたはC：ドライブのシリアル番号をメールまたは電話で知らせてもらう必要があります。

Host and Client PC Authorization ID

Modify the host and client PC authorization IDs for this host.

Host PC Authorization ID for "Test Account"

Host PC Authorization is **NOT REQUIRED**. Modify in [Host and Client PC Authorization](#).

Enter authorization identification for this host PC by adding either its Media Access Control (MAC) address or the Serial number.

If authorization is required, your entry must match that of the host PC.

MAC Address or Serial Number:

(Example: AF-1E-47-9C-81-81 or 3BA5-DB3A or YM8202NBYL1)

Cancel Save Settings

Client PC Authorization ID for "Test Account"

Client PC Authorization is **NOT REQUIRED**. Modify in [Host and Client PC Authorization](#).

Enter authorization identification for up to 13 client PCs allowed to access this host PC. For each client, add either its Media Access Control (MAC) address or the Serial number.

MAC Address or Serial Number:

(Separate multiple numbers with semicolons, commas, spaces, or line breaks)

(Example: AF-1E-47-9C-81-81 or 3BA5-DB3A or YM8202NBYL1)

Cancel Save Settings

ホストまたはクライアントコンピューターの承認手続きを行うには

1. 左側のナビゲーションメニューの **【PCの管理】** リンクをクリックします。
2. 検索またはページ付けオプションを使用し、承認するPCを検索して見つけます。

3. [PCの管理] ページで、GoToMyPC Corporateで使用するために承認する、つまりクライアントPCからのアクセスを承認する**ホストコンピューターの名前**をクリックします。
4. [PC管理] ページで、[**ホストおよびクライアントPCの承認ID**] をクリックします。
5. [ホストおよびクライアントPCの承認ID] ページで、ユーザーから提供された**Mac**アドレス、またはホストおよび/またはクライアントコンピューターのシリアル番号を入力します。
6. [**設定を保存**] をクリックします。

注：コンピューター（ホストまたはクライアント）がダイヤルアップモデムでインターネットに接続する場合は、承認に**MAC**アドレスを使用できません。イーサネットやワイヤレスネットワークアダプターとは異なり、ダイヤルアップモデムには**MAC**アドレスがありません。その場合、承認には**C**：ドライブのシリアル番号を使用してください。

GoToMyPC Corporateユーザーに対するクライアントの承認

GoToMyPC

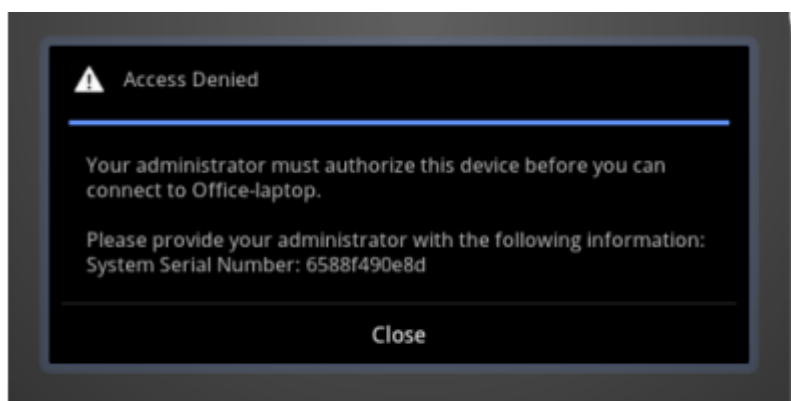
Corporateの場合、クライアントコンピューターを使用してホストPCにアクセスする前に、クライアントコンピューターの承認を要求することをネットワーク管理者から求められる場合があります。この承認手続きでは、クライアントコンピューターの**MAC**アドレスおよび**C**：ドライブのシリアル番号（またはiOSおよびAndroidデバイスの11桁の英数字のシリアル番号）を管理者に送信することが求められます。

クライアントコンピューターの承認手続きを行うには

1. 承認を行うクライアントコンピューターからGoToMyPC Corporateアカウントにアクセスして、ホストPCへの接続を開始します。
2. ダウンロードが完了してビューアーウィンドウが開くと、クライアントPCに承認が必要であることを示す通知が表示されます。通知のダイアログボックスには、クライアントPCの**MAC**アドレスと**C**：ドライブのシリアル番号が表示されます。
3. **MAC**アドレスと**C**：ドライブのシリアル番号をコピーして、管理者にメールで送付します。管理者がお使いのクライアントPCを承認し、承認が完了すると通知が届きます。

iOSまたはAndroidデバイスの承認手続きを行うには

1. 承認するiOSまたはAndroidデバイスからGoToMyPCアプリにアクセスして、ホストPCへの接続を開始します。
2. デバイスに承認が必要であることを示す、「アクセス拒否」のメッセージが表示されます。そのメッセージには、**11桁**の英数字のシリアル番号が含まれています。



3. このシリアル番号をGoToMyPC Corporateの管理者に送信します。管理者がお使いのデバイスを承認し、承認が完了すると通知が届きます。

アクティブな接続

アクティブな接続機能では、アクティブなすべてのユーザー接続を監視できます。

アクティブな接続の表示

アクティブな接続を表示するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **【アクティブな接続】** リンクをクリックします。
2. **【接続状況を表示する日付】** ボックスの一覧から表示する **グループ** を選択し、**【接続を表示】** をクリックします。
3. **【アクティブな接続】** レポートが実行され、現在GoToMyPC Corporateを使用してホストPCにリモート接続している、選択済み **グループ** のユーザーの一覧が表示されます。

Active Connections

Times are shown in (GMT-08:00) Pacific Time (US and Canada); Tijuana Time. Change time zones in [Manage Account](#).

Connection Activity For: All View Connections

Name	Email	PC	Start	Duration
Dwiteya Corp	dwiteya-corp@jedix.com	"Office Laptop"	1:13A	3M End

【アクティブな接続】 フィールドの定義

- 名前：ユーザーの名前
- メール：ユーザーをサービスに新規登録するために管理者が入力した、そのユーザーのメールアドレス
- PC：ユーザーが割り当てたPCのニックネーム
- 開始：現在の接続を開始した時刻
- 期間：現在の接続の時間

注：【アクティブな接続】には、ホストコンピューターに接続されているユーザー、およびGoToMyPC Corporateをアクティブに使用中のユーザーのみが表示されます。

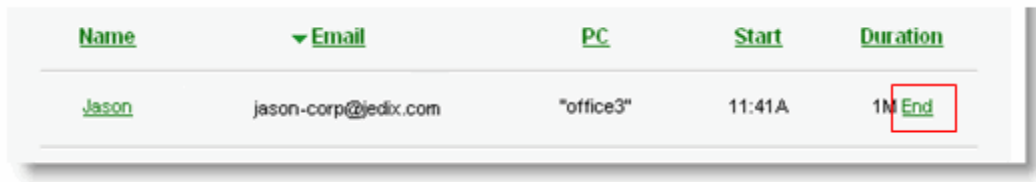
アクティブな接続の終了

管理者は、ユーザーのアクティブな接続をいつでも終了することができます。アクティブな接続を終了すると、接続は直ちにキャンセルされます。

アクティブな接続を終了するには

1. **【アクティブな接続】** をクリックします。
2. キャンセルする接続を指定して **【終了】** をクリックします。

接続がキャンセルされ、ユーザーにはユーザーのホストでセッションが終了されたことを知らせる通知が送信されます。



Name	Email	PC	Start	Duration
Jason	jason-corp@jedix.com	"office3"	11:41A	1M End

レポートの生成

レポート生成機能を使用して、会社やユーザーの情報の概要や詳細を入手することができます。このレポート機能では、アカウントのさまざまな統計を、日付範囲を自由に選択してHTML形式またはExcel形式で表示できます。

注：データは、発生日から90日間にわたってオンラインで利用できます。それ以降は、オフラインストレージに移動されます。90日を超えてデータが必要な場合は、月次レポートを作成してデータを自動的に毎月保存します。

注：レポートを作成すると、その時点からシステムによるデータ収集が開始されることを覚えておいてください。作成前の期間については、レポート内容を生成したり履歴データを引き出したりすることはできません。

GoToMyPC Corporateアカウントレポートを生成する場合

レポートを生成するには

1. 左側のナビゲーションメニューの「**レポートの生成**」リンクをクリックします。
2. 「**レポート**」ボックスの一覧から、生成するレポートを選択します（レポートの説明については、ヘルプファイルの対応するトピックを参照してください）。
3. 「**グループ**」ボックスの一覧から、レポート対象の**グループ**を選択します。
4. 「**日付範囲**」を選択します。
5. 「**レポート形式**」（HTMLまたはExcel）を選択します。
6. 「**レポートを生成**」をクリックしてレポートを表示します。

レポートが新しいウィンドウにロードされます。

注：グループ作成機能を使用して、あるグループまたはサブグループから別のグループまたはサブグループにユーザーを移動した場合、移動元のグループに所属している間にユーザーが確立した接続は、そのグループで発生したものとして常に報告されます。たとえば、月曜日にグループAのメンバーだったJoeが火曜日にグループBに移動した場合は、火曜日よりも前にJoeが確立したすべての接続が、グループAのレポートで常に報告されます。

GoToMyPC Proアカウントレポートを生成する場合

選択した日付範囲内で、ユーザーのGoToMyPC Proの使用状況の詳細を提供する詳細レポートを生成できます。このレポート機能では、アカウントのさまざまな統計を、日付範囲を自由に選択してHTML形式またはExcel形式で表示できます。

レポートを生成するには

1. 左側のナビゲーションメニューの **「レポートの生成」** リンクをクリックします。
2. 日付範囲を選択します。
3. レポート形式（HTMLまたはExcel）を選択します。
4. **「レポートを生成」** をクリックしてレポートを表示します。

レポートが新しいウィンドウにロードされます。

The screenshot shows the 'Report Generation' interface. It features a 'Date Range' dropdown menu with options: Yesterday, Today (highlighted), Last 7 days, Last 30 days, and Custom. To the right, there are 'Begin Date' and 'End Date' fields, each with month, day, and year dropdowns (e.g., Mar, 15, 2012). Below these fields, a note states: 'Reports use (GMT-08:00) Pacific Time (US and Canada); Tijuana Time. Additionally, observe Daylight Saving Time. Change time zones in [Manage Account](#).' At the bottom, the 'Report Format' section has three radio buttons: HTML (selected), Excel, and Comma-Delimited Text. A 'Generate Report' button is located at the bottom center.

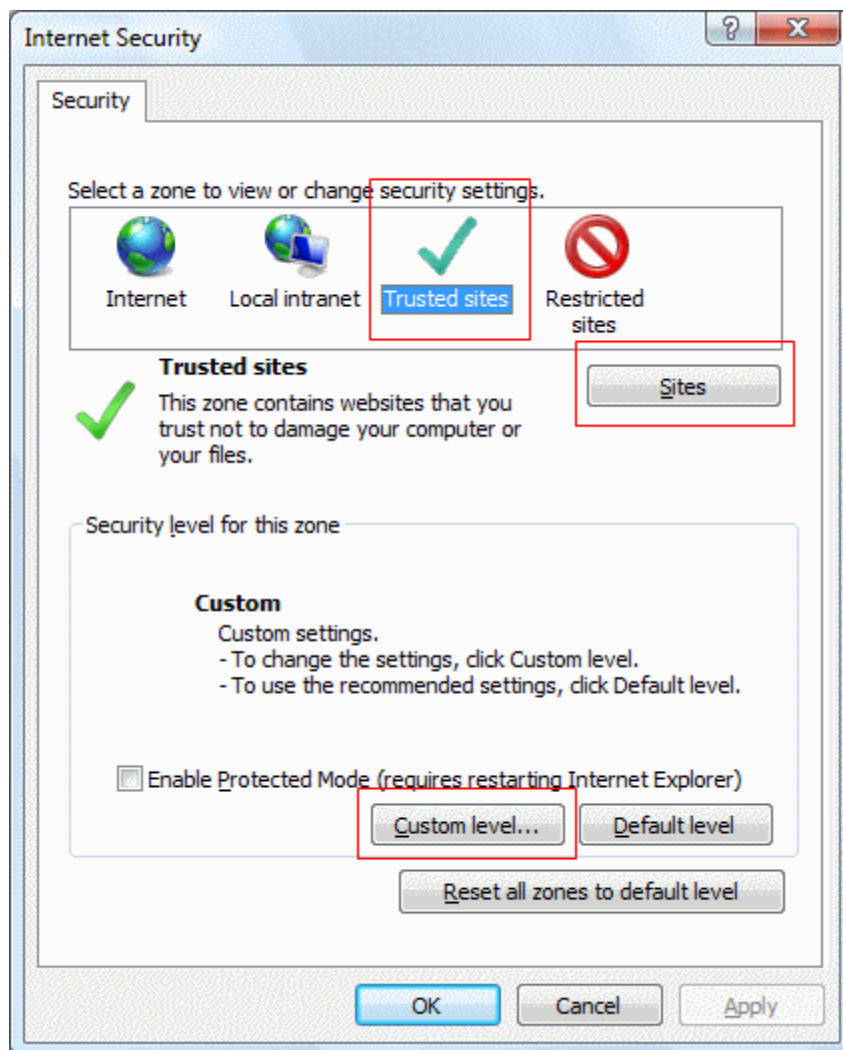
Windows 7またはWindows Vista、およびInternet Explorer 7でのレポートの生成

Windows 7またはWindows VistaでInternet Explorer

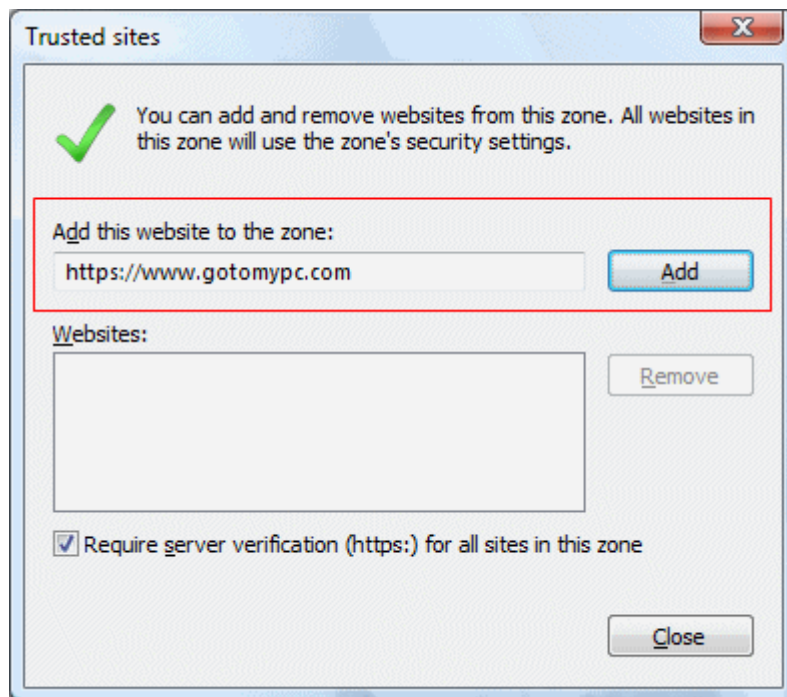
7を実行するPCからExcelファイルまたはコンマ区切りテキストとしてレポートを生成するには、ブラウザのセキュリティ設定を変更する必要がある場合があります。

Internet Explorer 7でセキュリティ設定を安全に変更するには

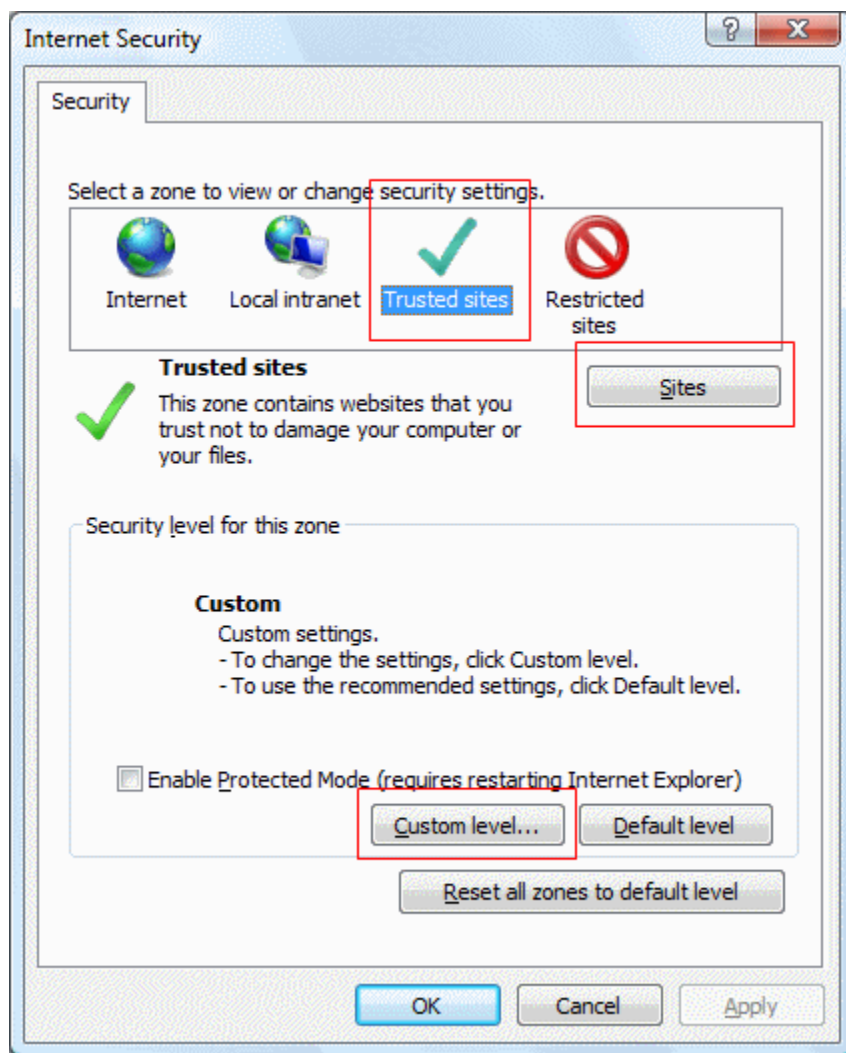
1. Internet Explorer 7を開き、[ツール]、[インターネットオプション] の順に選択します。
2. [インターネットオプション] ウィンドウの [セキュリティ] タブで、[信頼済みサイト] ゾーンを選択し、[サイト] をクリックします。



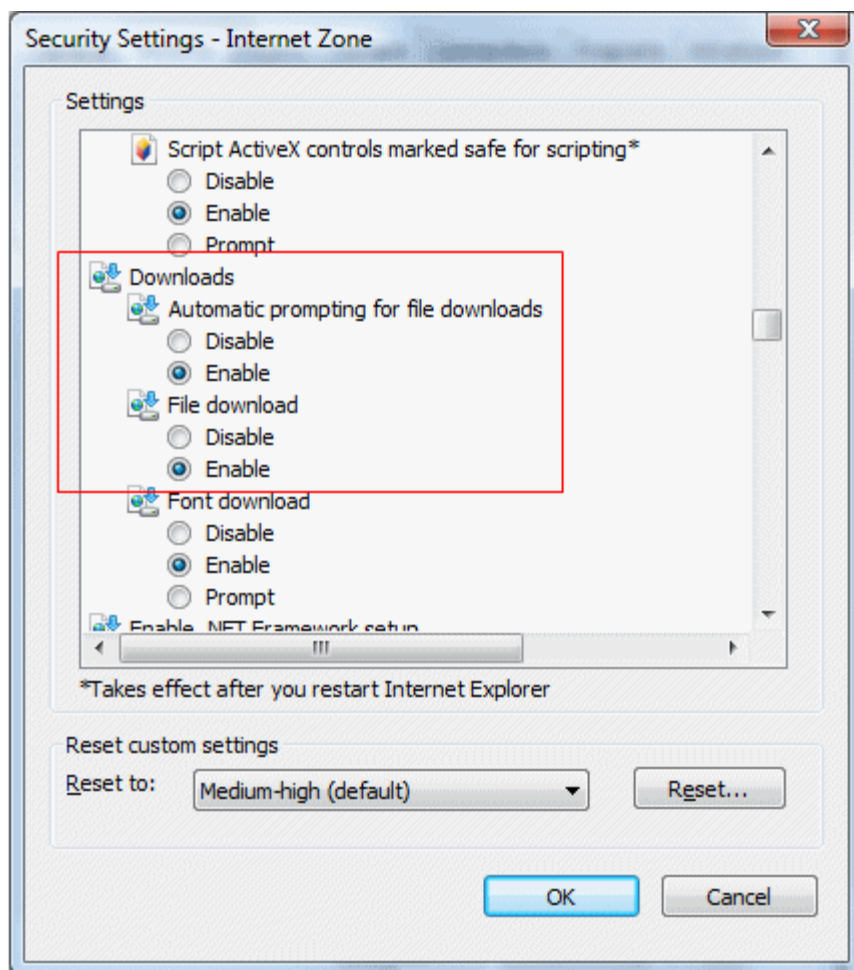
3. [信頼済みサイト] ウィンドウに「https://www.gotomypc.com」と入力し、[追加] をクリックします。[信頼済みサイト] 画面を閉じます。



4. www.gotomypc.comを信頼済みサイトとして追加した後に、セキュリティレベルをカスタマイズできます。[インターネットオプション] ウィンドウの[セキュリティ] タブで[レベルのカスタマイズ] をクリックします。



5. [セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン] ウィンドウで [ダウンロード] まで下にスクロールし、オプションの [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示] および [ファイルのダウンロード] を有効にします。



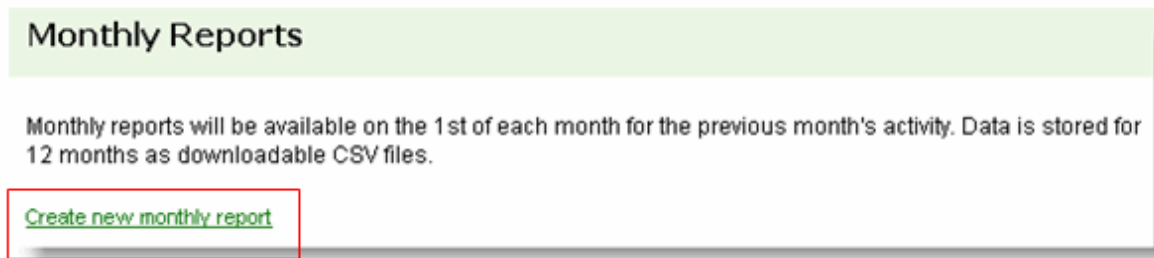
6. [OK] を2回クリックし、[セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン] および [インターネットオプション] ウィンドウを閉じます。

月次レポート

「月次レポート」オプションでは、レポートをカスタマイズし、毎月1回実行し、1年間アーカイブするようにセットアップできます。

月次レポートを作成するには

1. 左側のナビゲーションメニューの「レポートの生成」リンクをクリックします。
2. 左側のナビゲーションメニューの「月次レポート」リンクをクリックします。
3. 「新しい月次レポートを作成」リンクをクリックします。



4. 作成するレポートに名前を付けます。
5. 必要なレポートの種類をボックスの一覧から選択します。
6. ボックスの一覧からグループを選択するか、検索機能を使用してユーザーのメールアドレスを検索します。
7. 「月次レポートを作成」をクリックします。

月次レポートを実行するには

1. 表示される検索フィールドを使用して実行する月次レポートを検索します。レポートは、ユーザー、グループ、期間、レポートの種類でフィルターできます。
2. 結果ペインに表示される結果一覧の中から必要なレポートを選択します。「操作」ボックスの一覧から、「詳細を表示」、「ダウンロード」、「削除」、または「新しいレポート」を選択できます。「ダウンロード」オプションは、過去の月の分にはのみ利用できます。
3. 「選択」をクリックします。

Select Monthly Report

Search (* = wildcard):
*

Month:
November 2006

Type:
Any

For:
Any

Search

Snapshot: All Groups Monthly
Snapshot: IT Monthly Report
Snapshot: Sales Monthly Snapshot

Activity:
View Details

Select

注：レポートは1か月が終了した時点で利用可能になり、12か月間アーカイブされます。[アクセス時間]、[有効なホストコンピューター]、[インベントリ]、[機能構成]、[ユーザーログオン]、[グループログオン]の各レポートは、すべてレポート作成時点でのレポートです。また、毎月末時点で、対応するレポートのスナップショットがアーカイブされます。

アクセス状況の詳細レポート

アクセス状況の詳細レポートには、選択した日付範囲内の接続およびゲストの招待の詳細が、ユーザーごとに表示されます。このレポートを使用して、選択した時間範囲内で会社全体の接続およびゲストの招待のそれぞれに関する詳細情報を収集します。

レポートフィールドの定義

[概要] セクション

- 接続：GoToMyPC Corporate接続の総数
- 合計時間：接続の合計時間
- 平均期間：GoToMyPC Corporate接続の平均期間
- 送信済みゲスト招待状数：送信したゲストの招待状の総数
- ゲスト接続：ゲスト接続の総数
- ゲスト合計時間：ゲスト接続の合計時間
- ゲスト平均接続期間：ゲスト接続の平均期間

[接続の詳細] セクション

- 名前：ユーザーの姓名
- ユーザーID：ユーザーのメールアドレス
- 接続開始：接続開始時刻
- 期間：接続期間
- ホスト：ユーザーがリモート接続するホストコンピューターのニックネーム
- ホストのIPアドレス：ホストコンピューターのIPアドレス
- ホストID：承認に使用したMACアドレスおよびC：ドライブのシリアル番号。ホストコンピューターの承認を要求する設定にして、コンピューターを承認した場合にのみ表示されます。
- ホストのMACアドレス：承認に使用されたMACアドレス。ホストコンピューターの承認を要求する設定にして、コンピューターを承認した場合にのみ表示されます。
- Windows名：Windows PCの名前
- クライアントIPアドレス：接続に使用するクライアントコンピューターのIPアドレス
- クライアントID：承認に使用したC：ドライブのシリアル番号。クライアントPCの承認を要求する設定にして、PCを承認した場合にのみ表示されます。
- クライアントのMACアドレス：承認に使用されたMACアドレス。クライアントの承認を要求する設定にして、クライアントを承認した場合にのみ表示されます。

[ゲスト招待状の詳細] セクション

- 名前：ユーザーの姓名
- ユーザーID：ユーザーのメールアドレス
- 送信：ゲストの招待状が送信された時刻
- 開始：ゲスト接続が発生した時刻
- 期間：ゲスト接続の期間
- ホスト：ゲスト接続に使用したホストPCのニックネーム
- Windows名：Windows PCの名前
- ゲストIPアドレス：ゲストコンピューターのIPアドレス
- ゲストID：招待したゲストのメールアドレス

アクセス状況のスナップショットレポート

アクセス状況のスナップショットレポートを生成して、指定期間中のユーザーごとの接続の概要を知ることができます。このレポートは全般的な概要の把握に最適であり、このレポートから、詳細レポートによる調査が必要な追加の領域を特定することができます。

レポートフィールドの定義

[概要] セクション

- 接続：GoToMyPC Corporate接続の総数
- 合計時間：接続の合計時間
- 平均期間：GoToMyPC Corporate接続の平均期間
- 送信済みゲスト招待状数：送信したゲストの招待状の総数
- ゲスト接続：ゲスト接続の総数
- ゲスト合計時間：ゲスト接続の合計時間
- ゲスト平均接続期間：ゲスト接続の平均期間

[ユーザーの概要] セクション

- 名前：ユーザーの姓名
- ユーザーID：ユーザーのメールアドレス
- 接続：ユーザーごとのGoToMyPC Corporate接続の総数
- 合計時間：GoToMyPC Corporateを介する接続の合計時間
- 平均期間：GoToMyPC Corporate接続の平均期間
- 送信済み招待状数：送信したゲストの招待状の数
- ゲスト接続：ゲスト接続の数
- ゲスト平均期間：ゲスト接続の平均期間
- ユーザーの状態：アクティブ、一時停止、一時停止解除
- 有効日：アクティブ化、一時停止、または削除の日付

認証イベント履歴レポート

このレポートには、ユーザーによるGoToMyPCのWebサイトへのログオンや、ホストコンピューターへの接続の失敗がすべて表示されます。このレポートを使用して、不正アクセスの試みを検知できます。

レポートフィールドの定義

- 説明：認証活動に関連する操作の種類を一覧表示します。
- 日時：操作が行われた日時
- ユーザー：その操作に関連するユーザーのメール形式の名前
- ホスト：操作が特定のホストコンピューターへの接続試行である場合の、ホストコンピューターの名前
- Windows名：Windows PCの名前
- クライアントのIPアドレス：その操作の試行に使用されたクライアントPCのIPアドレス

接続レポート

接続レポートでは、会社またはグループを対象に、指定した期間中の接続の詳細がホストコンピューター別に提供されます。このレポートは、業務継続のための使用状況の監視に使用します。

レポートフィールドの定義

[概要] セクション

- 接続：GoToMyPC Corporate接続の総数
- 合計時間：接続の合計時間
- ゲスト接続：ゲスト接続の総数
- ゲスト合計時間：ゲスト接続の合計時間
- ゲスト平均接続期間：ゲスト接続の平均期間
- 使用可能ホストPC数：使用可能なホストコンピューターの総数
- 合計有効ホスト数：有効なホストの総数

[接続の詳細] セクション

- 名前：ユーザーの姓名
- ユーザーID：ユーザーのメールアドレス
- 接続開始：接続開始時刻
- 期間：接続期間
- ホスト：ユーザーがリモート接続するホストコンピューターのニックネーム
- ホストのIPアドレス：ホストコンピューターのIPアドレス
- Windows名：Windows PCの名前
- ホストID：承認に使用したC：ドライブのシリアル番号。ホストPCの承認を要求する設定にして、PCを承認した場合にのみ表示されます。
- ホストのMACアドレス：承認に使用されたMACアドレス。ホストコンピューターの承認を要求する設定にして、コンピューターを承認した場合にのみ表示されます。
- クライアントIPアドレス：接続に使用するクライアントコンピューターのIPアドレス
- クライアントID：承認に使用したC：ドライブのシリアル番号。クライアントコンピューターの承認を要求する設定にして、コンピューターを承認した場合にのみ表示されます。
- クライアントのMACアドレス：承認に使用されたMACアドレス。クライアントコンピューターの承認を要求する設定にして、コンピューターを承認した場合にのみ表示されます。

[ゲスト招待状の詳細] セクション

- 名前：ユーザーの姓名
- ユーザーID：ユーザーのメールアドレス
- 送信：ゲストの招待状が送信された時刻
- 開始：ゲスト接続が発生した時刻
- 期間：ゲスト接続の期間
- ホスト：ゲスト接続に使用したホストコンピューターのニックネーム
- Windows名：Windows PCの名前
- ゲストIPアドレス：ゲストコンピューターのIPアドレス
- ゲストID：招待したゲストのメールアドレス

有効なホストコンピューターレポート

このレポートでは、特定のグループおよび期間で有効なホストPCに関する情報を提供します。このレポートを使用すると、ユーザーごとに有効なホストPCを監視することができます。

レポートフィールドの定義

[概要] セクション

- 合計ホスト数：ホストの総数
- 使用可能ホスト数：使用可能なホストコンピューターの総数

[接続の詳細] セクション

- グループ：ユーザーが属しているグループ
- ユーザー：ユーザーのメール形式の名前
- ユーザーの状態：アクティブ、一時停止、一時停止解除
- ホスト：ユーザーに関連付けられているホストコンピューターの名前
- アクティブ化日：ホストコンピューターが登録された日時
- 内部IPアドレス：ホストコンピューターの内部IPアドレス
- 外部IPアドレス：ホストコンピューターの外部IPアドレス
- ホストID：承認に使用したMACアドレスおよびC：ドライブのシリアル番号。ホストコンピューターの承認を要求する設定にして、コンピューターを承認した場合にのみ表示されます。
- Windows名：Windows PCの名前
- クライアントID：承認に使用したMACアドレスおよびC：ドライブのシリアル番号。クライアントPCの承認を要求する設定にして、クライアントを承認した場合にのみ表示されます。
- バージョン：ホストPC上のGoToMyPC Corporateのバージョン

機能構成レポート

機能構成レポートには、アカウント別（つまり、グループ別およびサブグループ別）とユーザー別に機能構成の詳細が表示されます。このレポートを使用すると、これらの機能がグループ、サブグループ、およびユーザーに対して有効になっているか無効になっているかをすばやく確認できます。

レポートフィールドの定義

[アカウントの機能] セクション

- アクセスコードの有効期間：アクセスコードの有効期間が切れるまでの日数を表示します。
- アクセスコードの入力試行回数の上限：ホストコンピューターがロックアウトするまでの入力可能回数を表示します。
- アクセスコードの再使用：アクセスコードを再使用できる回数を表示します。
- アクセスコード期限切れ前の通知期間：アクセスコードの有効期間が切れる前にユーザーに通知する日数を表示します。
- アクセスコードソフトロックアウト分数：アクセスの試行が失敗した後にアクセスを拒否する分数を表示します。
- 認証ポリシー：認証の要件を表示します。
- チャット：チャットがオンかオフかを表示します。
- デスクトップショートカット：デスクトップショートカットがオンかオフかを表示します。
- 共有クリップボード：共有クリップボードがオンかオフかを表示します。
- ファイル転送：ファイル転送がオンかオフかを表示します。
- 画面の消去：画面の消去がオンかオフかを表示します。
- 切断時のロック：切断時のホストのロックがオンかオフかを表示します。
- キーボード/マウスのロック：キーボード/マウスのロックがオンかオフかを表示します。
- 操作がない期間（分）の上限：無操作状態が続いた結果タイムアウトするまでの期間を分単位で表示します。
- 無操作状態タイムアウトの表示：ユーザーが自分の無操作状態タイムアウトを設定できる場合にのみ表示されます。
- ゲストの招待：ゲストの招待機能がオンかオフかを表示します。
- NTログキャプチャイベント：NTログキャプチャ機能がオンかオフかを表示します。
- PC数の上限：そのグループのユーザーがアクティブ化できるPCの最大数を表示します。
- アカウントパスワードの有効期限：アカウントパスワードの期限が切れるまでの日数を表示します。
- アカウントパスワードの入力試行回数の上限：ロックアウトするまでの入力可能回数を表示します。
- アカウントパスワードの再使用：パスワードを再利用する前に必要な新しいパスワードの個数を表示します。
- アカウントパスワード期限切れ前の通知期間：パスワードの有効期間が切れる前にユーザーに通知する日数を表示します。
- アカウントパスワードソフトロックアウト分数：アクセスの試行が失敗した後にアクセスを拒否する分数を表示します。
- リモート印刷：リモート印刷がオンかオフかを表示します。
- サウンド：サウンドがオンかオフかを表示します。

[ユーザーの機能] セクション

- ユーザー：ユーザーのメール形式の名前

残りのフィールド：残りのフィールドは、上記の [アカウントの機能] セクションのフィールドと同じです。

ホスト履歴レポート

このレポートには、ホストPCをアクティブ化した日や、GoToMyPC Corporateのバージョンおよびビルド番号など、選択したグループのホストPCの詳細が表示されます。

レポートフィールドの定義

- グループ：ホストコンピューターが割り当てられているグループ
- ユーザー：ホストコンピューターに関連付けられているメール形式のユーザー名
- ホスト：ホストコンピューターの名前
- 内部IPアドレス：ホストコンピューターの内部IPアドレス
- 外部IPアドレス：ホストコンピューターの外部IPアドレス
- ホストアクティブ化日：ホストコンピューターがアクティブになった日
- ホスト削除日：ホストコンピューターがアカウントから削除された日
- ホストID：承認に使用したMACアドレスおよびC：ドライブのシリアル番号。ホストコンピューターの承認を要求する設定にして、コンピューターを承認した場合にのみ表示されます。
- Windows名：Windows PCの名前
- クライアントID：承認に使用したMACアドレスおよびC：ドライブのシリアル番号。クライアントコンピューターの承認を要求する設定にして、クライアントを承認した場合にのみ表示されます。
- バージョン：ホストコンピューター上のGoToMyPC Corporateのバージョン

アクセス時間レポート

このレポートには、構成した時間またはアクセスがグループ別に表示されます。このレポートを使用して、アクセス時間のポリシーを見直します。

レポートフィールドの定義

- グループ：グループ名
- アクセス時間：グループに構成した利用可能なアクセスの時間

最終ログオンレポート

このレポートは、すべてのユーザーのGoToMyPC Corporateアカウントへの最後のログオンおよび使用期間を表示します。このレポートを使用して、どれだけ迅速にサービスが取り入れられつつあるかと、その使用頻度を追跡します。

レポートフィールドの定義

- ユーザー：ユーザーのメールアドレス
- 最終ログオン：ユーザーが自分のGoToMyPC Corporateアカウントに最後にログオンした日時
- 最終ログオンのIPアドレス：ユーザーが最後にログオンしたホストPCのIPアドレス
- 最終接続：ホストへの最終接続の日時
- 期間：ホストへの最後の接続の時間（時間および分）
- 接続試行回数：ユーザーがホストに接続しようとした回数
- ホスト：ホストの名前
- Windows名：Windows PCの名前

マネージャー作業状況レポート

このレポートには、削除、一時停止、追加、別のグループへの移動、または一時停止を解除したユーザーの詳細が表示されます。このレポートを使用して、ユーザーのグループに対する出入り、追加、および削除の記録を追跡します。

レポートフィールドの定義

- マネージャー：マネージャーのメールアドレス
- イベント：追加、削除、一時停止の解除、一時停止、転出
- ユーザー：ユーザーの名前
- ユーザーID：ユーザーのメールアドレス
- イベント日時：イベントが発生した日時

共有アクセスレポート

共有アクセスレポートは、接続時間や共有アクセス権を持つユーザーなど、共有アクセスが設定されたホストPCに関する情報をトップレベルの管理者に提供します。

レポートフィールドの定義

接続の詳細

- グループ：グループ名
- ホスト：共有アクセスされるホストPCのニックネーム
- Windows名：Windows PCの名前
- 所有者：所有者のメールアドレス
- 共有ユーザー：共有ユーザーのメールアドレス
- 最後の接続時間：各ユーザーの最後の接続時間
- 期間：共有ホストPCへの最後の接続の時間（時間および分）

アクセス状況の詳細

- グループ：ユーザーが所属するグループの名前
- 名前：ユーザーの姓名
- ホスト：共有アクセスされるホストPCのニックネーム
- Windows名：Windows PCの名前
- 許可日：共有アクセス機能を有効にした日
- 取り消し日：共有アクセス機能を無効にした日
- アクセスコードの変更が必要：必要な場合は、アクセスコードの期限が切れるまでの日数が表示されます。

ユーザーアクセス状況レポート

ユーザーアクセス状況レポートには、選択した日付範囲内の特定のユーザーの接続およびゲストの招待の詳細が表示されます。このレポートを使用して、選択した時間範囲内で指定したユーザーの接続およびゲストの招待のそれぞれに関する詳細情報を収集します。

レポートフィールドの定義

[概要] セクション

- 接続：GoToMyPC Corporate接続の総数
- 合計時間：接続の合計時間
- 平均期間：GoToMyPC Corporate接続の平均期間
- 送信済みゲスト招待状数：送信したゲストの招待状の総数
- ゲスト接続：ゲスト接続の総数
- ゲスト合計時間：ゲスト接続の合計時間
- ゲスト平均接続期間：ゲスト接続の平均期間
- 招待日：サービスを使用するようにユーザーを招待した日時
- アクティブ化日：ユーザーが自分のアカウントをアクティブ化した日時

[接続の詳細] セクション

- 接続開始：接続開始時刻
- 期間：接続期間
- ホスト：ユーザーがリモート接続するホストPCのニックネーム
- ホストIPアドレス：接続に使用するホストPCのIPアドレス
- Windows名：Windows PCの名前
- クライアントIPアドレス：接続に使用するクライアントコンピューターのIPアドレス

[ゲスト招待状の詳細] セクション

- 送信：ゲストの招待状が送信された時刻
- 開始：ゲスト接続が発生した時刻
- 期間：ゲスト接続の期間
- ホスト：ゲスト接続に使用したホストPCのニックネーム
- Windows名：ゲストWindows PCの名前
- ゲストIPアドレス：ゲストコンピューターのIPアドレス
- ゲストID：招待したゲストのメールアドレス

ユーザー変更レポート

このレポートには、ユーザー名、アカウントパスワード、およびアクセスコードの変更など、アカウントの変更が表示されます。このほかに、グループマネージャーは、招待済み、削除済み、および一時停止のユーザーなどの状態変更も表示できます。

レポートフィールドの定義

- 変更：ユーザー名またはアカウントパスワードの変更などの変更イベントの種類
- 日時：変更日時

ユーザーインベントリレポート

ユーザーインベントリレポートには、すべてのユーザーアカウントの即時インベントリと、アカウント全体およびグループ別にまとめられたPCのセットアップが表示されます。このレポートを使用して、参加しているすべてのユーザーと、それらのユーザーのホストPCの概要を把握します。

レポートフィールドの定義

[概要] セクション

- 合計PC数：利用可能なPCの総数
- 有効なPC数：アクティブ化されたPCの総数

[アカウントの機能] セクション

- グループ：ユーザーが割り当てられているグループ
- 名前：ユーザーの名前
- メール：ユーザーのメールアドレス
- 状態：ユーザーの現在の状態 - 非アクティブ、アクティブ、一時停止、またはロック
- PC数の制限：ユーザーがセットアップできるホストPC数の上限
- アクティブなPC数：現在アクティブなPCの数
- アクセスが許可されているPC数：ユーザーが利用できるPCの数
- 招待日：ユーザーが招待された日時
- アクティブ化日：ユーザーが自分のアカウントをアクティブ化した日時
- 最終接続日：ユーザーが最後に接続した日時

アカウントの管理

アカウントの管理機能を使用して、会社のGoToMyPC Corporateアカウントの情報を表示および変更することができます。

「アカウントの管理」ページへのアクセス

アカウントページにアクセスするには

- 左側のナビゲーションメニューにある「アカウントの管理」リンクをクリックします。
会社のアカウントページが開きます。

Account Information

Account Status: Active	Total PCs: 145 Buy more PCs
GoToMyPC Version: Corporate 7.2	Enabled PCs: 27

My Settings

Current Password:

To make changes, enter your Current Password.

First Name:

Last Name:

Email:

Daytime Phone:

Change Password:

Re-Type Password:

Note: For maximum security, your account password must contain at least 8 characters and include both letters and numbers.

☐ **Remember Me:** Check this option if you prefer to log in automatically the next time you come to GoToMyPC from this computer. Do not check this if you are using a shared or public computer.

Time Zone:
(GMT-08:00) Pacific Time (US and Canada): Tijuana

☒ **Daylight Saving Time:** Automatically observe Daylight Saving Time.
(Does not apply to all time zones).

Email Formatting:
Select the email format you prefer.

☒ HTML (text and images) ☐ Plain text

Save Changes

アカウント情報の編集

会社や管理者の情報をいつでも編集できます。

アカウント情報を編集するには

1. 左側のナビゲーションメニューにある【**アカウントの管理**】リンクをクリックします。
2. 管理センターWebページの現在のパスワードを入力します。
3. 必要な変更を加えます。
4. 【**変更を保存**】をクリックします。

アカウントへのコンピューターの追加

管理センターからオンラインでリクエストを送信することにより、アカウントにMacやWindowsのコンピューターを追加できます。リクエストの送信後、追加のPCを使用できるようになります。

アカウントにホストのMacまたはPCを追加または再インストールするには

1. 管理センターにログインします。
2. 左側のナビゲーションメニューの **「PCの管理」** リンクまたは **「アカウントの管理」** リンクのどちらかをクリックします。
3. ページの上部にある **「PCを追加購入」** リンクをクリックします。
4. ボックスの一覧から、追加するコンピューターの数を選択します。追加するコンピューターが50台を超える場合は、GoToMyPCの販売元にお問い合わせください。
5. 注文書が必要な場合は、**「はい」** を選択して該当するボックスに注文書番号を入力します。
6. 連絡先情報を確認し、**「管理者の連絡先」** セクションに電話番号を入力します。
7. 確認および請求に関するすべてのメールのコピーを経理部に提出する必要がある場合は、**「はい」** を選択して請求連絡先情報を入力します。**「続行」** をクリックします。
8. 追加注文書の契約条件を読み、同意のチェックボックスをオンにして **「続行」** をクリックします。
9. 注文内容を確認し、**「発注」** をクリックします。
10. これで、追加した台数のコンピューターでGoToMyPCを使用できるようになります。このページを印刷して保存しておくことをお勧めします。確認のメールが数分以内に、また購入金額に関するメールが48時間以内にそれぞれ送られます。

注：新しいPCのサブスクリプション料は、アカウントの既存のサブスクリプション契約に基づき決定されます。管理者および請求連絡先（指定した場合）に、メールや請求書がすべて送られます。発注日が課金期間の初日になります。

アカウントへのPCの追加に関するよくある質問と答え

追加したシートはいつ更新されますか？

シートは既存のプランに同期されます。

新しいシートの価格はどうやって決まりますか？

また、私のアカウントが新しい価格帯に設定されるとどうなりますか？

以前シートを購入したときと同じ金額が請求されます。新しいシートの追加によってアカウントが低い価格帯に設定された場合、価格はその価格帯に従って調整されます。

注文の確認メールはいつ届きますか？

追加購入を行うと、2つのメールが送られます。1つめのメールは数分以内に送られるもので、新しいPCの数、PCの合計数、発効日をお知らせします。2つめのメールは48時間以内に送られるもので、新しいPCの価格を含む請求金額等の詳細をお知らせします。

新しいPCに対する請求書はいつ届きますか？

ご注文から30日以内に、発効日に基づいて日割り計算された請求書が届きます。その後、新しいシートに対して、既存のシートと共に請求書が発行されます。

注文のキャンセル方法は？

オンラインで送信済みの注文をキャンセルまたは変更する場合は、当社の顧客担当まで問い合わせてください。

シート数はオンラインで減らすことができますか？

いいえ、シート数を減らす場合は、アカウントマネージャーに問い合わせてください。

マスターサブスクリプション契約（MSA）に影響はありますか？

いいえ、オンラインの追加購入プロセスで新しいPCを追加しても、既存のMSAに影響はありません。新しいPCには現在の契約が適用されます。

Webサイトから同意する場合の条件には何がありますか？また、それはオフラインの注文の場合とどのような点が異なりますか？

オンラインとオフラインでの注文に違いはありません。既存のMSAで概説されているものと同じ請求契約条件に同意していただきます。

Accept Terms

Terms and Conditions

This Add-On Order Form shall be subject to and incorporated as part of the Master Subscription Agreement (sometimes referred to as Master Sales Agreement) (collectively the "**Agreement**") entered in by Customer. This Add-On Order Form shall commence on the Add-On Order Form Effective Date and shall continue until the Agreement renewal date (the "**Initial Order Form Commitment Term**") and thereafter shall be co-terminous with the Term of the Agreement, in accordance with Section 3 of the Agreement. Except as specifically provided herein, the Agreement shall continue in full force and effect in accordance with its terms.

By accepting this agreement, you are acknowledging that you are authorized to enter into this agreement on behalf of customer, and that you have read, understand and agree to the provisions set out in this Add-On Order Form subject to acceptance by Citrix Online.

☒ I have read, understand and accept these terms and conditions

Continue
Cancel

オンラインの追加購入機能を無効にできますか？

はい、担当のアカウントマネージャーに連絡して、この機能を無効にすることができます。

オンラインの追加購入機能を使える人はだれですか？

アカウントのすべてのトップレベル管理者が、管理センターを通じてシートを追加することができます。トップレベルの特定の管理者のみを指定することはできません。

シートを追加するためのリンクがないのはなぜですか？

この機能は、すべてのコーポレートアカウントでのデフォルト設定ではありません。ご使用のアカウントでこの機能を有効にできるかどうかを確認するには、アカウントマネージャーに問い合わせてください。

最少シート数は5のままですか？

いいえ、1から50までのシートをオンラインで追加できます。オフラインまたは電話による注文では、最少シート数は5のままです。50を超えるシートを追加する場合は、GoToMyPCの販売元にお問い合わせください。

初期費用は必要ですか？

オンラインで追加するシートの初期費用は、オフラインで追加するシートと同じです。

RADIUS機能を有効にする場合、新しいPCに初期費用はかかりますか？

はい、**RADIUS**機能が有効なPCをオンラインで追加すると、PCあたり5ドルの標準初期費用が適用されます。

アクセス状況ログ

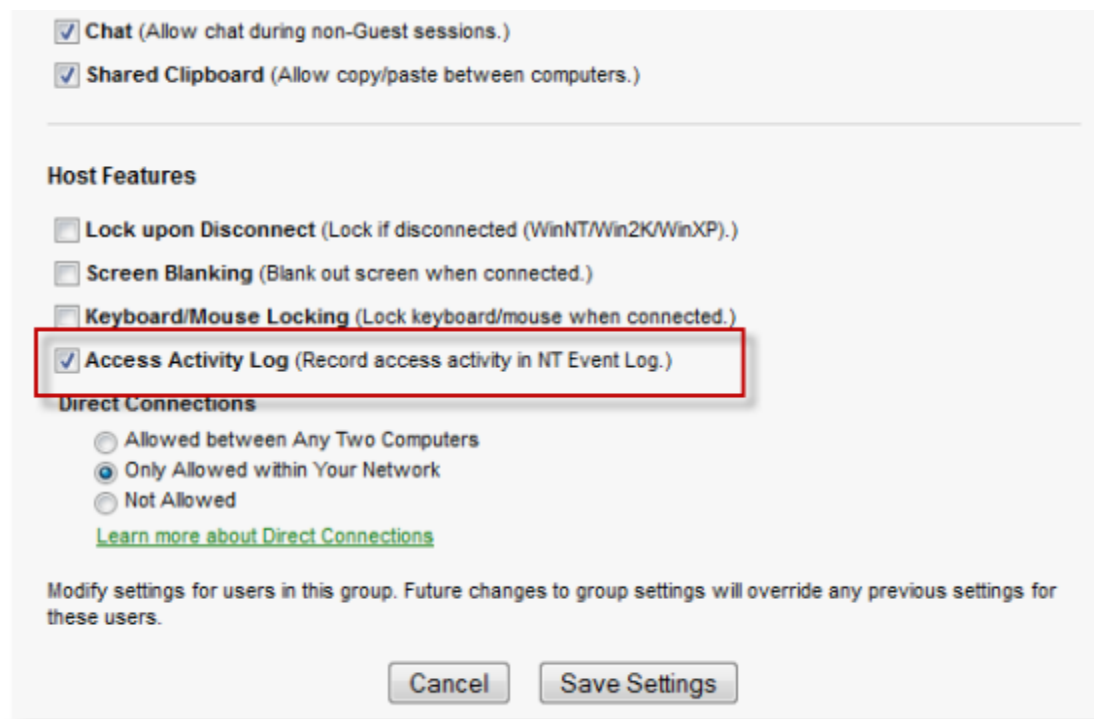
アクセス状況ログ機能を使用して、セッションイベントのレコードをホストPCのWindows NTイベントログに保存することができます。この機能は、HIPAA（医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律）の順守を支援するための監査制御として使用できます。

セッション情報はローカルに保存されるため、Citrix

Onlineからはアクセスできません。マネージャーは管理センターで、ユーザーまたはグループレベルでこの機能を有効にすることができます。保存される情報には、セッションイベント、ゲストセッションイベント、アクセスコードの変更、ファイルの転送、印刷およびアカウントのロックアウトなどが含まれます。

アクセス状況ログを有効にするには

1. 左側のナビゲーションメニューの **【グループの管理】** リンクをクリックします。
2. グループの場合：**グループの名前**をクリックします。
3. サブグループの場合：グループの左側の**矢印**をクリックしてサブグループを表示し、**サブグループの名前**をクリックします。
4. **【グループ設定】** セクションの **【グループ管理】** ページで、**【機能】** リンクをクリックします。
5. **【機能】** ページの **【ホストの機能】** セクションで **【アクセス状況ログ】** チェックボックスをオンまたはオフにします。
6. **【設定を保存】** をクリックします。



Windowsからセッションイベントのレコードを表示するには

1. お使いのWindowsコンピューターで、**【スタート】**、**【設定】**、**【コントロールパネル】** の順に選択します。
2. **【管理ツール】** をダブルクリックし、**【イベントビューアー】** をダブルクリックします。
3. 左側のウィンドウで **【アプリケーション】** を選択して、**【ソース】** 列をクリックします。
4. GoToMyPCまでスクロールし、ダブルクリックして詳しい情報を表示します。

単一のホストPCの共有アクセス

共有アクセス機能を使用すると、GoToMyPC

Corporateの管理者は、単一ホストPCへのアクセス権を複数のエンドユーザーに付与できます。一度に接続できるのは1人のユーザーのみです。

各エンドユーザーは、一意のユーザー名、パスワード、アクセスコードを使用してホストPCにアクセスします。これにより、セキュリティはより強化され、レポートの質が向上します。[\[共有アクセスレポート\]](#)では、管理者がPCへの共有アクセス権を持つユーザーについての情報を監査できます。共有アクセス機能を有効にするには、Citrix Onlineのアカウントマネージャーに連絡してください。

トップレベルの管理者およびグループマネージャーは、最初にログオンしたときにアクセスコードを変更できるよう、ユーザーのアクセス権、およびユーザーが管理するホストPCを新しい共有ユーザーの要件を含めて定義できます。ユーザーのホストPCへの共有アクセス権を付与するには、そのユーザーの状態がアクティブまたは招待済みである必要があります。

注：

RADIUS、ワンタイムパスワード、ホストおよびビューアーの承認は同じアカウント上で利用できませんが、共有アクセスが設定されたホストPC上では利用できません。

注：デフォルトでは、共有PCは、グループ、サブグループ、またはユーザーレベルのいずれかで切断時のロック機能が有効化されていない限り、接続が切断された時点でロックされません（このガイドの「ユーザー設定」および「グループおよびサブグループ設定の構成」を参照してください）。固有のPC特権があるまたは個人情報にアクセスする共有アクセスユーザーの場合は、切断時のロックを有効にすることをお勧めします。たとえば、切断時のロックが無効になっている場合に進行中のセッションに共有アクセスユーザーが割り込むと、前のユーザーのPC特権に基づき、そのユーザーはPCにアクセスできます。



共有アクセス機能は、Macコンピューターでは使用できません。

単一のホストPCの複数のユーザーとの共有

管理センターの「ユーザーの管理」または「PCの管理」から、ホストPCの共有アクセスを有効にできます。共有アクセス機能を有効にするには、Citrix Onlineのアカウントマネージャーに連絡してください。

単一のホストPCを複数のユーザーと共有するには

1. 管理センターにログオンします。
2. 左側のナビゲーションメニューの「PCの管理」リンクをクリックします。
3. PCのニックネームを選択すると、「PC管理」ページが開きます。
4. 「PC管理」ページの「ホストPCの設定」で「共有アクセス」を選択します。
5. 共有アクセス権を付与するユーザーの名前を強調表示します。
6. 「許可」をクリックします。共有アクセスユーザーが下部ペインに表示されます。
7. 新しい共有ユーザーは、最初は共有ホストPCのアクセスコードを引き継ぎます。そのため、そのユーザーにアクセスコードを通知しておく必要があります。ユーザーにそのユーザー自身のアクセスコードを持たせるようにする場合は、「ユーザーの初回ログオン時にアクセスコードの変更を要求する」チェックボックスをオンにします（これは、新しい共有アクセスユーザーのみに有効です）。

8. **「設定を保存」** をクリックします。
 ホストPCが共有されるようになったことを通知するメールが元のユーザーに送信されます。

Shared Access

Host PCs (2 of 2):

- Western User 1 <corena.bahr-westernuser1@jedix.com>
- Western User 2 <corena.bahr-westernuser2@jedix.com>

Select All | Deselect All

Grant Revoke

Note: You cannot revoke access to host PCs owned by this user.

Accessible Host PCs (1 of 1):

Owner: Western User 2 <corena.bahr-westernuser2@jedix.com>

Select All | Deselect All

*Managed by another administrator

☐ Require users to change their access code upon first log in.

Cancel Save Settings

複数のホストPCの単一ユーザーとの共有

複数のホストPCを単一ユーザーと共有するには

1. 管理センターにログインします。
2. 左側のナビゲーションメニューの **「ユーザーの管理」** リンクをクリックします。
3. ユーザー名を選択すると、 **「ユーザー管理」** ページが開きます。
4. **「ユーザー管理」** ページの **「ユーザー設定」** で **「共有アクセス」** を選択します。
5. 共有アクセス権を付与するホストPCの名前を強調表示します。
6. **「許可」** をクリックします。共有ホストPCが下部ペインに表示されます。
7. 新しい共有アクセスユーザーは、最初は共有ホストPCのアクセスコードを引き継ぎます。ユーザーにそのユーザー自身のアクセスコードを持たせるようにする場合は、 **「ユーザーの初回ログイン時にアクセスコードの変更を要求する」** チェックボックスをオンにします（これは、新しい共有アクセスユーザーにのみ有効です）。
8. **「設定を保存」** をクリックします。
 ホストPCが共有されるようになったことを通知するメールが元のユーザーに送信されます。

Shared Access

Users (2 of 2):

Western User 1 <corena.bahr-westernuser1@jedix.com>
Western User 2 <corena.bahr-westernuser2@jedix.com>

Select All | Deselect All

Grant Revoke

Note: You cannot revoke access to host PCs owned by this user.

"office3" Users (1 of 1):

Owner: Western User 2 <corena.bahr-westernuser2@jedix.com>

Select All | Deselect All

*Managed by another administrator

☐ Require users to change their access code upon first log in.

Cancel Save Settings

共有PCからのユーザーの取り消し

共有ホストPCからユーザーを取り消すには

1. 管理センターにログオンします。
2. 左側のナビゲーションメニューの **【PCの管理】** リンクをクリックします。
3. PCのニックネームを選択すると、**【PC管理】** ページが開きます。
4. **【PC管理】** ページの **【ホストPCの設定】** で **【共有アクセス】** を選択します。
5. 下部ペインで共有アクセスを取り消すユーザーの名前を強調表示します。
6. **【取り消し】** をクリックします。上部ペインに共有アクセスユーザーが表示されます。
7. **【設定を保存】** をクリックします。

共有PCの所有者の変更

共有PCの所有者を変更するには

1. [PC管理] ページの「ホストPC」に関する情報の下にある「ホストPCの所有者を変更」ボックスの一覧で新しい所有者の名前を選択します。
2. 「所有者を変更」をクリックします。

Information for "Office"

Host PC Status: Online **Internal IP:** 0.1.0.4,10.1.21.93
Owner: corena.bahr@citrix.com **External IP:** 10.1.21.93

Change Status:
Delete [Change Status](#)

Change Host PC Owner:
corena.bahr-westernuser1@ [Change Owner](#)

Host PC Settings

Listed below are the settings for this host PC. Click each link to modify.

[Shared Access](#) **2 Users:** corena.bahr@citrix.com, corena.bahr-westernuser1@jedix.com

共有ユーザーのアクセスコード

セカンダリユーザーがホストPCへのアクセス権限を得ると、そのユーザーは招待が付与されたときにPC所有者のアクセスコードを引き継ぎます。所有者が招待状を送信した後にアクセスコードを変更した場合でも、セカンダリユーザーは、このアクセスコードを使用します。

所有者もセカンダリユーザーも元のアクセスコードを忘れた場合は、管理者が元の招待を取り消して新しい招待を付与することで、セカンダリユーザーは新しいアクセスコードを引き継ぐことができます。セカンダリユーザーがホストPCに物理的にアクセスできる場合は、GoToMyPCユーザーのヘルプファイルにある「アクセスコードを忘れた場合」に説明されている手順に従って、アクセスコードを変更することができます。

注：共有アクセスユーザーがログオンに3回失敗すると、そのホストPCに対するアクセス権限を持っているすべてのユーザーがロックアウトされます。

共有アクセスに関するよくある質問と答え

ここでは、共有アクセスに関するよくある質問について確認します。

質問：共有アクセスを有効にする方法を教えてください。また、費用はかかりますか？

回答：GoToMyPCアカウントマネージャーに連絡し、アカウントの共有アクセスを有効にしてください。このアドオンサービスは無料です。

質問：何人のユーザーが共有PCにアクセスできますか？

回答：ホストPCへのアクセス権を付与できるユーザーの数に制限はありませんが、そのコンピューターにアクセスできるのは一度に1人のみです。

質問：単一の共有PCに5人のユーザーがアクセスするには、いくつのライセンスが必要ですか？

回答：GoToMyPCの価格はホストPCに基づいています。そのため、ユーザー5人に必要なGoToMyPCのライセンスは1つのみです。

質問：共有アクセスと互換性のないGoToMyPC機能はありますか？

回答：はい、ユーザーまたはPCと共有アクセスとの互換性のない機能は、RADIUS認証、ホストおよびクライアントの承認、およびワンタイムパスワードの3つです。

質問：共有アクセスユーザーにのみ利用可能な機能はありますか？

回答：はい。セッション中の再起動は共有アクセスユーザーのみが使用できる機能です。この機能により、GoToMyPCセッションを損なうことなく、ホストPCをユーザーが再起動できます。

質問：ユーザーが共有PC上でアクセスコードを変更した場合はどうなりますか？

回答：アクセスコードは各ユーザーに固有であるため、アクセスコードが変更されてもほかのユーザーに影響はありません。

質問：「共有ユーザー」と「所有者」の違いは何ですか？

回答：「所有者」は通常、GoToMyPCが設定されているコンピューターを最初に有効にしたユーザーです。それ以降にそのPCへのアクセス権が付与されたユーザーを「共有ユーザー」と呼びます。所有者はホストPCのGoToMyPC設定を編集できます。管理者は所有権を別の共有ユーザーに渡すことができます。

Wake-on-LANのセットアップ

Wake-on-LAN機能を使用すると、GoToMyPC

Corporateユーザーは、スリープモード（WindowsおよびMac）または電源オフモード（Windows）で電源に接続されている（つまりバッテリーのみで稼働している状態ではない）、オフラインのコンピューターを起動することができます。これにより、コンピューターを常にオンラインにしておく必要がなくなるため、エネルギーコストの節約とセキュリティの向上に役立ちます。ここでは、Wake-on-LAN機能の使用法とそのシステム要件について概説します。

Wake-on-LANのコンポーネント

Wake-on-LAN機能は以下の2つのコンポーネントから構成されます。

1. GoToMyPCホスト（WindowsおよびMac）

オフラインから起動する必要があるコンピューター（GoToMyPCホスト）にGoToMyPCデスクトップアプリケーションをインストールして、GoToMyPC Corporateアカウントに登録する必要があります。

2. GoToMyPC Wake-on-LANサーバー（Windowsのみ）

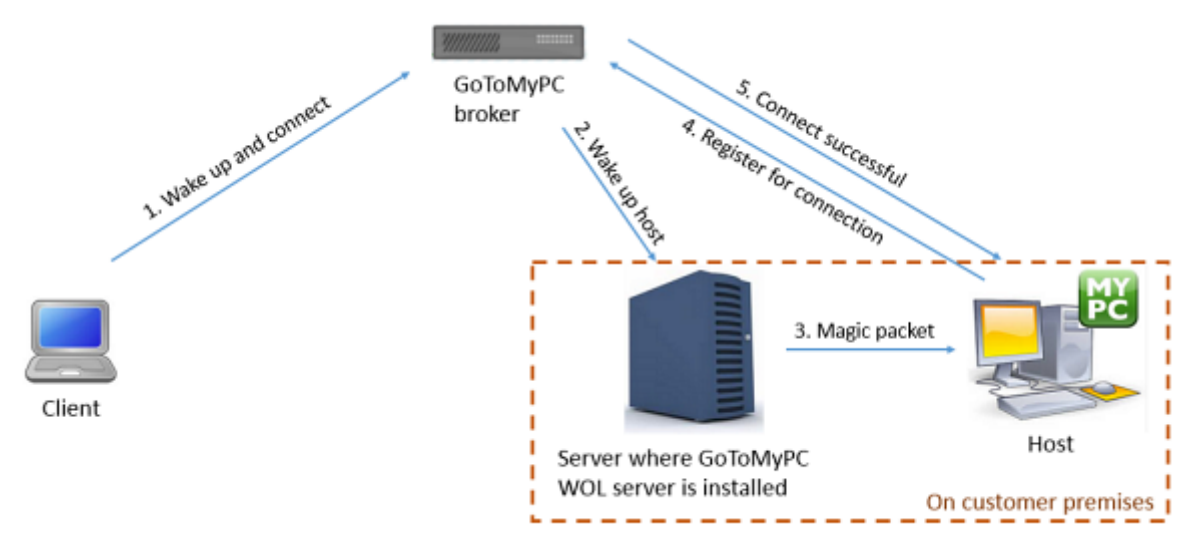
GoToMyPC

Corporateアカウントに登録されている任意のコンピューターを起動するには、社内LANの各サブネット上の少なくとも1台のコンピューターに、Wake-on-LAN（WOL）サーバーをインストールします。WOLサーバーは常に起動した状態である必要があります。冗長性を維持するため、各サブネット上に少なくともあと2台のWOLサーバーをインストールすることをお勧めします。

注： GoToMyPC経由でコンピューターにリモート接続して、セットアップを完了することができます。リモート接続してWOLサーバーのトラブルシューティングを実行するために、WOLサーバーにGoToMyPCをインストールすることもできます。

しくみ

ユーザーがコンピューターに対して**「起動して接続」**を選択すると、その特定のGoToMyPCホストを起動するための通知がWOLサーバーに送信されます。次に、すべてのWOLサーバーから「マジックパケット」がブロードキャストされ、コンピューターのMACアドレスを使用してそのコンピューターが起動されます。MACアドレスを指定することで、ほかのコンピューターの起動を防ぎます。コンピューターがオンラインになり使用可能になると（ネットワーク待ち時間と起動時間に応じて、最大5分の遅延があります）、自動的に接続されセッションが開始されます。



システム要件

GoToMyPCでオフラインのコンピューターを起動するには、ホストコンピューターが以下のものを備えている必要があります。

- インストール済みの**GoToMyPC**デスクトップアプリケーション（これにより、クライアントコンピューターから「マイコンピューター」一覧を開いたときに、ホストコンピューターの状態が「起動して接続」になります）
- (a) アカウントマネージャーによって、(b) コンピューターのネットワークアダプター上で有効に設定された**WOL機能**（詳しくは、「**Wake-on-LAN**の有効化」を参照してください）
- 社内のローカルエリアネットワーク（**LAN**）への接続
- イーサネット経由のインターネット接続

WOL機能の要件

GoToMyPCユーザーがWake-on-LAN機能を使用する前に、以下の条件を満たす必要があります。

1. Citrixのアカウントマネージャーがアカウントに対してWOL機能を有効化する必要があります。
2. 企業内管理者が、グループ単位または会社全体に対して[WOL機能を有効化](#)する必要があります。
3. 企業内管理者が企業のエンドユーザーアカウントを持っていて、WOLサーバーをダウンロードおよびインストールする必要があります。
4. 起動するすべてのコンピューター（ホスト）で[WOLを有効化](#)する必要があります。
5. 社内のサブネットに少なくとも1台の[WOLサーバー](#)をインストールする必要があります。
6. 起動するすべてのコンピューター（ホスト）に[GoToMyPCデスクトップアプリケーション](#)をインストールする必要があります。
7. コンピューターは、スリープモード（WindowsおよびMac）または電源オフモード（Windows）で電源に接続されている（つまりバッテリーのみで稼働している状態ではない）必要があります。

Wake-on-LANの有効化

グループまたは会社に対してWOLを有効にする（企業内管理者のみ）

GoToMyPCユーザーがWake-on-LAN機能を使用する前に、企業内管理者はまずグループ単位または会社全体に対して機能を有効化する必要があります。

グループまたはサブグループに対してWOLを有効化するには

1. 管理センターにログオンします。
2. 左側のナビゲーションメニューの **[グループの管理]** をクリックします。
3. グループ（および必要であればサブグループ）を選択します。
4. **[グループ設定]** の **[機能]** をクリックします。
5. **[Wake-on-LAN（ホストPCのリモート起動を許可します。）]** チェックボックスをオンにします。

Features

Account Features

Maximum PCs Per User (leave blank for unlimited PCs):

☒ **Remember Me** (Allow user one-click access to GoToMyPC account.)

Client Features

Viewer Security Time-Out

Maximum minutes of inactivity:

☒ Allow user to reduce maximum

Default Color Quality

☒ True Color (Better Appearance)

☐ 256 Colors (Better Speed)

☒ **Sound** (Allow user to play sound from host PC.)

☒ **Remote Printing** (Allow user to print documents from host PC.)

☒ **Desktop Shortcuts** (Allow creation of desktop shortcuts to host PC.)

☒ **File Transfer** (Allow transfer of files between host and client PCs.)

☒ **Guests** (Allow invitation and hosting of a guest on user's desktop.)

☒ **Chat** (Allow chat during non-Guest sessions.)

☒ **Shared Clipboard** (Allow copy/paste between computers.)

Host Features

☐ **Lock upon Disconnect** (Lock if disconnected.)

☐ **Screen Blanking** (Blank out screen when connected.)

☐ **Keyboard/Mouse Locking** (Lock keyboard/mouse when connected.)

☐ **Access Activity Log** (Record access activity in NT Event Log.)

☒ **Wake-On-LAN** (Allow remote waking of host PCs.)

☐ **In Session Reboot** (Allow rebooting of the host while in session.)

6. 「設定を保存」をクリックします。

コンピューターでWOLを有効にする（WindowsおよびMac）

WOLを使用してコンピューターを起動する前に、そのコンピューターでWOLが有効になっている必要があります。以下の手順に従って、各ホストコンピューターを設定します。

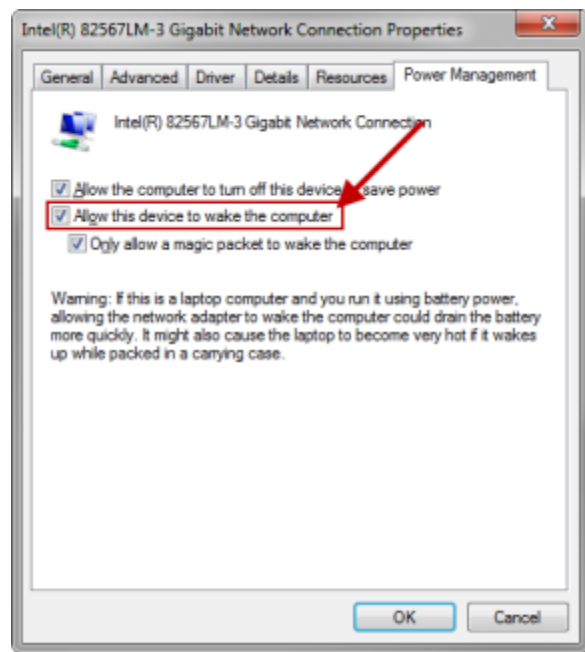
WOLを有効にするには（Windows）

1. コンピューターの基本入出力システム（BIOS）でWOLを有効にします。

注：この手順はコンピューターによって異なります。手順についてはコンピューターのユーザーガイドを参照してください。コンピューターのBIOSにWOLを有効にするためのオプションがない場合は、デフォルトで有効になっている可能性があります。

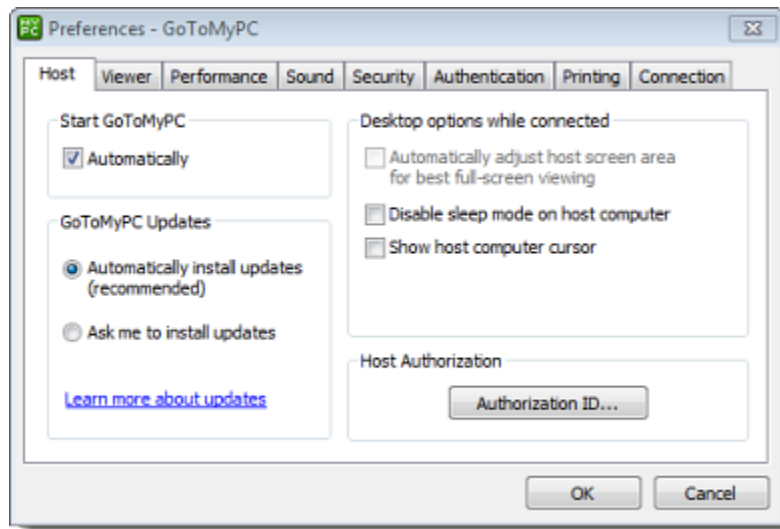
2. コンピューターのネットワークアダプターでWOLを有効にします。

注：この手順はコンピューターによって異なります。手順についてはコンピューターのユーザーガイドを参照してください。たとえば、Windows 7でIntel(R) 82567LM-3 Gigabit Network Adapter/Connectionを設定する場合は、[コントロールパネル] > [システムとセキュリティ] > [デバイスマネージャー] の順に選択します。[ネットワークアダプター]を展開してネットワークアダプターを右クリックし、[プロパティ]を選択します。[電源の管理] タブの [このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする] チェックボックスをオンにします。



3.

GoToMyPCがコンピューターにインストール済みで、実行されていることを確認します。GoToMyPCデスクトップアプリケーションを開き、[ホスト] タブで[ホストコンピューターのスリープモードを無効にする] チェックボックスをオフにします。



4. 完了したら [OK] をクリックします。

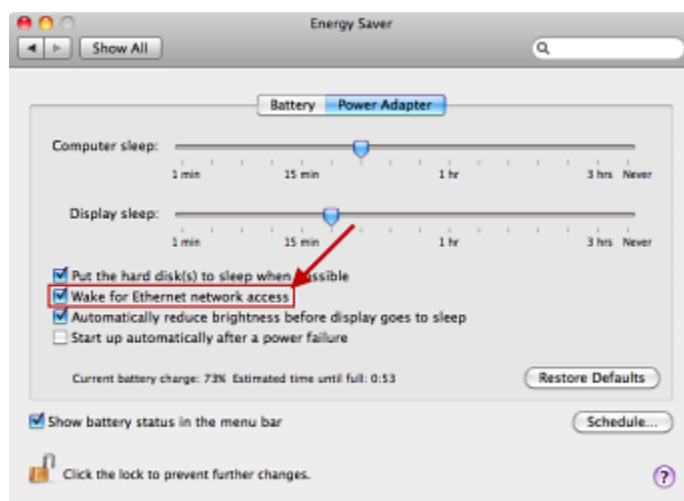
5.

コンピューターが、スリープモード (WindowsおよびMac) または電源オフモード (Windows) で電源に接続されている (つまりバッテリーのみで稼働している状態ではない) ことを確認します。

WOLを有効にするには (Mac)

1. コンピューターのネットワークアダプターでWOLを有効にします。

注：この手順はコンピューターによって異なります。手順についてはコンピューターのユーザーガイドを参照してください。コンピューターのBIOSにWOLを有効にするためのオプションがない場合は、デフォルトで有効になっている可能性があります。たとえば、OS X 10.6.8 (Snow Leopard) で設定する場合は、[システム環境設定] > [省エネルギー] の順に選択します。[電源アダプタ] タブの [Ethernetネットワークアクセスによるスリープ解除] チェックボックスをオンにします。



2.

コンピューターをリモートから起動するには、電源アダプターに接続 (つまりバッテリーのみで稼働しているのではない状態に) します。

3. GoToMyPCがコンピューターにインストール済みで、実行されていることを確認します。

4. コンピューターが、スリープモード（WindowsおよびMac）または電源オフモード（Windows）で電源に接続されている（つまりバッテリーのみで稼働している状態ではない）ことを確認します。

Wake-on-LANのセットアップ

WOLサーバーをセットアップする（Windowsのみ）

初めに、企業内管理者が社内のすべてのサブネット内の1台以上のコンピューターにGoToMyPC WOLサーバーをインストールする必要があります。

GoToMyPC WOLサーバーをインストールするには

1. 望ましいサブネット内で、WOLサーバーとして動作させるコンピューターを選択します。そのネットワーク内のコンピューターを起動するために使用するので、このサーバーは常に起動してインターネットに接続した状態である必要があります。

注：GoToMyPC経由でコンピューターにリモート接続して、セットアップを完了することができます。リモート接続してWOLサーバーのトラブルシューティングを実行するために、WOLサーバーにGoToMyPCをインストールすることもできます。

2. そのコンピューターからwww.gotomypc.comにアクセスして、企業内管理者アカウントにログインします。

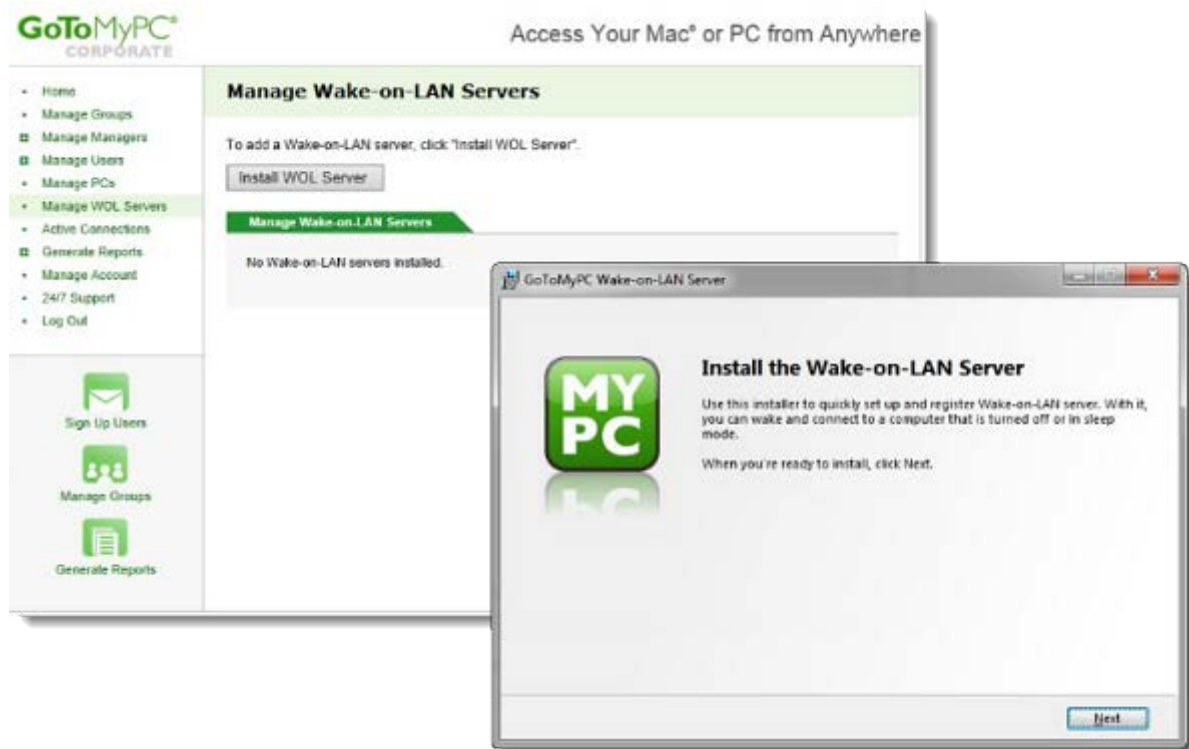
3. 必要に応じて、管理者アカウントを選択して**【続行】**をクリックします。

4. 左側のナビゲーションメニューの**【WOLサーバーの管理】**をクリックします。

5. **【WOLサーバーをインストール】**をクリックします。

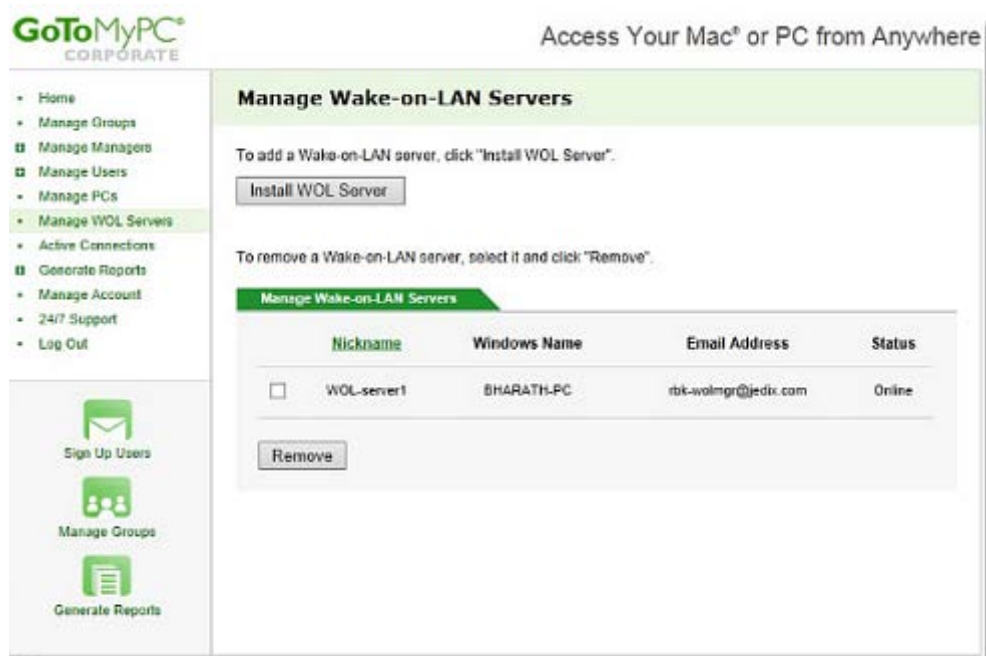
注：
【WOLサーバーをインストール】 ボタンは、企業内管理者が企業のエンドユーザーアカウントを持っている場合にのみ使用できます。

6. 画面の指示に従ってインストールウィザードを完了します。次の手順については、コンピューターでWOLを有効にする手順を参照してください。



7.

WOLサーバーが正常にインストールされると、[WOLサーバーの管理] ページにそのコンピューターが一覧表示されます。このページには、インストール済みの（オンラインまたはオフラインの）すべてのサーバーが一覧表示されます。チェックボックスをオンにして[削除]をクリックすると削除することができます。



GoToMyPCホストのセットアップ (WindowsおよびMac)

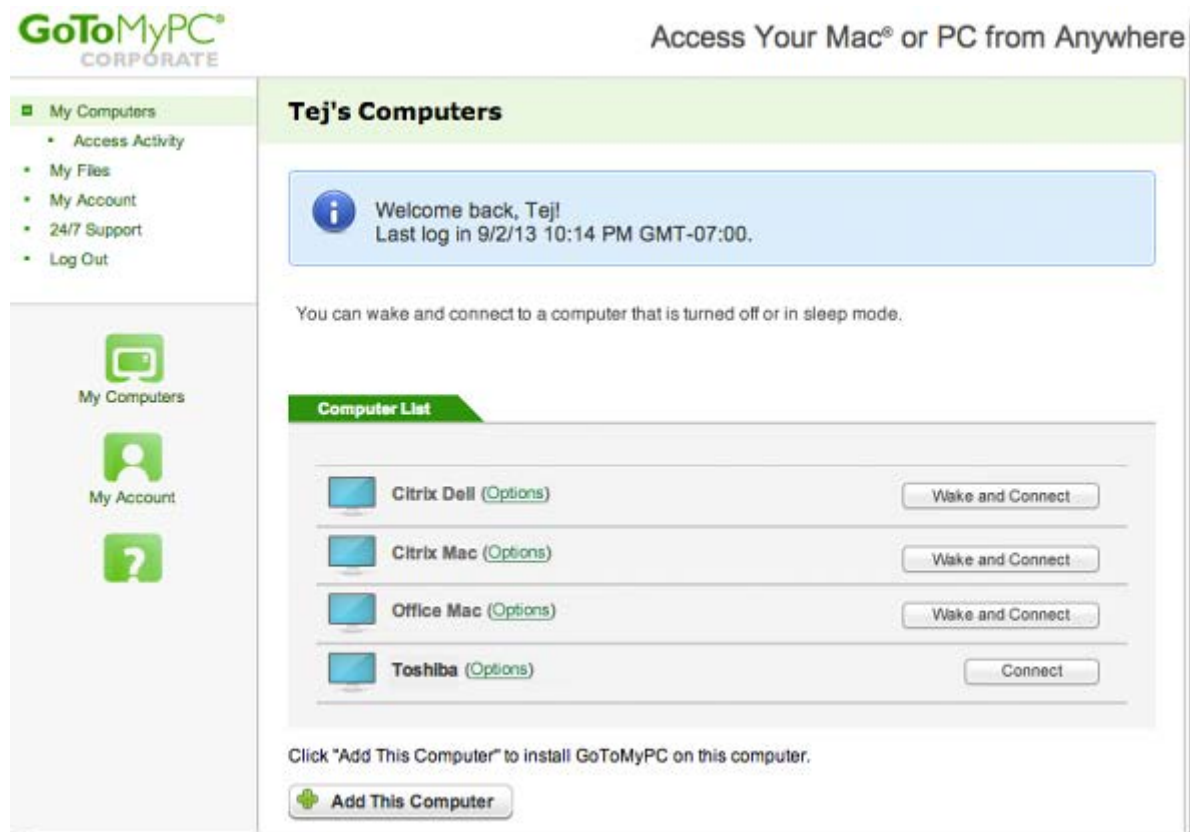
起動できるようにするすべてのコンピューターにGoToMyPCデスクトップアプリケーションをインストールしてホストをセットアップします。詳しくは、「[ホストコンピューターのセットアップ](#)」を参照してください。

Wake-on-LANの使用

GoToMyPCホスト用の[WOLのセットアップ](#)が完了すると、ユーザーはGoToMyPCにログオンして、スリープモード (WindowsおよびMac) または電源オフモード (Windows) で電源に接続されている (つまりバッテリーのみで稼働している状態ではない) オフラインのコンピューターを起動することができます。

コンピューターの起動

1. www.gotomypc.com でログオンします。
2. WOLが構成されているオフラインのコンピューターには**「起動して接続」** ボタンが表示されます (WOLが構成されていないオフラインのコンピューターの状態は「オフライン」になります)。目的のコンピューターの**「起動して接続」** をクリックします。



3. ネットワークの遅延と、ホストコンピューターが起動してから接続準備ができるまでの所要時間により、セッションの起動には最大5分ほどかかる場合があります。コンピューターが使用可能になると、自動的にGoToMyPCが接続されてセッションが開始されます。

GoToMyPC CorporateでのRADIUSの構成

GoToMyPC

CorporateアカウントでRADIUSを有効にすると、2要素認証によって保護され、最高レベルのユーザー認証が提供されます。

注：RADIUS機能には追加料金が発生します。また、RADIUSサーバーサポートがインストールされて稼働状態であるRADIUSセキュリティシステムが必要です。

管理者はホストPCを、管理センターまたはホストPCから構成することができます。会社の要件に最適な構成方法を選択するときは、それぞれのオプションの利点を考慮しましょう。各ホストPCを個別に構成するという従来の方法では、時間はかかりますが、セキュリティは最高レベルになります。管理センターからのホストPCの構成は非常に便利ですが、安全である一方、一部のユーザー情報はCitrix Onlineサーバーに保存されるため、それを懸念する顧客もいます。

注：GoToMyPC Corporate

6.0では、RADIUS機能をグループまたは個々のホストPCに対して構成できます。共有アクセスは同じアカウントで使用できますが、同じホストPCで同時に使用することはできません。



RADIUSの統合は、現時点ではMacコンピューターで使用できません。Macコンピューターは、RADIUSが有効なグループから分けておくことをお勧めします。

システム要件

RADIUSと共にGoToMyPC

Corporateを導入するには、システムコンポーネントの組み合わせが必要です。

SecurIDシステム

- RADIUSサーバーサポートが有効なACE/Server Version 5.0.01以降が動作する、既存のSecurIDシステム GoToMyPC Corporateは、業界で認められている2要素認証方法のサードパーティプロバイダーとしてRSA SecurIDを公式にサポートしています。そのほかのサードパーティプロバイダーも統合できる可能性はありますが、テストは実施されていません。

GoToMyPC Corporate

- RADIUSアップグレードオプション付きGoToMyPC Corporateプランの購入
- GoToMyPC CorporateのホストPCは、Microsoft Windows XP以降で、GoToMyPC Corporate Version 4.1以降を実行する必要があります。Pentiumクラス300MHz以上のCPU、64MBのメモリー、および10MB以上のハードドライブの空き領域が必要です。
- GoToMyPC CorporateのクライアントPCは、Microsoft Windows 95、98、Me、NT、XP、またはJava 1.1以降が動作するJavaが有効なWebブラウザーを搭載したオペレーティングシステムが必要です。

しくみ

GoToMyPC

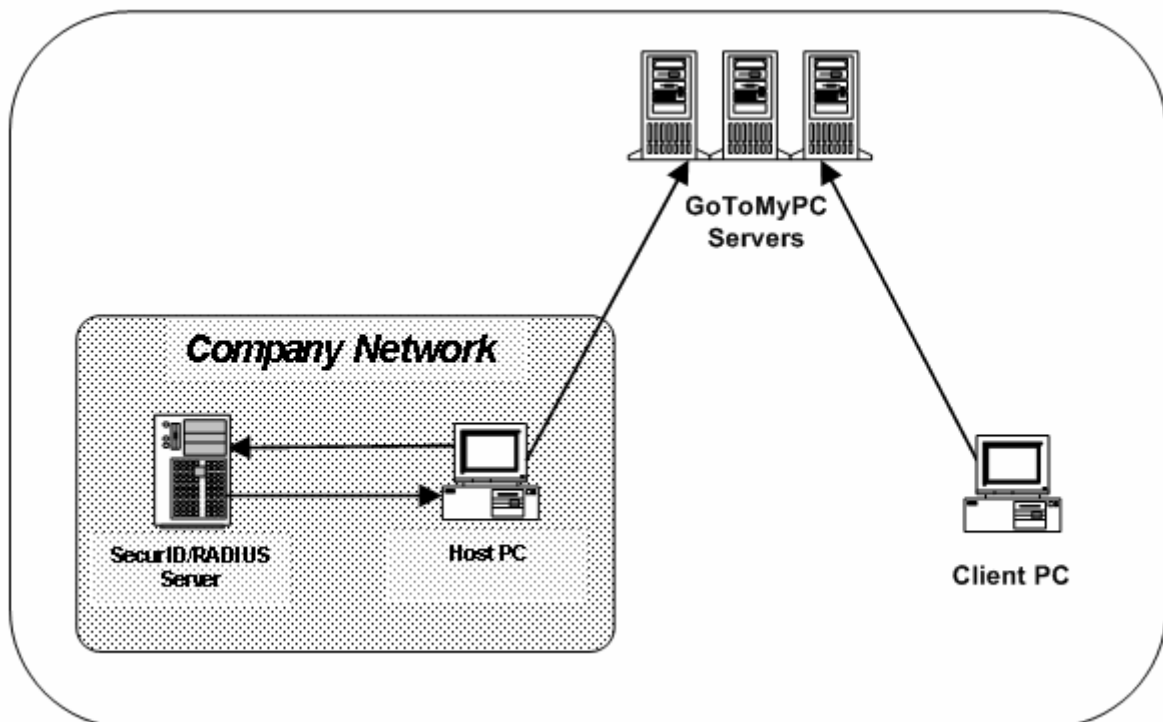
CorporateとRADIUSの統合のしくみについて、次に簡単に説明します。アカウントの構成方法に特有の手順を次に示します。

設定と構成

- GoToMyPC
Corporateの管理者は、RADIUSを要求するため認証ポリシーを設定します。認証ポリシーは、GoToMyPC Corporateの管理センター（SSL）のWebサイトから設定します。
- GoToMyPC
Corporateの管理者は、RADIUSサーバーと通信するように各ホストPCを構成します。構成は、ホストPC上のGoToMyPC Corporateソフトウェアに、RADIUSサーバー、ユーザー名、およびRADIUS暗号化キーを入力して行います。

アクセスと使用

- エンドユーザーがGoToMyPC Corporateを使用してホストPCに接続しようとする時、GoToMyPC CorporateのホストPCに安全に転送されるパスコードの入力を要求されます。パスコードの転送に使用される共有シークレット（暗号化キー）は、ホストPCのレジストリに「sidsecret」として安全に保存されます。このエントリを削除しないでください。
- ホストPCは、RADIUSを使用してRADIUSサーバーと通信します。RADIUSによりパスコードが検証され、セッションに対してエンドユーザーが認証されます。



GoToMyPC CorporateでのRADIUSの構成

ホストPCとRADIUSシステム間で確実に認証処理を実行するために、RADIUS機能にはGoToMyPC Corporate管理センターとユーザーのホストPCの構成が必要です。

GoToMyPC

Corporateアカウントを構成してRADIUSシステムを統合するためのステップは2つです。ステップ1でRADIUS要件を管理センターで設定し、ステップ2で適切なユーザーIDとRADIUSサーバー情報を各ユーザーのPCに構成します。



RADIUSの統合は、現時点ではMacコンピューターで使用できません。Macコンピューターは、RADIUSが有効なグループから分けておくことをお勧めします。

ステップ1：GoToMyPC管理センターを構成する

認証ポリシーは、アカウント全体、アカウント内の任意のグループ、および個々のユーザーに対して設定できます。

グループまたはサブグループにRADIUS要件を設定するには

1. GoToMyPC Corporateの管理者のWebサイト (www.gotomypc.com) にログオンします。
2. 左側のナビゲーションメニューの **【グループの管理】** リンクをクリックします。
3. グループの場合：**グループの名前**をクリックします。

サブグループの場合：グループの左側の矢印をクリックしてサブグループを表示し、**サブグループの名前**をクリックします。

注：RADIUSはユーザーごとに構成することもできます。その場合は、ユーザーの管理機能を使用して、特定のユーザーを検索して選択し、次のように構成します。

4. [グループ設定] セクションの [管理] ページで、[拡張認証] リンクをクリックします。
5. [認証方法] ページで、RADIUSを選択します。
6. 次に、各ホストPCでRADIUSを構成する方法を指定します。RADIUSをホストPCから構成する場合は、[GoToMyPC Corporate基本設定に構成を表示します] を選択します。

注：このオプションを使用すると、個々のGoToMyPCホストをRADIUSを使用するように構成することができます。ホストPCを構成してから管理センターに戻り、この機能をオフにしておくと、ユーザーはこの設定を変更できなくなります。

7. [設定を保存] をクリックすると、RADIUS構成のステップ1は完了です。

Extended Authentication [Help](#)

Authentication requires users to submit their host PC access code. Additionally:

☐ One-Time Passwords are:

- ☒ Optional
- ☐ Required

☒ RADIUS is required, configure RADIUS:

- ☒ At each host PC
 - ☐ Show RADIUS configuration in GoToMyPC Preferences.
- ☐ In Administration Center
 - If enabled, you will proceed to RADIUS Domain for configuration.

Tip: Decide now the appropriate settings for users you will add to this group. Once you have added users, subsequent changes to group settings will override any settings customized for those users.

ステップ2：ホストPCを構成する

RADIUSを要求するようにGoToMyPC

Corporate管理センターを構成した後で、個々のホストPCを構成します。各ホストには、RADIUSサーバーの一覧、ユーザーのRADIUSユーザー名、およびRADIUS暗号化キー（共有シークレット）が必要です。この操作は、管理センター、または最高のセキュリティを維持する場合は個々のホストPCのいずれかから行うことができます。

RADIUSホストPCを管理センターから構成するには

1. [RADIUSドメイン] ページで、ホスト名またはIPアドレスを入力して一覧にRADIUSサーバー名を指定し、[追加] をクリックします。

2. 完了後、[サーバー設定を保存] をクリックします。

注： GoToMyPC Corporateのポートはデフォルトで1812になります。GoToMyPC CorporateでRADIUSの使用を構成するときに1812以外のポートが必要な場合は、ポートを明示的に設定するために、RADIUSサーバー名にコロンとポートを追加して（たとえば「:1645」）RADIUSサーバーを追加します。

例： RADIUSサーバーの名前が「securid.example.com」、IPアドレスが「192.168.0.32」で、ポート1645を使用する場合は、そのサーバーを「securid.example.com:1645」または「192.168.0.32:1645」として追加します。

3. [ユーザー名と共有シークレット] ページで、各ユーザー固有のユーザー名を入力するかどうかを指定します。GoToMyPCでは各ユーザーのメールの接頭辞を使用することもできます。
4. 次に、各ユーザー固有の共有シークレットを入力するかどうかを指定します。GoToMyPCでは共通の共有シークレットを一覧のすべてのユーザーに使用することもできます。

User Names and Shared Secrets

RADIUS User Name

☒ Provide user names for users listed below

☐ Use prefix of each user's email address

RADIUS Shared Secret

☒ Provide unique shared secrets for host PCs listed below

☐ Use common shared secret:

Search users and host PCs ☒ Only show unconfigured

▼ terry.smith@aol.com	Enter user name
"Office" - TERRYSMITHXP	Enter shared secret
"Office 2" - TERRYOTHERXP	Enter shared secret
"Office 3" - TERRYTHIRDXP	Enter shared secret
▶ veronica.jones@aol.com	Enter user name
▶ william.harper@aol.com	Enter user name
▶ wilma.ginger@aol.com	Enter user name
▶ wilcox.jones@aol.com	Enter user name
▶ zana.keren@aol.com	Enter user name

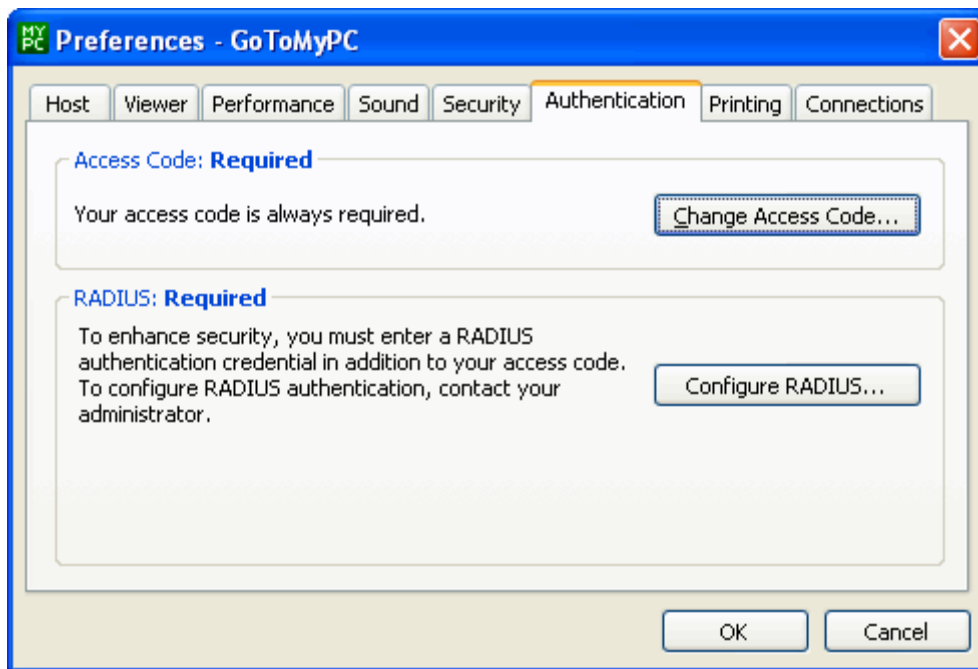
[Open All](#) | [Close All](#)

注：暗号化キーとしても知られている共有シークレットは、ホストPCとRADIUSサーバー間のRADIUSメッセージに含まれるパスワードを暗号化するために使用されます。共有シークレットはホストPCのレジストリにsidsecretとして安全に保存されます。

5. 指定する場合は、メールアドレスの横にユーザー名を入力します（RADIUSデータベース内のユーザー名）。メールアドレスの横の矢印をクリックして、ユーザーのホストPC上の共有シークレットを変更します。
6. 「認証設定を保存」を選択して、ステップ2は完了です。

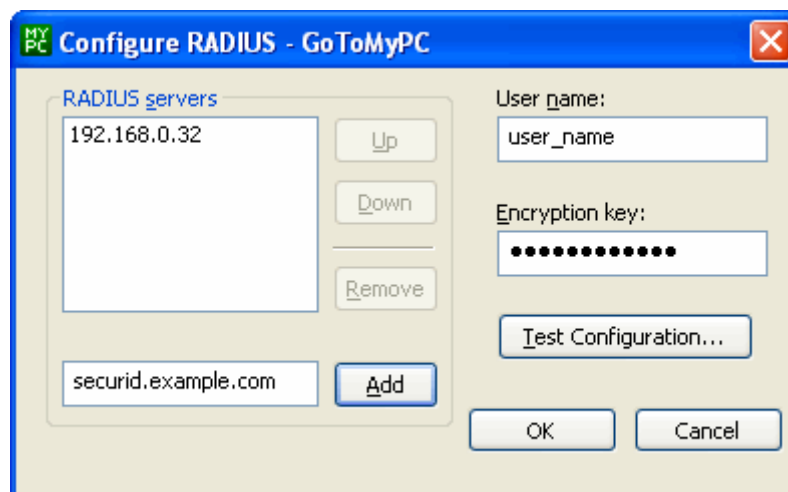
RADIUSホストPCをホストPCから構成するには

1. RADIUSを有効にするホストPCにアクセスし、 システムトレイアイコンを右クリックして「基本設定」を選択します。
2. 「認証」タブをクリックします。
3. 「RADIUSを構成」をクリックします。



注：[RADIUSを構成] ボタンは、管理センターで [GoToMyPC Corporate基本設定に構成を表示します] チェックボックスをオンにしていた場合にのみ表示されます。RADIUSオプションはすぐに表示されない場合があります。その場合ユーザーは、数分待機するか、またはGoToMyPC Corporateをいったん終了し、再起動してRADIUS構成にアクセスする必要があります。

4. [RADIUSの構成] ダイアログボックスで、ホスト名またはIPアドレスを入力してRADIUSサーバー名を一覧に入力し、[追加] をクリックします。
5. [RADIUSの構成] ダイアログボックスで、RADIUSユーザー名（RADIUSデータベースのユーザー名）を入力します。
6. [RADIUSの構成] ダイアログボックスで、RADIUS暗号化キー（このPCのエージェントホストエントリをRADIUSデータベースに作成したときに入力した暗号化キー）を入力します。



注：GoToMyPC Corporateのポートはデフォルトで1812になります。GoToMyPC CorporateでRADIUSの使用を構成するときに1812以外のポートが必要な場合は、ポートを明示的に設定するために、RADIUSサーバー名にコロンとポートを追加して（たとえば「:1645」）RADIUSサーバーを追加します。

例：RADIUSサーバーの名前が「securid.example.com」、IPアドレスが「192.168.0.32」で、ポート1645を使用する場合は、そのサーバーを「securid.example.com:1645」または「192.168.0.32:1645」として追加します。

7. [構成をテスト] をクリックします（ユーザーのRADIUSトークンが使用可能であることを確認します）。
8. 構成とテストが完了したら、[OK] をクリックして変更を保存します。

注：ホストPCを構成してから管理センターに戻り、[基本設定] にこの設定を表示するためのオプションをオフにしておくと、ユーザーは設定を変更できなくなります。

その他の方法

RADIUS情報をレジストリに入力する別の方法として、レジストリパッチがあります。

レジストリパッチを使用してRADIUSを構成するには

- 次の情報をホストPCのレジストリに入力します。

[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Citrix Online\GoToMyPC]

"siduser"="RADIUSユーザー名"

"sidshared"="RADIUS暗号化キー"

"sidservers"="RADIUSサーバー"。複数のサーバーは「|」記号で区切ります。

例：

[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Citrix Online\GoToMyPC]

"siduser"="johnco"

"sidshared"="ABCD"

"sidservers"="qa202:1212|qa201:1280"

署名プロトコルの構成

署名プロトコルを利用すると、会社のGoToMyPC

Corporateアカウントを使用するために登録されている社内ネットワーク上のコンピューター以外には、GoToMyPCでアクセスできないようにすることができます。適切な境界セキュリティデバイス（Checkpoint

Firewallなど）を使用して、承認されていないGoToMyPCアカウントの使用を簡単に検出して選択的にブロックすることができます。

Authorization Management

Service（AMS）は署名プロトコルの代替策です。AMSにより、ホストIPアドレスに基づいてGoToMyPCの選択的なアクセスポリシーが適用されます。AMSを使用する場合、Citrix

Onlineサーバーによってポリシーの構成と適用が行われます。AMSについて詳しくは、アカウントマネージャーにお問い合わせください。

前提条件

- 会社のネットワーク上でインストールされているすべてのGoToMyPCソフトウェアが、GoToMyPC Version 4.1以降である必要があります。
- GoToMyPC Corporateアカウントに対して署名プロトコル機能を有効にするように、Citrix Onlineに依頼する必要があります。署名プロトコルを有効にするように、アカウントマネージャーに連絡してください。
- トップレベルの管理者が、管理センターのWebサイトから署名プロトコル機能を有効にする必要があります。
- 社内ネットワークから発信されるHTTP要求を監視するために、境界セキュリティデバイスが必要です。それらのデバイスには、アプリケーションレベル（HTTP）の検査とフィルタリングの機能が必要です。

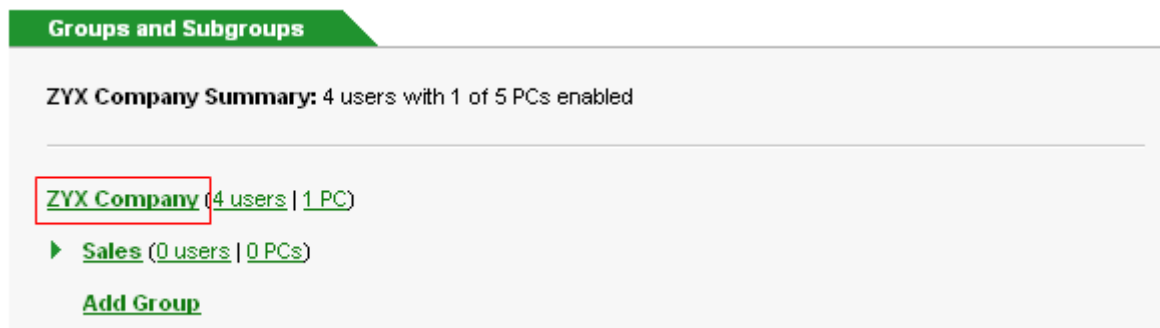


署名プロトコル機能は、現時点ではMacコンピューターで使用できません。Macコンピューターは、署名プロトコルが有効なグループから分けておくことをお勧めします。

署名プロトコルのアクティブ化

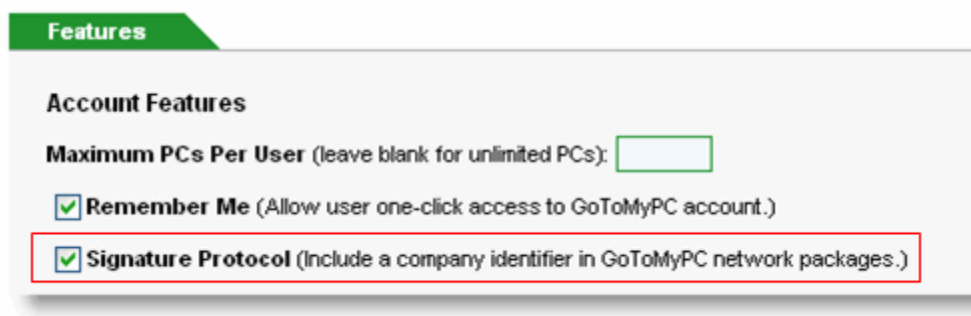
署名プロトコルをアクティブ化するには

1. 左側のナビゲーションメニューの「**グループの管理**」リンクをクリックします。
2. トップレベルの**グループ名**をクリックします。



3. 「グループ設定」セクションの「**グループ管理**」ページで、「**機能**」リンクをクリックします。
4. 「機能」ページで、「**署名プロトコル**」チェックボックスをオンまたはオフにします。

5. 「設定を保存」をクリックします。



Features

Account Features

Maximum PCs Per User (leave blank for unlimited PCs):

☒ **Remember Me** (Allow user one-click access to GoToMyPC account.)

☒ **Signature Protocol** (Include a company identifier in GoToMyPC network packages.)

6. 左側のナビゲーションメニューの「アカウントの管理」リンクをクリックして、割り当てられている会社のIDを表示します。



User Information

Account Status: Active	Total PCs: 50
Account Level: Corporate 6.0	Enabled PCs: 4
Signature Protocol Company ID: 100-000-001	

署名プロトコルおよび企業向けに構成する方法については、アカウントマネージャーにお問い合わせください。

AMS (Authorization Management Service) 例外

Citrix Online AMS (Authorization Management Service)

は無償のサービスで、指定されたIPアドレス上のGoToMyPCへのアクセスを防ぎます。GoToMyPC

Corporateでは、管理者は指定の期間にブロックされたIPアドレスに対してビューアー機能の例外を作成することができます。ビューアーは、ファイル転送、リモート印刷、クリップボード共有機能にアクセスするよう構成できます。

AMS例外の作成

AMSに登録してIPアドレスをブロックするには、まずCitrixのアカウントマネージャーが用意する登録フォームに記入してください。

ブロックされたIPアドレスに対するAMS例外を作成するには

1. 管理センターから、左側のナビゲーションメニューの **【アカウントの管理】** リンクをクリックし、**【アクセス禁止のIPアドレスの範囲】** をクリックします。
2. **【アクセス禁止のIPアドレスの範囲】** ページの下部にある **【適用除外ユーザーを追加】** リンクをクリックします。

GoToMyPC Access Your PC from Anywhere.™

CORPORATE

- Home
- Manage Groups
- Manage Managers
- Manage Users
- Manage PCs
- Active Connections
- Generate Reports
- Manage Account
 - Blocked IP Ranges
 - RADIUS Domain
- Help
- Contact
- Best Practices
- Log Out

Blocked IP Ranges for ZYX Company

These are the IP ranges of company computers that you have blocked. Users who have GoToMyPC, GoToMyPC Pro or GoToMyPC Corporate accounts other than the one assigned by you will not be able to register or install GoToMyPC on these computers or connect to other computers from these addresses.

To modify the IP ranges, contact your GoToMyPC account manager.

Blocked Host IP Ranges

Blocked Host IP Ranges:
10.1.6.101 - 10.1.6.105

Blocked Viewer IP Ranges

To allow a user to bypass the blocked Viewer IP ranges, click Add Exempt User. To edit or delete an exempt user, click the user's email address.

Blocked Viewer IP Ranges:
10.1.6.101 - 10.1.6.105

Exempt Users Expires

No exempt users have been created.

Add Exempt User

3. [新しい適用除外ユーザー] ページで、ユーザーのメールアドレスを入力します。
4. 例外の有効期限を設定し、許可する機能を構成します。

注：ここで許可できるのは、ユーザー自身のアカウントからアクセス可能な機能だけです。

5. [設定を保存] をクリックして続行します。

New Exempt User

Email Address:
John.Smith@Company.com

☒ Exemption expires at midnight on: Fri, Dec 15, 2006

Features Allowed: (if enabled in user's own account)

☒ Remote Printing

☒ File Transfer

☒ Shared Clipboard

Cancel Save Settings

AMS例外の変更または削除

AMS例外の変更または削除方法を学びます。

AMS例外を変更または削除するには

1. 管理センターから、左側のナビゲーションメニューの [アカウントの管理] リンクをクリックし、[アクセス禁止のIPアドレスの範囲] をクリックします。
2. [適用除外ユーザー] テーブルの適用除外ユーザーのメールアドレスをクリックします。
3. [適用除外ユーザー] ページから、機能または有効期限の設定を変更し、[設定を保存] をクリックします。
4. AMS例外をキャンセルするには、[削除] をクリックします。

New Exempt User

Email Address:
John.Smith@Company.com

☒ Exemption expires at midnight on: Fri, Dec 15, 2006

Features Allowed: (if enabled in user's own account)

☒ Remote Printing

☒ File Transfer

☒ Shared Clipboard

Cancel Save Settings

アプリケーションプログラミングインターフェイス

GoToMyPC Corporate APIオフファリングを使用すると、GoToMyPC Corporateアカウントの管理機能およびレポートデータを自社のアカウント管理およびレポートのアプリケーションに統合することができます。

これらのWebサービスAPIにより、HTTPS、XML、SOAP、WSDLといった標準のWebサービステクノロジーを使用して、GoToMyPC Corporateアカウントにプログラムでアクセスすることができます。GoToMyPC Corporate APIオフファリングには次の2種類があります。

- **GoToMyPC Administrator API** : このAPI呼び出しでは、プログラムでGoToMyPC Corporateアカウントのユーザーを作成、修正、および削除することができます。
- **GoToMyPC Reporting API** : このAPI呼び出しでは、GoToMyPC Corporateアカウントからのレポートデータにプログラムでアクセスすることができます。レポートデータの例には、ユーザーおよびゲストの操作内容、ホストと接続に関する情報、および機能設定が含まれます。

APIを有効にするには、Citrix Onlineアカウントマネージャーに問い合わせてください。

Administrator API

Administrator APIでは、GoToMyPC

Corporateのユーザープロビジョニング機能を既存のITインフラストラクチャにシームレスに統合するための手段が提供されます。GoToMyPC

Corporateアカウントのユーザーやマネージャーの設定を主要な管理システムから作成または変更することができるため、アカウント管理プロセス全体が簡略化および合理化されます。また、これらの管理機能を統合することで、GoToMyPC

Corporateアカウントのユーザーをほかのアプリケーションのユーザーアカウントに同期させることができます。

Reporting API

Reporting APIは、GoToMyPC

Corporateのレポートおよびセッションデータをサポート環境にシームレスに統合します。GoToMyPC Reporting APIを介してGoToMyPC

Corporateセッション情報にアクセスすることにより、管理者のローカルアプリケーションにこの情報を長期間保存しておくことができます。また、独自の統合レポートを作成することもできます。プログラムでアクセス可能なデータは、現在のGoToMyPC

Corporateオンラインレポートの内容と同じです。

Windows 7およびWindows VistaでのCtrl+Alt+Delの送信

Windows 7またはWindows

Vistaを搭載したホストPCに対して [Ctrl+Alt+Delを送信] が機能しない場合は、SAS (Secure Attention Sequence) が無効になっている可能性があります。Ctrl+Alt+Delキーの送信機能を有効にするには、GoToMyPCユーザーまたはユーザーのITマネージャーが以下のいずれかの手順に従って設定する必要があります。

いずれの手順でも、設定を始める前にホストPCにGoToMyPC 6.1以降がインストールされていることを確認してください。

GoToMyPCからWindows VistaへのCtrl+Alt+Delの送信の有効化

ドメイングループポリシーまたはローカルグループポリシーの構成

ほとんどの場合、IT管理者がドメインまたはサブドメインのグループポリシーを構成します。ドメインのグループポリシーが「未構成」であるか、コンピューターがドメインにないときは、場合によりローカルグループポリシーを構成する必要があります。

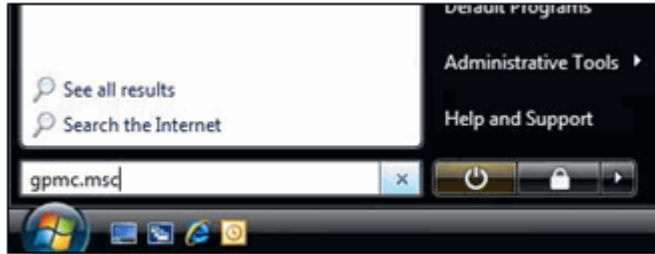
注：ドメイングループポリシーは、ドメイン管理者のみが変更できます。

注：ドメイングループポリシーはローカルグループポリシーより優先されます。

ドメイングループポリシーを構成してGoToMyPCでCtrl+Alt+Delキーを送信可能にするには

1. Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008 R2、またはWindows Server 2008が動作するPCに、ドメイン管理者としてログオンします。
2. Windows 7またはWindows Vista Service Pack 1以降を使用している場合は、グループポリシー管理コンソールをインストールするか有効に設定します。
 - a. Windows 7では、[Windows 7用のリモートサーバー管理ツール](#)をダウンロードしてインストールします。Windows Vistaでは、[Windows Vista用のリモートサーバー管理ツール](#) (RSAT) をMicrosoftからダウンロードしてインストールします。
 - b. コントロールパネルの [プログラムと機能] で、[Windowsの機能の有効化または無効化] をクリックします。
 - c. [リモートサーバー管理ツール] > [機能管理ツール] の順に選択し、[グループポリシー管理ツール] の横のチェックボックスをオンにします。

3. Windows Server 2008 R2またはWindows Server 2008を使用している場合は、グループポリシー管理コンソールをインストールするか有効に設定します。
 - a. サーバーマネージャーを起動します。
 - b. [機能] セクションの [機能の追加] をクリックします。
 - c. [グループポリシーの管理] の横のチェックボックスをオンにします。
4. Windowsの [スタート] ボタン  をクリックします。
5. 検索ボックスに「**gpmc.msc**」と入力して、グループポリシー管理コンソールを開きます。
6. [グループポリシーの管理] ウィンドウの左ペインで、管理対象のドメインが表示されるまで矢印をクリックしてナビゲーションツリーを展開します。
7. ドメインまたはサブドメインで、GoToMyPCによるCtrl+Alt+Delキーの送信を妨げるポリシーを含むグループポリシーオブジェクトを特定します。
8. 該当するグループポリシーオブジェクトを右クリックし [編集] を選択します。
9. 続けて、[ソフトウェアSASのグループポリシーを変更する](#) 手順に従って設定します。

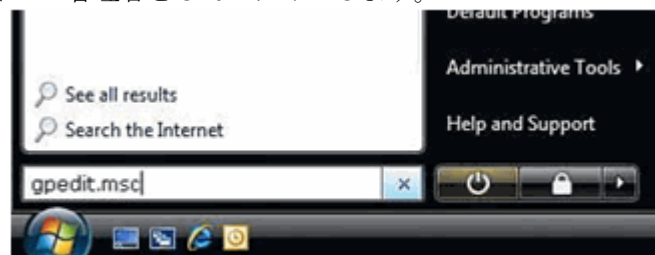


注：ドメイングループポリシーの変更は、ワークステーションを再起動するまで適用されません。各ワークステーションでgpupdate /forceコマンドを使用して、ポリシーを直ちに有効にします。

注：属すドメインを特定することはできません。IT管理者に問い合わせてください。Ctrl+Alt+Delコマンドの送信を有効にするために、IT管理者はドメイン制御されたグループポリシーを変更する必要があります。

ローカルグループポリシーを構成してGoToMyPCでCtrl+Alt+Delキーを送信可能にするには

1. 特定のWindows 7またはWindows VistaのPCに、ローカルまたはドメインの管理者としてログオンします。
2. Windowsの [スタート] ボタン  をクリックします。
3. 検索ボックスに「**gpedit.msc**」と入力して、グループポリシーエディターを開きます。
4. 続けて、[ソフトウェアSASのグループポリシーを変更する](#) 手順に従って設定します。



ソフトウェアSASのVistaグループポリシーの変更

ソフトウェアSASのグループポリシーを変更するには

1. グループポリシーオブジェクトエディターの左ペインで、[コンピューターの構成] > [管理用テンプレート] > [Windowsコンポーネント] > [Windowsログオンのオプション] の順に選択します。
2. [ソフトウェアのSecure Attention Sequenceを無効または有効にする] のポリシーを右クリックして、[プロパティ] を選択します。
3. 適切な設定を選択して [OK] をクリックし、設定を適用します。
 - ドメイングループポリシーを設定する場合は、[未構成] オプションを選択すると、各コンピューターのローカルグループポリシーが使用されます。このオプションは、ローカルグループポリシーを設定する場合の[無効]と同じです。
 - [有効] オプションを選択すると、グループポリシーが適用されます。ポリシーの値が[なし]に設定されている場合を除いて、GoToMyPCによりCtrl+Alt+Delキーを送信できます。
 - [無効] オプションを選択すると、グループポリシーが無効になります。GoToMyPCによりCtrl+Alt+Delキーを送信できます。

